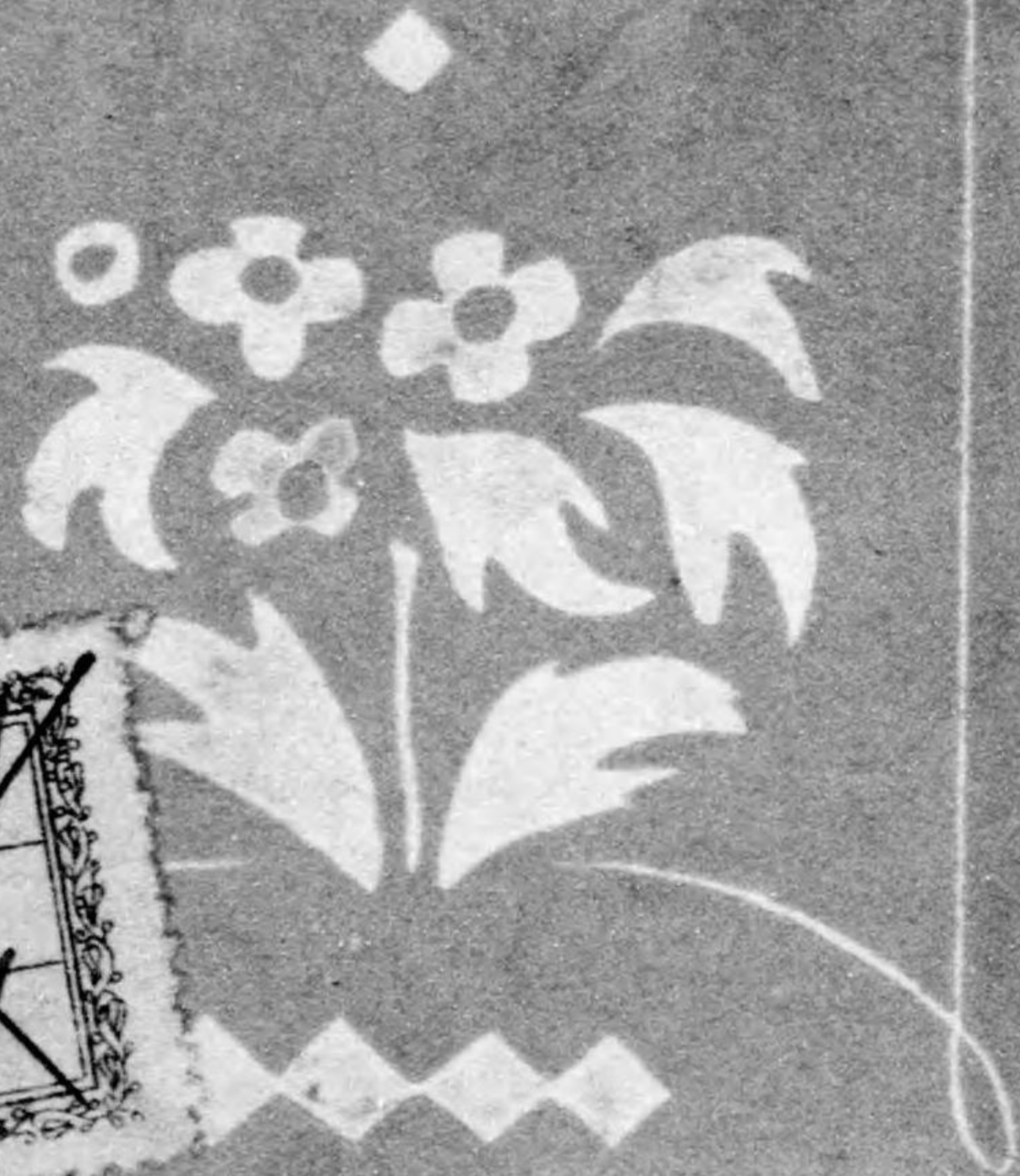
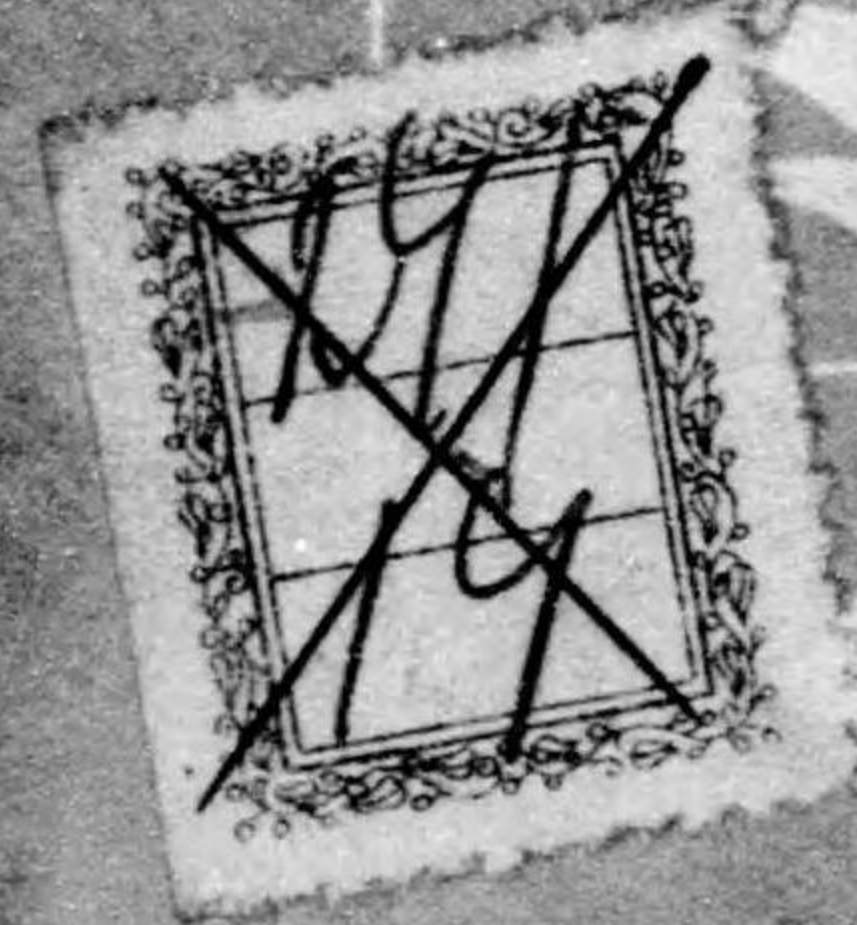
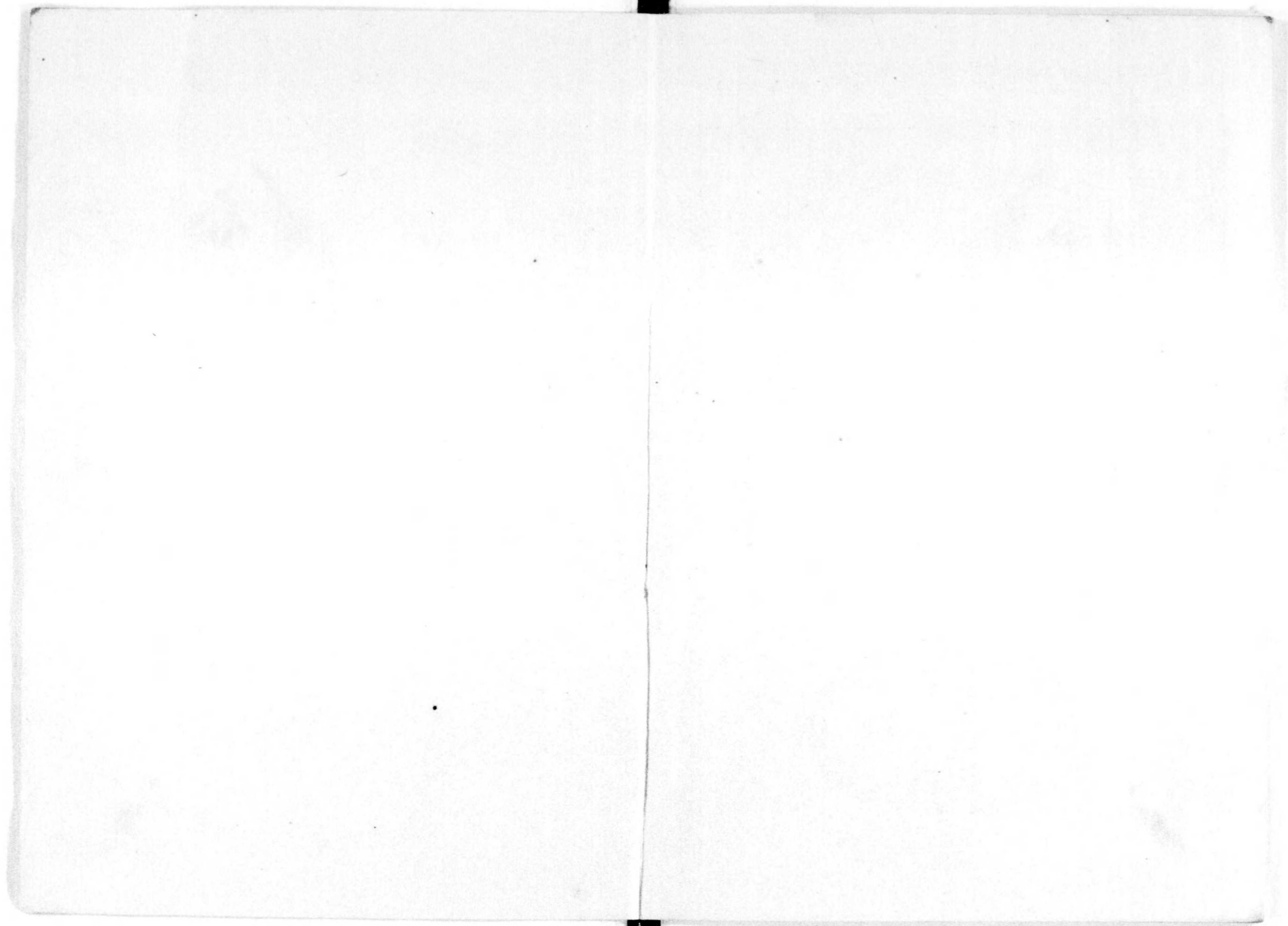


始



25/9
新撰數學叢書
級 數
數學研究會編





特100

983

新撰數學叢書

級數

數學研究會編



大正
11. 9. 25
東京
文交發行

新撰數學叢書

級 數

數學研究會編

級數ハ中學校ノ四年生ノ習フ部分デア
カラシテ云ハ、高等學校ノ試験問題ハ毎
年必ズヤコ、カラ出ルコトハ定マツテル
位大切ナ所デアル計リテナク因數分解ニ
シロ方程式ニシロ學ブ者ノ無趣味ナト云
フコトナク概シテ面白味ノアル部分デス。
本書ハ餘程柔カク書イテ然カモ小冊子デ
ハアルガ練習問題ヤ何ニカ出來得ル限リ
入レタノデアルカラシテ受験者、獨習者、
複習者ノ參考書トシテハ至ツテ町切デア
ルコトハ編輯者ノ深ク信ツテ居ルトコロ
デス。

編者識

東京文陽堂發行

目 次

	頁
第一編 等差級數	1
1 級數	1
2 等差級數	3
3 一般項 (末項)	7
〔練習問題 I〕	11
4 等差中項	11
〔練習問題 II〕	16
5 等差級數ノ和	16
〔練習問題 III〕	21
6 項數ヲ求ムルコト	23
〔練習問題 IV〕	26
7 等差級數ヲ組分ケセル和	26
8 證明問題	30
〔練習問題 V〕	34
9 等差級數ヲナス未知數	35
〔練習問題 VI〕	38

2 目 次

10	應用問題	39
	[練習問題 VII]	43
11	幾何學ノ應用	44
	[練習問題 VIII]	46
第二編 調和級數		48
12	調和級數	48
	[練習問題 IX]	57
13	調和中項	58
14	等差級數ト調和級數	61
	[練習問題 X]	65
第三編 等比級數		67
15	等比級數	67
16	一般項〔末項〕	70
	[練習問題 XI]	73
17	等比中項	74
18	各中項ノ關係	78
19	等比級數ノ和	81
	[練習問題 XII]	87
20	證明問題	88

目 次 3

	[練習問題 XIII]	92
21	等差級數ト等比級數	94
	[練習問題 XIV]	97
22	等差級數ト等比級數ノ證明問題	98
	[練習問題 XV]	101
23	等差, 等比ト調和ノ各級數	102
	[練習問題 XVI]	104
第四編 無限等比級數		106
24	無限等比級數	106
	[練習問題 XVII]	116
25	應用問題	118
	[練習問題 XVIII]	123
26	循環小數	125
27	循環小數ヲ分數ニ直スコト	127
第五編 雜級數		136
28	雜級數ノ諸例解	136
附 錄 練習問題解答		153

級 數

第 一 編

等 差 級 數

1. 級數

或順序ニ並ンテ居ル三ツ以上ノ一列ノ數ガアツテ其ノ各數ハ皆其ノ初メノ數カラ順序ニ同ジ様ナ關係ガアルトキニハコノ一列ノ數ヲ級數ト云フノデス。ソノ各ノ數ヲ級數ノ項ト云ヒマス。

例ハ

$$2, 4, 6, \dots, 20$$

トカ $a, 2a, 3a, \dots, na$

又ハ $1^3, 2^3, 3^3, \dots, n^3$

サドバ即チ級數デス。

特ニ級數ノ最初ノ項ノコトヲ初項ト云ヒ、ソノカチ第二番目、第三番目、……第 n 番目ニアル

項ノコトヲ第二項, 第三項, ………, 第 n 項ト云ヒ, 最後ニアル項ハ **末項** ト云ヒマス。

級數ノ項數ガ限リノナイトキニコノ級數ハ **無限級數** デ, 項數ガ n 個 (n ハ正ノ整數) アルモノヲ **有限級數** ト云ヒマス。

代數學デ級數ヲ論ズルニハ高等ノ數學ノ力ニ依ラナケレバナラヌモノガ大部デアアルガ本書デアハ中學校標準テ然カモ初學者ト高等ノ諸學校ニ行ク受験ノ準備者トニ參考タラシメントシテ書イタノデスカラ高尚ナ部分ハアリマセン。

問題 1 $1 \times 2, 2 \times 3, 3 \times 4, \dots$ ノ第 n 項ヲ書ケ。

解 初項, 第二項, 第三項, ……ト見テ行クト $1, 2, 3, \dots$ トソレゾレアル數ニ $2, 3, 4, \dots$ ト云フ數即チ初メノ數ヨリ 1 ヅ、大キイ數ヲ掛ケテ出來テ居ルカラシテ第 n 項ノ初メノ數ハ n デアツテ掛ケル 1 大キイ數ハ $n+1$ デアルカラシテ第 n 項ハ $n \times (n+1)$ 即チ $n(n+1)$ デス。

問題 2 第 n 項ガ $\frac{1}{2n(2n+2)}$ ナル級數ノ

初項, 第二, 第三項ヲ求メヨ。

解 $n=1, n=2, n=3$ トシテ與ヘラレタトコ

ロノ數 $\frac{1}{2n(2n+2)}$ ニ代入シテ出來マス。

$$\text{初項ハ } \frac{1}{2 \times 1(2 \times 1 + 2)} = \frac{1}{2 \times 4} = \frac{1}{8}$$

$$\text{第二項ハ } \frac{1}{2 \times 2(2 \times 2 + 2)} = \frac{1}{4 \times 6} = \frac{1}{24}$$

$$\text{第三項ハ } \frac{1}{2 \times 3(2 \times 3 + 2)} = \frac{1}{6 \times 8} = \frac{1}{48}$$

2. 等差級數

級數ノ項ガ順次ニ或同ジ數ヲ加ヘテ作ラレテ居ルトキ即チ後ノ項カラ直ク前ノ項ヲトル時分ニ差ガ一定ナル級數ヲ **等差級數** 又ハ **算術級數** (A. P.) ト云フノデソノ一定ナトコロノ差ヲ **公差** ト云ヒマス。

例ヘテ見ルト

$$1, 3, 5, 7, \dots$$

トカ又ハ

$$a, 4a, 7a, 10a, \dots$$

トカ云フ一列ノ數ヲ見ルト初メハ

$$3-1=2, 5-3=2, 7-5=2, \dots$$

デアツテ

$$4a-a=3a, 7a-4a=3a, 10a-7a=3a, \dots$$

デアルカラシテ初メハ初項 1, 公差 2 ナ級數テ後ノ方ハ初項 a テ公差ガ $3a$ ナ等差級數デス。ソレテ次ノコトガ知レルデセウ。

「初項, 公差ヲ知レバ等差級數ハ定マル」

又公差ガ正ナトキニハ項數ガ増シ次第ニ値ガ大キクナリ, 公差ガ負デアルト次第ニ小サクナルモノデス。

問題 1 初項 5, 公差 3 ナル等差級數ヲ第五項マデ書ケ。又公差ヲ -3 トシテ試ミヨ。

解 公差ガ 3 ノトキニハ 3 ダケ順次ニ加ヘテ

初項	第二項	第三項	第四項
<u>5</u>	<u>5+3=8</u>	<u>8+3=11</u>	<u>11+3=14</u>

第五項

$$14+3=17 \text{ デアツテ公差ガ } -3 \text{ ノトキニハ}$$

<u>5</u>	<u>5-3=2</u>	<u>2-3=-1</u>	<u>-1-3=-4</u>
----------	--------------	---------------	----------------

$-4-3=-7$ トナルコトガ誰レニモ判ルデセウ。

問題 2 初項ガ 6, 第二項ガ 2 ナルトキ第三項, 第四項ヲ求メヨ。

解 第二項カラ初項ヲ減ジテ公差ガ出來ルノデアルカラ公差ハ $2-6=-4$ デアル。ソレテ

$$\text{第三項ハ } 2+(-4)=-2$$

$$\text{第四項ハ } -2+(-4)=-6 \text{ トナリマス。}$$

注意 コレテ等差級數ト云フ意義モ大抵ハ判リマセウ。ソレテ算術ア云フ奇數(半ノ數)ト偶數(調ノ數)ハ級數ト云フ見地カラシテ云ヘバ

奇數 1, 3, 5, …… ハ初項 1, 公差 2 ナ等差級數デアツテ

偶數 2, 4, 6, …… ハ初項 2, 公差 2 ナ等差級數デス。

問題 3 $2b-a, b, a$ ハ等差級數ナルカ。

解 $b-(2b-a)=a-b$, $a-b$ コレガ第二項ト初項トノ差ト第三項ト第二項トノ差アドレモ $a-b$ トナルカラシテコレハ初項 $2b-a$, 公差 $a-b$ ナ等差級デス。

3. 一般項〔末項〕

初項が a テ公差が d テアル等差級數ハ第二項ハ初項 a ヨリモ d ダケ大キイカラシテ $a+d$ テアツテ第三項ハ第二項ヨリモ d ダケ大キイカラ $a+2d$ テアルカラシテ追ツテ知ルコトが出来ル。

即チ	初項	a
	第二項	$a+d$
	第三項	$a+2d$
	第四項	$a+3d$
	第五項	$a+4d$

ソコテ第 n 項 (n ハ正ノ整数) チ l トスルト

$$l = a + (n-1)d \dots\dots\dots (I)$$

デアツテコノ式ノ n チ 1 トスレバ

$$a + (1-1)d = a + 0 = a$$

n チ 2 トスレバ

$$a + (2-1)d = a + 1 \times d = a + d$$

n チ 3 トスレバ

$$a + (3-1)d = a + 2 \times d = a + 2d$$

トナルヤウニ n チ 1, 2, 3, トスルト順次ニ初項, 第二項, 第三項, チ知ルコトが出来テ等差級數ノ任意ノ項ヲ作り得ルトコロノ一般ナ式デアアルカラ公式 (I) ノコトヲ等差級數ノ一般項 ト云ヒマス。

(I) 第 x 項ガ x ニ關スル一次式デアアル級數ハ等差級數ニ限ルモノデス。 (x ハ正ノ整数)

解 p ト q ハ既知數デアアル第 x 項ヲ $p + qx$ ノ一次式トスルト

$$\begin{aligned} \text{第 } n \text{ 項ハ } p + qn &= p + q(n-1) + q \\ &= p + q + q(n-1) \end{aligned}$$

トナルカラシテ一般項ノ公式 (I) ト對照シテ見テ初項ガ $p+q$ テアツテ公差ガ q テアル等差級數ナコトガ判ルデセウ。

(II) 等差級數ノ各項ニ正又ハ負ノ同ジ數ヲ加ヘテモ其ノ結果ハマタ等差級數チナス。

解 等差級數ノ初項ヲ a , 公差ヲ d トスルトソノ級數ハ

$$a, a+d, a+2d, a+3d, \dots\dots\dots$$

アアルガ各項ニ加フル數ヲ b トスルトツノ級數ハ
 $a+b$ $a+b+d$, $a+b+2d$, $a+b+3d$, ……
 トナルカラシテ初項ガ $a+b$ テアツテ公差ガ d
 テアル等差級數デス。然カモ公差ニハ變化ガ來マ
 セン。

(III) 等差級數ノ各項ニ同シ數ヲ乘ズルモ亦
 差級數ヲナス。

注意 以上述べタ (I), (II), (III) ノコトハ
 一般項ノ公式ニ附隨シテ良ク使ハレルトコロノ關
 係デス。

問題 1 初項 5, 公差 3 ナル等差級數ノ第三
 十項ヲ求メヨ。又公差 -3 ナラバ如何。

解 公式 (I) ヲ適用スルト

$$a=5, d=3, n=30 \text{ テアルカラ}$$

$$\text{第三十項ハ } 5+(30-1)\times 3 = \underline{92}$$

デアツテ $d=-3$ ノトキニハ

$$5+(30-1)\times(-3) = -\underline{82}$$

問題 2 等差級數ノ第六項ハ 20, 第九項ガ
 32 ナル級數ヲ求メヨ。

解 初項ヲ a , 公差ヲ d トスルト

$$a+(6-1)d=20 \text{ ……(1)}$$

$$a+(9-1)d=32 \text{ ……(2)}$$

$$(2) \text{ カラ (1) ヲ引テ } 3d=12 \therefore d=4$$

コノ d ノ値ヲ (1) ニ代入シテ

$$a+(6-1)\times 4=20 \quad a=0$$

デアアルカラ求ムル等差級數ノ數列ハ

$$0, 0+4, 0+4\times 2, 0+4\times 3, 0+4\times 4,$$

$$\text{即チ } \underline{0, 4, 8, 12, 16, \dots\dots}$$

問題 3 7 ヨリ初メテ 7 ノ倍數ノミヲ順次ニ
 列記スルトキ第四十五番目ノ數ハ何カ。

解 7 カラ初メテ順次 7 ノ倍數ハ

$$7\times 1=7, 7\times 2=14, 7\times 3=21, \dots\dots$$

デアツテ云ハバ初項 7, 公差 7 テアルトコロノ
 等差級數デアアルカラ求ムル第四十五番目ノ數ハ

$$7+(45-1)\times 7 = \underline{315}$$

問題 4 $\frac{2}{1+\sqrt{3}}, \frac{1}{2-\sqrt{3}}, \dots\dots$ ナル

等差級數ノ第十九項ヲ求メヨ。

解 初項 a ヲ有理化シテ

$$a = \frac{2}{1+\sqrt{3}} = \frac{2\sqrt{3}-1}{(\sqrt{3}+1)(\sqrt{3}-1)}$$

$$= \frac{2(\sqrt{3}-1)}{2} = \sqrt{3}-1$$

デアツテ公差 d ハ

$$d = \frac{1}{2-\sqrt{3}} - \frac{2}{1+\sqrt{3}}$$

$$= \frac{2+\sqrt{3}}{(2+\sqrt{3})(2-\sqrt{3})} - (\sqrt{3}-1)$$

$$= \frac{2+\sqrt{3}}{4-3} - \sqrt{3} + 1 = 2 + \sqrt{3} - \sqrt{3} + 1 = 3$$

トナルカラ公式 [I] ノ n ガ 19 ナトキ即チ第十九項ノ數ハ

$$l = (\sqrt{3}-1) + (19-1) \times 3$$

$$= \sqrt{3}-1 + 54 = \underline{\underline{53+\sqrt{3}}}$$

[練習問題 I]

1. 第 n 番目ノ偶數及ビ奇數如何。
2. 第 n 項ガ $4n-3$ ナル級數ヲ書ケ。
3. 第三項ガ 1, 第十項ガ 3 ナル等差級數ノ初項ト公差ヲ求メヨ。

4. 初項ハ $\frac{5a}{3+\sqrt{7}}$ 第四項ガ $\frac{4a}{2\sqrt{7}-5}$ ナル等差級數ノ第十項ハ如何。

5. 5, 10, 15, …… ナル級數ノ第何項ガ 10000) トナルカ。

注意 要スルニ本節述ベタル公式 [I] ハ l, a, n, d ノ四ツノ文字ガアルカラシテヨノ四ツノ中三ツノ値ガ判ツテ残リ一ツヲ知ルコトニ歸スルノデアリマス。

4. 等差中項

三ツノ數ガ等差級數ヲナストキニハ中間ノ數ヲ他ノ二ツノ數ノ等差中項 (又ハ 算術平均 トカ 相加平均) ト云ヒマス。

例へて見ルト 5, 8, 11 ト云フ三ツノ數ハ初項が 5 テ公差が 3 ナ等差級數テ 8 ハ 5 ト 11 ノ等差中項ト云フノデス。

一般的ニ a, x, b が等差級數ヲナストキ、等差中項ハ x テアツテ

$$x - a = b - x$$

ト云フ關係ハ公差カラ出來ルカラシテコレカラ

$$x = \frac{1}{2}(a + b)$$

ソレテ a, b ノ等差中項 x ハ a ト b ノ和半ニ相當シテ居マス。ソレダカラシテ a, b が判ツテ居レバ等差中項 x ナ知ルコトが出來テコノ x ナ作ルコトヲ a, b ノ間ニ等差中項ヲ ^{ソウニユウ}挿入ストモ云フテ居マス。

次ニ三ツヨリモ多イ數が等差級數ヲナストキニソノ初項ト末項ヲ除イタ他ノ數ヲ兩端ノ二數ノ等差中項ト云フノテ例へて見ルト $m + 2$ 個ノ數

a, x, y, z, \dots, t, b が等差級數ヲナシテ居ルトキニ x カラ t マデノ m 個ノ數ヲ a, b, m 個ノ等差中項ト云フノデス。ソウシテ

コノ m 個ノ等差中項ヲ作ルコトヲ m 個ノ等差中項ヲ挿入スト云ヒマス。

トコロテ初項が a テ末項 b ナ $m + 2$ 項カラナル等差級數ノ公差ヲ d トスルトキニハ

$$b = a + (m + 2 - 1)d \quad \therefore d = \frac{b - a}{m + 1}$$

$$\text{ソレテ } x = a + \frac{b - a}{m + 1} = \frac{ma + b}{m + 1}$$

$$y = a + 2 \frac{b - a}{m + 1} = \frac{(m - 1)a + 2b}{m + 1}$$

$$z = a + 3 \frac{b - a}{m + 1} = \frac{(m - 2)a + 3b}{m + 1}$$

.....

ト云フ具合デアルカラシテ等差中項ノ第 n 番目

$$\frac{(m - n + 1)a + nb}{m + 1}$$

デアサレルコトが判ルテセウ。

問題 1 15 ト 3 トノ間ニ 5 個ノ等差中項ヲ挿入セヨ。

解 コノ級數ノ公差ヲ d トスルト 15 ト 3 ノ

外ニ 5 個ノ中項が入ツテ 7 項アル級數ダカラ

$$3 = 15 + (7-1)d \quad \therefore d = -2$$

ソレテ挿入セラル、五ツノ項ハ

$$15-2 = 13, \quad 13-2 = 11, \quad 11-2 = 9$$

$$9-2 = 7, \quad 7-2 = 5$$

トナルカラ求ムル級數ハ

$$\underline{15}, \quad \underline{13}, \quad \underline{11}, \quad \underline{9}, \quad \underline{7}, \quad \underline{5}, \quad \underline{3}$$

問題 2 5 ト 33 トノ間ニ 6 個ノ中項ヲ挿入スベシ。 (答) 9, 13, 17, 21, 25, 29

問題 3 等差級數ノ各項ノ間ニ夫々其ノ相隣レル二項ノ等差中項ヲ挿入スレバコレモ亦等差級數ヲナス。

解 初項ヲ a , 等差ヲ d トスルト

$$\text{級數ハ } a, a+d, a+2d, a+3d, \dots$$

トナツテ相隣レル二項ノ

$$\text{等差中項ハ } a + \frac{1}{2}d, a + \frac{3}{2}d, a + \frac{5}{2}d, \dots$$

トナルカラシテコレノ中項ヲ挿入シテ作ツタ數列ハ

$$a, a + \frac{1}{2}d, a+2d, a + \frac{3}{2}d, a+2d,$$

$$a + \frac{5}{2}d, a+3d, \dots$$

トナルノデコレハ a ナ初項トシ $\frac{1}{2}d$ ナ公差トスル等差級數デス。

問題 4 四ツノ數 a, b, c, d ガ等差級數ヲナストキハ $a+d = b+c$ ナリ。逆ハ如何。

解 初項ガ a デアルコトガ判ツテ居ルカラシテ公差ヲ x テ表ハスト

$$b = a+x, \quad c = a+2x, \quad d = a+3x$$

$$\text{デアルカラ } a+d = a+a+3x = 2a+3x$$

$$\text{又 } b+c = a+x+a+2x = 2a+3x$$

$$\therefore a+d = b+c$$

次ニ逆ヲ述ベルト

四ツノ數 a, b, c, d ニ於テ $a+d = b+c$ ナルトキハ a, b, c, d ハ等差級數ヲナス。トナルガコレガ果シテ成立スルカ否カヲ研究スルノデス。

$$\text{サテ } b = a+x, \quad c = a+y, \quad d = a+z$$

$$\left. \begin{array}{l} \text{トスルト } a+d = a+a+z = 2a+z \\ \text{又 } b+c = a+x+a+y = 2a+x+y \end{array} \right\} \therefore x+y=z$$

テハアルガ a, b, c, d が等差級數ヲナスノニハ

$$b-c = \underbrace{y-x} = \underbrace{d-c} = \underbrace{z-y}$$

即チ $z=2y-x$ ト云フ關係ガナケレバナラヌ
ガ $x+y=z$ ト云フ式ハ $z=2y-x$ ト云フ條件ヲ必
ズ持ツテ居ルトハ限ラナイノデアアルカラシテ逆ハ
恒ニ成立スルコトハ出來ナイ。

〔練習問題 II〕

1. 二數 a, b ノ間ニ m 個ノ等差中項ヲ挿入
スルトキ a ヨリ第 n 番目ノ項ヲ求メヨ。
 2. 10 ト或數トノ間ニ 13 個ノ等差中項ヲ挿
入シタルニソノ中 10 ヨリ數ヘテ第七番目が 0
トナルコトヲ知リテ或數ヲ求メヨ。
 3. 等差級數ノ兩外項ヨリ數ヘテ同ジ番號ニ
アル二項ノ和ハ常ニ兩外項ノ和ニ等シ。
 4. $a+b$ ト $a-b$ トノ等差中項如何。
5. 等差級數ノ和

初項 a , 公差 d , 項數 n , 末項 l デアル等差級
數ノ各項ノ和ヲ S トスルト

$$S = a + (a+d) + (a+2d) + \dots + (l-d) + l$$

トナリマス。又コノ數列ヲ反對ニ列ベテ

$$S = l + (l-d) + (l-2d) + \dots + (a+d) + a$$

トナルカラシテコノ二式ヲ邊々相加ヘルト

$$2S = (a+l) + (a+l) + \dots + (a+l) + (a+l)$$

デ $a+l$ ト云フ項ノミガ n 個アルカラシテ

$$2S = (a+l) \times n$$

$$\therefore S = \frac{n(a+l)}{2} \dots\dots [II]$$

ソコデコノ右邊ノ l ノ代リニ $a+(n-1)d$ ヲ
入レルト云フト

$$S = \frac{n}{2} \{2a + (n-1)d\} \dots\dots [III]$$

問題 1 $1+2+3+\dots+n = \frac{n}{2}(n+1)$ ナ
ルコトヲ述ベヨ。

注意 正ノ整数 $1, 2, 3, \dots$ ヲ順次列ベタ
トコロノ數列ヲ自然數ノ列ト云ヒマス。本問ノ

自然数ノ和ノ公式ト云フテ良ク用井ラレ、モノデ
ス。

解 公式〔II〕ニ當テメルト項數ハ n 、初項ハ
1 末項 n ダカラシテ總和 S ハ

$$S = \frac{n(1+n)}{2} \text{ デス。}$$

問題 2 $\frac{1}{\sqrt{2}+1}, \sqrt{2}, \frac{1}{\sqrt{2}-1}, \dots$

…ナル等差級數ノ第八項マデノ和ヲ求メヨ。

解 公式ノ〔III〕ニヨツテ

$$a = \frac{1}{\sqrt{2}+1} = \sqrt{2}-1$$

$$d = \sqrt{2} - (\sqrt{2}-1) = 1, \quad n = 8$$

ダカラシテ

$$S = \frac{8}{2} \{ 2 \times (\sqrt{2}-1) + (8-1) \times 1 \}$$

$$= 4(5+2\sqrt{2})$$

コノ様ニ分數ノ無理式ハ有理化シテカラシテ計
算スル方が便利ナトキガ多イ。

問題 3 三桁ノ整數ニシテ 9 ニテ整除セラル
、數ノ總和ヲ求メヨ。

解 三桁ノ整數デ一番小サイノハ 100 デ一番
多キイノハ 999 デアツテ

$$100 = 9 \times 11 + 1, \quad 999 = 9 \times 111 \text{ ダカラ}$$

コノ 100 ト 999 トノ間ニアル 9 デ整除セラル
、數ハ $9 \times 12, 9 \times 13, 9 \times 14, \dots, 9 \times 111$
デアアルコトカラシテ項數ハ

$$111 - 11 = 100 \text{ デス。}$$

ソレデコレハ公式〔II〕デモ亦〔III〕デモドレ
デモ適用スルコトガ出來ルガ此所デハ〔II〕ヲ使

$$\text{フテ } S = \frac{100}{2} \times \{ 9 \times 12 + 9 \times 111 \} = 50 \times$$

$$\{ 9 \times (12 + 111) \} = 50 \times 9 \times 123$$

$$= \underline{\underline{55350}}$$

注意 少シノ計算ニモ馬鹿正直ニ計算スルヨリ
モ代數的ニ簡便ナ方法ヲ注意シテ計算スルコトハ
大切ナコトデス。

問題 4 ニツノ等差級數ニ於イテ初項ヨリ第
 n 項マデノ和ノ比ハ $(7n+2) : (n+4)$ ナルトキ

第 m 項ノ比ヲ求メヨ。

解 初項ヲ a, a' トシ公差ヲ d, d' トシ第 n 項マデノ總和ヲ S, S' トスルト

$$S = \frac{n}{2} \{2a + (n-1)d\},$$

$$S' = \frac{n}{2} \{2a' + (n-1)d'\}$$

デアルカラシテコノ比ヲ作ツテ

$$S : S' = \{2a + (n-1)d\} : \{2a' + (n-1)d'\} \\ = 7n + 2 : n + 4$$

コノ式ノ n ノ代リニ $2m-1$ ナ代入シテ來ルト

$$2a + (2m-1-1)d : 2a' + (2m-1-1)d \\ = 7(2m-1) + 2 : (2m-1) + 4$$

コレヲ簡約シテ

$$a + (m-1)d : a' + (m-1)d' \\ = 14m - 5 : 2m + 3$$

トナツテコノ式ノ左邊ノ前項ト後項ハ第 m 項デア
アルカラシテ求ムル比ハコノ比例式ノ右邊デス。

[練習問題 III]

1. 100 ヨリ 1000 マデノ中ニテ 7 ニテ整除セラル、數ノ和ヲ求メヨ。

2. 500 ヨリ 1000 マデノ中ニ於ケル奇數ノ和ヲ求メヨ。

3. 次ノ級數ノ第十二項マデノ和ヲ求メヨ。

(i) $2 + 3.75 + 5.5 + \dots$

(ii) $-4 - 1 + 2 + \dots$

(iii) $1 + 2\frac{2}{3} + 4\frac{1}{3} + \dots$

(iv) $\frac{1}{1+\sqrt{2}} + (-1) + \frac{1}{1-\sqrt{2}} + \dots$

(v) $(p+1) + (p+2) + (p+3) + \dots$

(vi) $\frac{n-1}{n} + \frac{n-2}{n} + \frac{n-3}{n} + \dots$

(vii) $\frac{a-b}{a+b} + \frac{2a-2b}{a+b} + \frac{5a-3b}{a+b} + \dots$

4. 200 ト 700 トノ間ニアル數ニシテ 13 ニテ割ルトキ剩餘 7 ノ出ヅル數ノ和ヲ求メヨ。

5. 第 n 項が $\frac{5}{2} - 3n$ ナル等差級數ノ初項ヨリ二十項マデノ和ヲ求メヨ。

6. 等差級數ノ初項ヲ a , 公差ヲ d , 末項ヲ l , 總和 S ナトスルトキハ次ノ關係アリ。

$$(i) \quad d = \frac{l^2 - a^2}{2S - (a + l)}$$

$$(ii) \quad S = \frac{1}{2d} \{l^2 - a^2 + (l + a)d\}$$

7. 1 ヨリ始マル n 個ノ奇數ノ和ハ完全平方數ナルコトヲ證明セヨ。

8. 8, 16, 24, 32, …… ナル級數ノ初項ヨリ任意ノ項マデノ和ニ 1 ヲ加ヘタルモノハ或奇數ノ平方ニ等シキコトヲ證明セヨ。

9. n 項ノ和ガ n^2 ニ等シキ等差級數ノ第十項マデノ和ヲ求メヨ。

10. 等差級數ノ初メノ m 項ノ和ハ n , 初メノ n 項ノ和ガ m ニ等シキトキ第 $(m \pm n)$ 項ノ和ヲ求メヨ。

11. 等差級數ノ初項ヨリ p 項マデノ和ハ初項

ヨリ q 項マデノ和ニ等シキトキ $p+q$ 項マデノ和ハ零トナルコトヲ述べヨ。

12. 等差級數ノ n 項ノ和ガ n ノ如何ニ拘ラズ $n(5n-4)$ ナルトキ初項及公差如何。

13. 等差級數ノ第 $p+q$ 番目及ビ第 $p-q$ 番目ノ項ハソレゾレ a, b ナルトキ p 番目及ビ q 番目ノ項ヲ求メヨ。

14. 等差級數ノ初メノ十項ノ和ガ次ノ五項ノ和ニ等シキトキハ第二項, 第四項, 第七項ハ連比例ヲナス。

6. 項數ヲ求ムルコト

前節テ云フタ三ツノ公式 (I), (II), (III) ハ何レモ項數 n ヲ含ンテ居ル關係カラシテ初項 a , 公差 d , 末項 l , 總和 S ノ色々ナコトカラ n ガ知ラレマス。然カモ公式 (III) ハ公式ノ (I) ト (II) カラシテ來タモノデアツテ a, d, l, S, n ノ五ツ (即チ五元素) ノ中カラ三ツヲ知ツテ他ノ二ツヲ求メルコトガ出來ルモノデス。即チ公式 (I) ハ l, a, n, d ノ四ツダカラ三ツヲ知ツテ他ノ一ツガ判リ,

公式 (II) に S, n, a, l がカラシテ三ツヲ知ツテ他ノ一ツヲ知ルコトが判ルテセウ。

問題 1 等差級数 36, 32, 28, …… ノ幾項ノ和が 156 トナルカ。

解 公式 (III) に於テ

$$S=156, a=36, d=32-36=-4$$

がカラシテコレカラ n を求ムルバヨロシイ。

$$156 = \frac{n}{2} \{2 \times 36 - (n-1) \times 4\}$$

整頓シテ $n^2 - 19n + 78 = 0$

コレヲ解イテ $n=6$ 或ハ 13

がカラ求ムル項數ハ 6 又ハ 13 テス。

注意 項數 n ハ正ノ整數デアルコトハ勿論デアルカラシテ n ノ値トシテ負ノ數ヤ又ハ正デアツテモ分數ヤ小數テハ項數トシテ採用スルコトハ出來マセン。

問題 2 公差 -3 , 末項 -3 , 總和 -264 ナル等差級數ノ項數 n を求メヨ。

解 初項ヲ a トスルト公式ノ (II) ト (I) トカラ次ノ聯立方程式が出來マス。

$$\frac{n}{2}(a-39) = -264 \dots \dots \dots (1)$$

$$a + (n-1)(-3) = -39 \dots \dots \dots (2)$$

(2) カラシテ $a=3n-42$ トナルカラシテ (1)

ニ代入スルト $\frac{n}{2}(3n-42-39) = -264$

整頓シテ $n^2 - 27n + 176 = 0$

コレヲ解イテ $n=11$ 或ハ 16

トナルカラ求ムル項數ハ 11 項 或ハ 16 項 テス。

問題 3 等差級數ノ第七項ハ 12, 第十二項ハ 7, 各項ノ總和 171 ナリ。項數ヲ求ム。

解 初項ヲ a , 公差ヲ d トスルト

$$a+6d=12, a+11d=7 \therefore a=18, d=-1$$

がカラシテ項數ヲ n トスルト

$$\frac{n}{2} \{18 \times 2 + (n-1)(-1)\} = 171$$

コレヲ解イテ $n=18$ 或ハ 19

ソレテ項數ハ 18, 19 ナコトが判ル。

〔練習問題 IV〕

1. 初項 15, 公差 -3 ナル等差級數ノ總テノ項ノ和 45 ナルトキ項數如何。

2. 8, 11, 14, …… ナル等差級數ハ初項ヨリ幾項マデノ和ガ 253 トナルカ。

3. 初項 200, 第十二項 163 ナル等差級數ノ正數ヲトル項ノ數如何。

4. 1, 5, 9, …… 及ビ 10, 13, 16, …… ナル二組ノ等差級數ニ於イテ初メヨリ同ジ數ノ項ヲトリテ前者ノ和ガ後者和ヨリ 30 以上大ナラシメントス。少クトモ幾項ヲトルカ。

7. 等差級數ヲ組分ケセル和

問題 1 連續セル奇數ヲ次ノ如ク組分ケスル

$$1 \mid 3, 5 \mid 7, 9, 11 \mid 13, 15, 17, 19 \mid \dots$$

コノ第 n 組ニ於ケル n 個ノ數ノ和ハ n^3 ナルコトヲ證明セヨ。

解 一寸コレヲ見タ計リテ初メノ讀者ハ手モ足

モ出ナイテセウ。餘程熟考セナケレバナリマセン。

第 n 組ノ最後ノ數ニ目星ヲ付ケテ初メカラ數ヘテ行クト

$$1+2+3+\dots+n=\frac{1}{2}n(n+1)$$

番目ノ當ツテ居ルカラシテ最後ノ數ハ公式ノ〔 I 〕カラシテ

$$1+\left\{\frac{1}{2}n(n-1)-1\right\}\times 2=n^2-n+1$$

ソコテ第 n 組テ最後ノ數 n^2-n+1 ナ初項ト見, 公差 -2 ナ等差級數デアルト逆戻リシテ考ヘルトツノトキノ總和 S ハ

$$S=\frac{n}{2}\{2(n^2+n-1)+(n-1)(-2)\}$$

$$=\underline{\underline{n^3}}$$

注意 コレヲ解クノニ第 $n-1$ 組ノ最後ノ數例ヘバ A ナ求メテ第 n 組ノ初メノ數ハ $A+2$ テアルコトニ着眼スル向キモアルガコレハ本書ノ解ヨリハ一寸考ヘ苦クイト思ハレマス。

問題 2 | 1, 2 | 3, 4, 5, 6 | 7, 8, 9, 10, 11, 12 | …… ナル級数ノ第 n 組ノ和ヲ求メヨ。

解 第 n 組ノ和ハ最初カラ第 n 組マデノ和カラ最初カラシテ第 $n-1$ 組マデノ和ヲ減シタモノデス。今コノ方法テ解イテ見ルト第一組ハ數ガ 2 個、第二組ハ數ハ 4 個ト云フ具合ニアルカラシテ初メカラ第 n 組マデノ數ノ個數ハ初項 2, 公差 2, 項數 n ナ等差級數ノ各項ノ和テ

$$\frac{n}{2} \{2 \times 2 + 2(n-1)\} = n(n+1) \text{ デス。}$$

ソコデコノ數列ハ 1 カラ始マル自然數ノ數列デアアルカラシテコノ $n(n+1)$ 個ノ數ト云フノハ第 n 組ノ最後ニアル數デス。ソウナルト最初カラ第 n 組ノ最後マデノ和 S_1 ハ初項ガ 1, 末項ガ $n(n+1)$ テ項數ガ $n(n+1)$ ナ等差級數ダカラ

$$S_1 = \frac{n}{2}(n+1)\{1+n(n+1)\}$$

コレト同様ニシテ第 n 組テナク第 $n-1$ 組マデノ和 S_2 ハ S_1 ノ n ノ代リニ $n-1$ ナ入レテ

$$S_2 = \frac{n}{2}(n-1)\{1+(n-1)n\}$$

ソレテ求ムル第 n 組ノ和ハ

$$S_1 - S_2 = \frac{n}{2}(n+1)\{1+n(n+1)\} - \frac{n}{2}(n-1)\{1+(n-1)n\} = n(2n^2+1)$$

注意 コノ問題ヲ解クノニ問題 1 ニ倣フテ解ク方ハ却ツテ容易デス。

問題 3 | 13 | 14, 15 | 16, 17, 18 | …… ナル級數ノ第 n 組ノ和ヲ求メヨ。

解 最後ノ數ハ $\frac{n}{2}(n+1)+12$ テアツテ第 n 組ヲ初項ガ $\frac{n}{2}(n+1)+12$, 公差 -1 , 項數 n ナ等差級數トシテ解クトヨロシイ。

$$\text{(答)} \quad \frac{n}{2}(n^2+25)$$

問題 4 1 | 2, 3 | 4, 5, 6 | 7, 8, 9, 10 | …… ナル級數ノ總和ハ $\frac{1}{2}n(n^2+1)$ ナルコトヲ證明セヨ。

解 最後ノ數ハ $\frac{n}{2}(n+1)$ デアルコトヲ求メ
テ前問ニ做フトヨイ。

8. 證明問題

問題 1 a, b, c が等差級數ヲナストキハ
 $a^2(b+c), b^2(c+a), c^2(a+b)$
モ亦等差級數ヲナス。

解 a, b, c が等差級數ヲナスカラシテ
 $a+c=2b$ (1)

ト云フ a, b, c 間ニ關係ガアリ證明スベキコトハ
 $a^2(b+c)+c^2(a+b)=2b^2(c+a)$ (2)

ナコトハ皆判ツテ居ルデセウ。

ソレテ (1) カラシテ $b=\frac{1}{2}(a+c)$ デアルカ

ラ (2) ノ左邊ニ代入シテ

$$\begin{aligned} \text{左邊} &= a^2\left\{\frac{1}{2}(a+c)+c\right\}+c^2 \\ &\qquad\qquad\qquad\left\{a+\frac{1}{2}(a+c)\right\} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} &= \frac{a^2}{2}(a+3c) + \frac{c^2}{2}(3a+c) \\ &= \frac{1}{2}\{a^3+3a^2c+3ac^2+c^3\} \\ &= \frac{1}{2}(a+c)^3 \end{aligned}$$

$$\text{右邊} = 2\left\{\frac{1}{2}(a+c)\right\}^2(a+c) = \frac{1}{2}(a+c)^3$$

トナルカラシテ證明セラレタ譯デス。

問題 2 5, 11, 17, ナル等差級數ノ幾
項ノ和ヲトルモ常ニ二整數ノ平方ノ差ニテ表ハス
コトヲ得。

解 n 項ノ和ヲトルトキ初項ガ 5, 公差ガ 6
ダカラシテ總和 S ハ

$$S = \frac{n}{2}\{5 \times 2 + (n-1) \times 6\} = 3n^2 + 2n$$

コノマテ來タナラバ今度ハ $3n^2+2n$ ナ平方ノ
差ノ形ニ作り改メルコトガ出來レバヨイ。

$$\begin{aligned} \text{サテ } 3n^2+2n &= 4n^2+4n+1-n^2-2n-1 \\ &= (2n+1)^2-(n-1)^2 \end{aligned}$$

コレテ出來上ツタワケデスネ。

問題 3 $(b-c)x^2+(c-a)x+(a-b)=0$ ナル方程式が等根ヲ有スルトキハ a, b, c ハ等差級數ヲナス。逆モ亦眞ナリ。

解 與ヘラレタ方程式が等根ヲ持ツテ居ルト判別式ガ 0 トナルカラシテ

$$(c-a)^2-4(b-c)(a-b)=0$$

$$c^2-2ca+a^2+4\{b^2-(a+c)b+ac\}=0$$

コレヲ整頓スルト

$$a^2+4b^2+c^2-4ab+2ac-4bc=0$$

即チ $(a-2b+c)^2=0$ トナルカラ

$$a+c=2b$$

トナツテ a, b, c ハ等差級數ヲナスコトガ判ル。

次ニ逆ヲ述ベルガ a, b, c ガ等差級數ヲナスト云フカラ $ac+=2b$ テアツテ $a=2b-c$ テアルカラ與ヘラレタ方程式ニ代入シテ

$$(b-c)x^2+(c-2b+c)x+(2b-c-b)=0$$

$$(b-c)x^2-2(b-c)x+(b-c)=0$$

$b-c$ テ兩邊ヲ割ツテ

$$x^2-2x+1=0$$

トナルカラコレハ $(x-1)^2=0$ トナリ $x=1$ トナツテ等根ヲ有スルコトナル。

問題 4 等差級數ノ第 p 項ヲ x , 第 q 項ヲ y , 第 r 項ヲ z トスレバ次ノ關係アリ。

$$(q-r)x+(r-p)y+(p-q)z=0$$

解 初項ヲ a , 公差ヲ d トスルト

$$x=a+(p-1)d \dots\dots\dots (1)$$

$$y=a+(q-1)d \dots\dots\dots (2)$$

$$z=a+(r-1)d \dots\dots\dots (3)$$

トナリマス。ソレテ問題ニアル式ノ左邊ノ x, y, z ノ係數ニ氣ヲ附ケテ (1), (2), (3) ニソレゾレ $(q-r), (r-p), (p-q)$ ヲ掛ケルト

$$(q-r)x=a(q-r)+(q-r)(p-1)d \dots (1)'$$

$$(r-p)y=a(r-p)+(r-p)(q-1)d \dots (2)'$$

$$(p-q)z=a(p-q)+(p-q)(r-1)d \dots (3)'$$

(1)', (2)', (3)' ヲ邊々相加ヘテ

$$(q-r)x+(r-p)y+(p-q)z$$

$$=a\{q-r+r-p+p-q\}$$

$$+\{(q-r)(p-1)+(r-p)(q-1)$$

$$+(p-q)(r-1)\}d$$

$$=a \times 0 + [(q-r)p + (r-p)q + (p-q)r - \{(q-r) + (r-p) + (p-q)\}]d$$

$$=a \times 0 + [0-0]d = 0$$

形ノ良イ問題デス。

[練習問題 V]

1. a^2, b^2, c^2 が等差級数ナナストキハ $\frac{1}{b+c}, \frac{1}{c+a}, \frac{1}{a+b}$ モ亦等差級数ナナス。逆モ亦眞ナリ。

2. $\frac{x+y}{1-xy}, y, \frac{y+z}{1-yz}$ が等差級級ナナストキハ $\frac{1}{x}, y, \frac{1}{z}$ モ亦等差級数ナナス。

3. a, b, c が等差級数ナナストキ a ハ最小, d が公差ナルトキ次ノ關係アリ。

$$a(b^2 - c^2) + b(c^2 - a^2) + c(a^2 - b^2) = 2d^3$$

4. $\frac{a}{b+c}, \frac{b}{c+a}, \frac{c}{a+b}$ が等差級数ナナ

ストキハ a^2, b^2, c^2 モ亦等差級数ナナス。

5. a, b, c, d ノ逆數ガ等差級数ナナストキハ次ノ關係アリ。

$$3(a-b)(c-d) = (b-c)(a-d)$$

6. $\frac{1}{a}, \frac{1}{b}, \frac{1}{c}$ が等差級数ナナストキハ

$$\frac{b+a}{b-a} + \frac{b+c}{b-c} = 2 \text{ ナリ。}$$

7. a, b, c, d が不等ナル實數ニシテ等差級数ナナストキハ $a^2 + d^2 > b^2 + c^2$ 且ツ $ad < bc$ ナルコトヲ證明セヨ。

9. 等差級数ナナス未知數

問題 1 等差級数ナナス三ツノ數ノ和ハ 57, 小ナル數ノ三倍ト中ナル數ノ二倍ト大ナル數トノ和ハ 106 ナリ。各數如何。

解 等差級数ナナス三ツノ數ノ小ナル數ヲ $x-y$, 中ナル數ヲ x トスレバ 大ナル數ハ $x+y$ デ表ハサレ

$$x-y + x + x+y = 57 \dots\dots\dots (1)$$

$$3(x-y)+2x+(x+y)=106 \dots\dots (2)$$

$$(1) \text{ カラ } 3x=57 \quad \therefore x=19$$

$$(2) \text{ カラシテ } 6x-2y=106 \quad \text{トナルカラ } x \\ \text{ノ値ヲ代入シテ } 6 \times 19 - 2y = 106 \quad \therefore y=4$$

ソコテ求ムル三數ハ

$$x-y=19-4=15, \quad x=19, \quad x+y=19+4=23$$

問題 2 等差級數ヲナス三數ノ和ハ 15 ニシテソノ平方ノ和ハ 83 ナリト云フ。三數如何。

解 三ツノ數ヲ $x-y, x, x+y$ トスルト

$$x-y+x+x+y=15 \dots\dots(1)$$

$$(x-y)^2+x^2+(x+y)^2=83 \dots\dots (2)$$

$$(1) \text{ カラシテ } x=5$$

$$(2) \text{ カラ } x^2-2xy+y^2+x^2+x^2+2xy+y^2=83$$

$$\text{即チ } 3x^2+2y^2=83$$

ダカラコレニ x ノ値 5 ナ代入スルト

$$3 \times 5^2 + 2y^2 = 83 \quad \therefore y^2 = 4$$

$$\therefore y = \pm 2$$

ソレテ $x=5, y=2$ ノトキノ三數ハ

$$x-y=3, \quad x=5, \quad x+y=7$$

又 $x=5, y=-2$ ノトキニハ

$$x-y=7, \quad x=5, \quad x+y=3$$

何レニシテモ三數ハ 3, 5, 7 ノ三ツテス。

問題 3 等差級數ヲナス四ツノ整數ノ平方ノ和ハ 120 ニシテ第二數ト第四數トノ積ハ第一數ト第三數トノ積ノ二倍ヨリ大ナルコト 8 ナリ。コノ四ツノ整數ヲ求メヨ。

解 四ツノ整數ヲ $x-3y, x-y, x+y, x+3y$ トスルト題意カラ次ノ方程式ガ出來マス。

$$(x-3y)^2+(x-y)^2+(x+y)^2+(x+3y)^2 \\ = 120 \dots\dots(1)$$

$$(x-y)(x+3y)=2(x-3y)(x+y)+8 \dots(2)$$

(1)ヲ簡單ニシテ來ルト

$$x^2+5y^2=30 \dots\dots(1)'$$

(2)ヲ簡單ニシテ來ルト

$$x^2-bxy-3y^2=-8 \dots\dots(2)'$$

(1)'ト(2)'カラ常數項ヲ消去シテ

$$19x^2-90xy-25y^2=0$$

$$\therefore (19x+5y)(x-5y)=0$$

$$\therefore x = -\frac{5}{19}y \quad \text{或ハ} \quad 5y$$

$x = -\frac{5}{19}y$ ノトキハ (1)'ニ代入スルコトカラ

$$y^2 = \frac{3 \times 361}{183}$$

トナルカラシテ y ハ無理數トナルカラ本問題ノ
整數トシテト云フ數ハ出テ來ナイ。

次ニ $x = 5y$ ノトキニ (1)'ニ代入シテ

$$y^2 = 1 \quad \therefore y = \pm 1$$

デアツテ從ツテ $x = 5(\pm 1) = \pm 5$

ソコデ $x = 5, y = 1$ ノトキノ四ツノ數ハ

$$x - 3y = 2, \quad x - y = 4, \quad x + y = 6, \quad x + 3y = 8$$

又 $x = -5, y = -1$ ノトキニハ

$$x - 3y = -2, \quad x - y = -4, \quad x + y = -6,$$

$x + 3y = -8$ ソレデ求ムル四ツノ整數ハ次ノ
二組デス。

$$\underline{8, 6, 4, 2} \quad \text{或ハ} \quad \underline{-8, -6, -4, -2}$$

[練習問題 VI]

1. 等差級數ヲナス三數ノ和 30 ニシテツノ積

960 ナル三數如何。

2. 等差級數ヲナス三數ニ於テ第一數ト第三數
トノ比ハ 3 : 7 ニシテ各平方ノ和 232 ナルトキ
三數ヲ求メヨ。

3. 等差級數ヲナス四數ニ於テ公差 2 ニシテ
積 9 ナリト云フ。如何ナル數ナリヤ。

4. 等差級數ヲナス四數ノ和ハ 20 ニシテ第一
數ト第四數トノ積 16 ナル四數如何。

5. 20 ナ等差級數ヲナス四數ニ分ツニ第一數
ト第四數ノ積ノ三倍ガ第二數ト第三數トノ積ノ二
倍ニ等シカラシメントス。四數ヲ求メヨ。

6. 等差級數ヲナス五數ノ和ハ 15 ニシテツノ
各數ノ平方ノ和 55 ナル五數如何。

7. 三數ヨリナル二組ノ等差級數ニ於テツノ
和ハ何レモ 15 ニシテ前者ノ公差 d ハ後者ノ公
差 d' ヨリ 1 大ニシテ前者ノ積ト後者ノ積トノ
比ハ 7 : 8 ナリ。二組ノ級數ヲ求メヨ。

10. 應用問題

問題 1 七十本ノ杭ヲ 3 間置キニ並ベタルア

リ。今始メノ杭ヨリ二間手前ノ處ニ居ル人が總テノ杭ヲ此處ニ一本ツ、運バントス。運ビ終ルマデニ何程ノ道ヲ歩ムベキカ。

解 或人が杭ヲ運ブニ杭ノ2間手前ニ居ルカラ初メノ一本目ヲ運ブニハ

$$2 \text{ 間} \times 2 = 4 \text{ 間}$$

テアルガ二本目ヲ運ブニハ杭ト杭トノ間隔ハ3間ダカラシテ

$$(2 \text{ 間} + 3 \text{ 間}) \times 2 = 10 \text{ 間}$$

三本目, 四本目, ……………ヲ運ブニハソレゾレ

$$(2 \text{ 間} + 3 \text{ 間} + 2 \text{ 間}) \times 2 = 16 \text{ 間}$$

$$(2 \text{ 間} + 3 \text{ 間} + 3 \text{ 間} + 3 \text{ 間}) \times 2 = 22 \text{ 間}$$

……………=……………

トナルカラシテコノ人ノ歩ム道程ハ云ハト

$$4, 10, 16, 22, \dots\dots\dots$$

ト云フ級數ノ70項ノ和トシテソノ間數ガ表ハル

ノテアルカラ求ムル道程ハ

$$\frac{7}{2} \{2 \times 4 + (70 - 1) \times 6\} = \underline{\underline{14770 \text{ (間)}}}$$

問題 2 甲ハ東地ヨリ乙ハ西地ヨリ相向ヒテ

同時ニ出發シ甲ハ初日ニ10里ヲ行キ以後毎日 $\frac{1}{2}$ 里ヅ、一日ノ行程ヲ減シ、乙ハ初日ニ6里ヲ行キ後毎日 $\frac{1}{3}$ 里ヅ、ノ行程ヲ追加シ行カバ東西兩地ノ道程135里ナルトキ甲乙兩人幾日ニシテ相會スルカ。

解 x 日テ甲乙ノ兩人が出會フトスレバ甲ノ歩ンダ里程ハ

$$\begin{aligned} \frac{x}{2} \left\{ 2 \times 10 - (x-1) \times \frac{1}{2} \right\} \\ = \frac{x}{4} (41-x) \text{ (里)} \end{aligned}$$

テアツテ乙ノ歩ンダ里程ハ

$$\begin{aligned} \frac{x}{2} \left\{ 2 \times 6 + (x-1) \times \frac{1}{3} \right\} \\ = \frac{x}{6} (35+x) \text{ (里)} \end{aligned}$$

トナツテコノ甲乙兩人ノ歩ンダ里程ノ和ガ135里テアルカラシテ次ノ方程式が出来ル。

$$\frac{x}{4} (41-x) + \frac{x}{6} (35+x) = 135$$

この方程式ヲ解イテ x ノ正值ハ $x=8.7$ トナルカラシテ求ムル日數ハ 9日目 トナリマス。

問題 3 三桁ノ數ニ於テ數字ノ和ハ x ノ數ノ $\frac{1}{26}$ ニシテ各數字ハ等差級數ヲナス。又 x ノ數ニ 396 ヲ加フルトキハ數字ノ位置轉倒スト云フ。初メノ三桁ノ數如何。

解 百位, 十位, 一位ノ數字ヲソレゾレ $x-y, x, x+y$ テ表ハスト次ノ方程式ガ出來ル。

$$x-y+x+x+y = \frac{1}{26} \{100(x-y)+10x+x+y\} \dots\dots(1)$$

$$100(x-y)+10x+x+y+396 = 100(x+y)+10x+x-y \dots\dots\dots(2)$$

(1), (2) ノ方程式カラシテ

$$x=6, \quad y=2$$

トナルカラ求ムル三桁ノ數ハ 468 テス。

[練習問題 VII]

1. 甲ハ毎月 5 圓ヅ、ヲ貯金シ、乙ハ第一月ニ 1 圓, 第二月ニ 2 圓, 第三月ニ 3 圓等毎月 1 圓ヅ、ヲ増シテ貯金スレバ第何月ニ至リテ兩人ノ貯金相等シクナルカ。

2. 或人甲地ヲ發シ乙地ニ行キシニ第一日ニハ若干里ヲ歩ミ第二日目ヨリハ毎日若干里ノ行程ヲ遞次増シ、10 日ニシテ乙地ニ達セリ。若シ初日ノ行程ヲ以テセバ 15 日ヲ要スベシト云フ。仍ツテ問フ。最後ノ行程ヲ以テセバ幾日ヲ要スベキカ。

3. 140 里ヲ旅行セシニ初日ノ行程若干里, 其ノ後毎日 2 里ヅ、ヲ減シ 7 日ニシテ先方ニ到着セリト云フ。初日ノ行程ヲ問フ。

4. 甲ハ或地ヲ發シ初日ニ 1 里, 二日目ニ 1.5 里ノ如ク逐日 0.5 里ヅ、増シテ行ケリ。乙ハ甲ノ出發後五日目ニ同地ヲ發シテ毎日 6 里ヅ、ヲ行クトキハ乙ハ出發後幾日目ニシテ甲ニ追ヒ付クカ。

5. 三位ノ數アリ。ソノ數字ハ等差級數ヲナス。而シテ本數ヲ數字ノ和ニテ除スルトキ商トシテ 15 ヲ得、又本數ニ 396 ヲ加フルトキハ數字ノ位置轉倒スト云フ。本數如何。

11. 幾何學ノ應用

問題 1 直角三角形ノ三邊ガ等差級數ヲナシソノ最小邊ガ 24 種ナルトキ他ノ二邊ノ長サ如何。

解 直角ヲ夾ム他ノ一邊ヲ x 種、斜邊ヲ $x+y$ 種トスルト三邊ガ等差級數ヲナスト云フカラ

$$2x = 2i + x + y \dots\dots\dots (1)$$

直角三角形テアルカラ **びたごらすノ定理**「直角三角形ノ二邊ノ上ノ正方形ノ和ハ斜邊ノ上ノ正方形ノ和ニ等シ」カラシテ

$$24^2 + x^2 = (x+y)^2 \dots\dots\dots (2)$$

コノ (1), (2) ノ方程式ヲ解クコトカラシテ他ノ二邊ハ 32 種 ト 40 種 トナリマス。

問題 2 直角三角形ノ三邊ノ長サガ等差級數ヲナストキ三邊ノ比ヲ求メヨ。

解 直角ヲ夾ム最小邊ヲ $x-y$ トシ他ノ一邊ヲ

トスルト最大邊テアル斜邊ノ三邊ハ等差級數ヲナスト云フカラ $x+y$ トナリマス。ソレデびたごらすノ定理カラ次ノ方程式ガ出來マス。

$$(x-y)^2 + x^2 = (x+y)^2$$

整頓シテ $x(x-4y) = 0$ トナツテソレニ $x \neq 0$ ダカラシテ $x = 4y$

ソレテ三邊ノ比ハ

$$\begin{aligned} x-y : x : x+y &= 4y-y : 4y : 4y+y \\ &= 3y : 4y : 5y = \underline{\underline{3 : 4 : 5}} \end{aligned}$$

問題 3 凸多角形ノ内角ガ等差級數ヲナシ最小角ガ 120° ニシテ公差 5° ナリ。幾角形ナルカ。

解 求ムル邊數ヲ n トスルト幾何學ノ定理ニヨルト「 n 角形ノ内角ノ和ハ邊數ノ二倍ノ直角カラ四直角ヲトツタ角」即チ $(2n-4) \times 90^\circ$ テアリ又題意カラシテ最小角ハ 120° テ 5° ツ、増ヘルノダカラシテ内角ノ和ハ $\frac{n}{2} \{2 \times 120^\circ + (n-5) \times 5^\circ\}$ テアル。ソレテ次ノ方程式ガ出來ル。

$$\frac{n}{2} \{2 \times 120 + (n-1) \times 5\} = (2n-4) \times 90$$

整頓シテ $n^2 - 25n + 114 = 0$

$$(n-9)(n-16) = 0 \quad \therefore n=9 \text{ 或ハ } 16$$

ソレテ安心シテ邊數ハ 9 ト 16 ト云フト少シ足ラヌ所ガアル。ソレハ外テモナイコノ凸多角形ト云フ所ニ注意セナケレバナラヌ。凸多角形ト云フカラニハ内角ノ一ツハ 180° ヨリ小サイ。ソレテ $180^\circ = 120^\circ + 5^\circ \times 12$ ダカラ n トシテ第十三角カラハトルコトガ出来ナイ。凸ト云フ字モヒドイモノ凸坊モアバレモノ困ルモノデスネ。故ニ $n=16$ ハ題意ニ適セザルヲ以テ捨テ $n=9$ カラシテ九角形トナリマス。

[練習問題 VIII]

1. 直角三角形ノ三邊ガ等差級數ヲナストキ

(i) 内接圓ノ半徑ガ等差級數ノ何ニ相當スルカ。

(ii) 公差 3 寸ナルトキ三邊各如何。

(ii) 斜邊ト最小邊トノ差 24 糎ナルトキ三

邊各如何。

(iv) 面積 24 平方寸トセバ三邊各如何。

2. 直六面體ノ三稜ノ長サハ等差級數ヲナシ對角線ノ長サ $\sqrt{14}$ 寸, 全表面積 22 平方寸ナリ。三稜ノ長サ如何。

3. 三角形ノ三邊ノ長サ等差級數ヲナシ其ノ周圍ガ 1 尺 5 寸ニシテ面積 $\frac{15}{4}\sqrt{3}$ 平方寸ナルトキ三邊ノ長サヲ求メヨ。

4. 凸多角形ノ内角ハ等差級數ヲナシ最大角ガ 172° ニシテ公差 4° ナリ。幾角形ナルカ。

第貳編

調和級數

12. 調和級數

級數ノ各項ノ逆數ガ等差級數ヲナストキニハコノ級數ヲ調和級數(H. P.)ト云フノデス。

例へバ

$$\frac{1}{1}, \frac{1}{2}, \frac{1}{3}, \frac{1}{4}, \dots$$

ノヤウニコレ等ノ逆數 1, 2, 3, 4, ……ガ等差級數ナ級數デス。ソレテ調和級數ノ一般ノ形ハ

$$\frac{1}{a}, \frac{1}{a+d}, \frac{1}{a+2d}, \dots, \frac{1}{a+(n-1)d}$$

デアアル。コノテ初メテ調和級數ト云フ言葉ヲ使フタガ前ニ問題ナドテ逆數ガ等差級數ヲナス云々ト云フタ場合ハ時折アツタノハ即チ調和級數ト云フ言葉ヲ知ラナイトニカカラ長イ文句ヲ使フタノ

デス。

又調和級數ノ別定義トシテ三數ニ限ツテハ居ルガ三數ガ調和級數ヲナストキ即チ a, b, c ガ調和級數ヲナスト云フノハ $\frac{1}{a}, \frac{1}{b}, \frac{1}{c}$ ガ等差級數

ヲナシテ居レバ良イノデアアルガ本ニ依ツテハ

$$a-b : b-c = a : c$$

ナルトキ a, b, c ハ調和級數ヲナスト云フトシテ定義ニ書イテ居ルガコレハ結局

$$a(b-c) = c(a-b)$$

$$\text{コノ式カラ } 2ac = ab + bc$$

兩邊ヲ abc テ割ルト

$$\frac{2}{b} = \frac{1}{c} + \frac{1}{a}$$

トナルカラシテ $\frac{1}{a}, \frac{1}{b}, \frac{1}{c}$ ハ等差級數ヲナス

ノテ述べ方が違フテモ内様ハ同ジコトデス。

問題 1 調和級數ノ初項ガ a , 第二項ガ b ナルトキ第三項ヲ求メヨ。又第 n 項ヲ求メヨ。

解 初項 a ヲ $\frac{1}{a'}$, 第二項ヲ $\frac{1}{a'+d}$ テ表ハ

ス即チ

$$a = \frac{1}{a'} \dots (1), \quad b = \frac{1}{a'+d} \dots (2)$$

トスルト $a' = \frac{1}{a} \dots (1)', \quad a'+d = \frac{1}{b} \dots (2)'$

$$\therefore d = \frac{1}{b} - \frac{1}{a}$$

デアルカラシテ第三項ニ當ル $\frac{1}{a'+2d}$ ハ a ニ代
入シテ

$$\frac{1}{\frac{1}{a} + 2\left(\frac{1}{b} - \frac{1}{a}\right)} = \frac{1}{\frac{2}{b} - \frac{1}{a}} = \frac{ab}{2a-b}$$

第 n 項) $\frac{1}{a'+(n-1)d}$ ハ

$$\frac{1}{\frac{1}{a} + (n-1)\left(\frac{1}{b} - \frac{1}{a}\right)} = \frac{ab}{(n-1)a - (n-2)b}$$

問題 2 初メノ三項ガ 6, 3, 2 ナル調和級數

ノ次ノ三項ヲ書ケ。

解 問題 1 ニ當テメルト直グニ出來ルノテハ
アルガ矢張り單獨ニナルト調和級數ヲ

$$\frac{1}{a}, \frac{1}{a+d}, \frac{1}{a+2d}, \dots$$

トスルト $\frac{1}{a} = 6, \quad \frac{1}{a+d} = 3$

デアルカラシテ $a = \frac{1}{6}, \quad d = \frac{1}{6}$ トナルカラ第

四, 第五, 第六項ハツレゾレ

$$\frac{1}{a+3d} = \frac{1}{\frac{1}{6} + 3 \times \frac{1}{6}} = \frac{3}{2}$$

$$\frac{1}{a+4d} = \frac{1}{\frac{1}{6} + 4 \times \frac{1}{6}} = \frac{6}{5}$$

$$\frac{1}{a+5d} = \frac{1}{\frac{1}{6} + 5 \times \frac{1}{6}} = 1$$

問題 3 a, b, c ガ調和級數ヲナストキ

(i) $\frac{b}{b-a} + \frac{b}{b-c}$ ノ値如何。

$$(ii) \frac{b+a}{b-a} + \frac{b+c}{b-c} \text{ノ値如何。}$$

$$(iii) \frac{1}{a} + \frac{1}{a-b} + \frac{1}{c} + \frac{1}{c-b} \text{ノ値如何。}$$

$$(iv) \frac{2}{b} - \left(\frac{1}{b-a} + \frac{1}{b-c} \right) \text{ノ値如何。}$$

解 (i) a, b, c カ調和級數ヲナスカラシテ

$$\frac{2}{b} = \frac{1}{a} + \frac{1}{c} \quad \therefore ac = \frac{1}{2}b(a+c)$$

ソコテ與ヘラレタ式ニ代入シテ

$$\frac{b}{b-a} + \frac{b}{b-c} = b \left\{ \frac{2b-a-c}{(b-a)(b-c)} \right\}$$

$$= \frac{b(2b-a-c)}{b^2 - (a+c)b + ac}$$

$$= \frac{b(2b-a-c)}{b^2 - (a+c)b + \frac{1}{2}b(a+c)}$$

$$= \frac{2b(2b-a-c)}{b(2b-a-c)} = \underline{\underline{2}}$$

(ii) (i) ノヤウニ $2ac = b(a+c)$ ナコトニ氣
ヲ附ケテヤルト

$$\frac{b+a}{b-a} + \frac{b+c}{b-c} = \frac{b-a+2a}{b-a} + \frac{b-c+2c}{b-c}$$

$$= 1 + \frac{2a}{b-a} + 1 + \frac{2c}{b-c}$$

$$= 2 + 2 \left(\frac{a}{b-a} + \frac{c}{b-c} \right)$$

$$= 2 + 2 \left\{ \frac{b(a+c) - 2ac}{(b-a)(b-c)} \right\}$$

$$= 2 + 2 \left\{ \frac{0}{(b-a)(b-c)} \right\}$$

$$= 2 + 2 \times 0 = \underline{\underline{2}}$$

$$(iii) \frac{1}{a} + \frac{1}{c} = \frac{2}{b} \text{ ヲカヲシテ}$$

$$\frac{1}{a} + \frac{1}{a-b} + \frac{1}{c} + \frac{1}{c-b}$$

$$= \frac{2}{b} + \frac{a+c-2b}{(a-b)(c-b)}$$

$$= \frac{2}{b} + \frac{a+c-2b}{ac - b(a+c) + b^2}$$

$$= \frac{2}{b} + \frac{a+c-2b}{\frac{1}{2}b(a+c) - b(a+c) + b^2}$$

$$= \frac{2}{b} + \frac{2(a+c-2b)}{b(2b-a-c)} = \frac{2}{b} - \frac{2}{b} = \underline{0}$$

(iv) (iii) の變形ナコトガ容易ニ知レマス。

(答) 0

問題 4 調和級數ヲナス三ツノ實數ノ和ハ 13, 各平方ノ和 61 ナルトキ三數ヲ求メヨ。

解 求ムル三數ヲ $\frac{1}{x-y}$, $\frac{1}{x}$, $\frac{1}{x+y}$ トス

レバ次ノ方程式ガ出來ル。

$$\frac{1}{x-y} + \frac{1}{x} + \frac{1}{x+y} = 13 \dots (1)$$

$$\left(\frac{1}{x-y}\right)^2 + \left(\frac{1}{x}\right)^2 + \left(\frac{1}{x+y}\right)^2 = 61 \dots (2)$$

$$(1) \text{カ} \frac{3x^2 - y^2}{x(x^2 - y^2)} = 13 \dots (1')$$

$$(2) \text{カ} \frac{3x^4 + y^4}{x^2(x^2 - y^2)^2} = 61 \dots (2')$$

ソコテ (1)' ノ平方ヲ (2)' テ割ルト

$$\frac{(3x^2 - y^2)^2}{3x^4 + y^4} = \frac{169}{61}$$

整頓シテ $7x^4 - 61x^2y^2 - 18y^4 = 0$

$$(x^2 - 9y^2)(7x^2 + 2y^2) = 0$$

然ルニ x, y ハ實數値ヲトルト云フカラシテ $7x^2 + 2y^2 \neq 0$ デアルカラシテ

$$x^2 - 9y^2 = 0 \quad \therefore x = \pm 3y$$

コレヲ (1) ニ代入シテ x ノ値ヲ求ムルト

$$x = \frac{1}{4} \quad \text{トナルカラ}$$

求ムル根ハ次ノ二組デス。

$$\begin{cases} x = \frac{1}{4} \\ y = \frac{1}{12} \end{cases} \quad \begin{cases} x = \frac{1}{4} \\ y = -\frac{1}{12} \end{cases}$$

從ツテ求ムル三ツノ數ハ

$$\frac{1}{x-y} = 6, \quad \frac{1}{x} = 4, \quad \frac{1}{x+y} = 2$$

或ハ $\frac{1}{x-y} = 2, \quad \frac{1}{x} = 4, \quad \frac{1}{x+y} = 6$

トナルカラ何レニシテモ三數ハ 2, 4, 6 デス。

問題 5 a, b, c ガ調和級數ヲナストキハ次ノ三式ニ亦調和級數ヲナスコトヲ證明セヨ。

$$\frac{1}{a} + \frac{1}{b+c}, \frac{1}{b} + \frac{1}{c+a}, \frac{1}{c} + \frac{1}{a+b}$$

解 x, y, z が調和級数チナスコト云フコトヲ證明スルニハ調和級数ノ定義カラシテ $\frac{2}{y} = \frac{1}{x} + \frac{1}{z}$ デアルコトヲ確カメレバ良イノデコレハ良ク耳ノ穴チ大キクシテ覺エル様ニ聞カナケレバ否ナ本テハ目チ大キクシテ良ク見テ腦ニ入レナケレバナラナイ。ソレデコノコトニ倣フテ今證明スルニ a, b, c ハ調和級数チナシテ居ルト云フカラ

$$\frac{1}{b} - \frac{1}{a} = \frac{1}{c} - \frac{1}{b} \quad \text{即チ}$$

ソウシテ與ヘラレタ三式ヲ變形スルト

$$\begin{aligned} \frac{1}{a} + \frac{1}{b+c} &= \frac{a+b+c}{a(b+c)}, \quad \frac{1}{b} + \frac{1}{c+a} \\ &= \frac{a+b+c}{b(c+a)}, \quad \frac{1}{c} + \frac{1}{a+b} = \frac{a+b+c}{c(a+b)} \end{aligned}$$

ソコデコノ三ツノ式ノ逆數ヲ作ルト $a+(b+c)$ ト云フ皆分母デアアルカラ分子ノ

$$a(b+c), b(c+a), c(a+b)$$

ガ等差級数チナスコトヲ述ベレバヨイ。

$$\text{ソレデ } b(c+a) - a(b+c) = c(b-a)$$

$$c(a+b) - b(c+a) = a(c-b)$$

ヨツテ (1) カラシテコノ二式ノ右邊ガ等シイノデ左邊モ等シク等差級数チナスコトガ判ルカラ與ヘラレタ三數ハ調和級数チナスコトガ證明セラレタ。

[練習問題 IX]

1. $\frac{2}{7}, \frac{3}{10}, \dots$ ナル調和級数ノ第二十項ヲ求メヨ。

2. a, b, c ガ調和級数チナスコトキ次式ヲ證明セヨ。

$$(i) \quad \frac{1}{c} - \frac{1}{a} = \frac{1}{a-b} + \frac{1}{b-c} + \frac{4}{c-a}$$

$$(ii) \quad \left(\frac{1}{a} + \frac{1}{b} - \frac{1}{c}\right) \left(\frac{1}{b} + \frac{1}{c} - \frac{1}{a}\right) = \frac{4}{ac} - \frac{3}{b^2}$$

3. P, Q, R がソレゾレ等差級数ノ第 p 項, 第 q 項, 第 r 項ナルトキ

$$QR(q-r) + RP(r-p) + PQ(p-q) = 0$$

ナルコトヲ證明セヨ。

4. a, b, c, d が調和級数ヲナス正數ナルトキハ $a+d > b+c, ad > bc$

ナルコトヲ證明セヨ。

5. 調和級数ヲナス三數アリ。各項ヨリソレゾレ中項ノ半分ヲ引ケル三ツノ數ハ比例スルコトヲ述ベヨ。

6. $a > b$ ナルトキ $3a^2 - b^2$ ナル形ヲナス整數ハ如何ナル數ニテモ調和級数ヲナス三ツノ整數ニ分ツコトヲ得。而シテコノ三ツノ整數ノ平方ノ和ハ $3a^4 + b^4$ ナリ。

7. 調和級数ヲナス三數ノ最大ナル數ハ他ノ二數ノ積ニ等シク若シ各數ニ 1 ヲ加フレバ最大數ハ他ノ二數ノ和ニ等シト云フ。各數如何。

13. 調和中項

二數 a, b ガアツテ其ノ間ニ H ヲ入レ即チ $a,$

H, b トシテコノ三ツノ數ガ調和級数ヲナストキ H ヲ a, b ノ調和中項ト云ヒマス。

コノ場合ニ $\frac{1}{a}, \frac{1}{H}, \frac{1}{b}$ ガ等差級数ヲナス

$$\text{カラシテ } \frac{2}{H} = \frac{1}{a} + \frac{1}{b}$$

$$\therefore H = \frac{2ab}{a+b}$$

又若シモ a, b ノ間ニ若干ノ數 H_1, H_2, H_3, \dots ト云フ具合ニ m 個ノ數ヲ入レテ調和級数ヲナスシムルトキニハコレヲ H_1, H_2, H_3, \dots ヲ a, b ノ m 個ノ調和中項ト云ヒマス。

注意 等差級数ノ様ニ調和級数テハ n 項ノ和ヲ求ムルコトガ出來ナイノデス。

問題 1 6 ト 24 トノ間ニ二ツノ調和中項ヲ入レヨ。

解 二ツノ調和中項ヲ x, y トスルト次ノ二ツノ方程式ガ出來マス。

$$x = \frac{2 \times 6y}{6+y} \dots (1), \quad y = \frac{2 \times 24x}{x+24} \dots (2)$$

この方程式ヲ解クニ (1) ト (2) カラ $y = \frac{3}{2}x$
トナルカラシテ (1) ニ代入シテ

$$x = \frac{2 \times 6 \times \frac{3}{2}x}{6 + \frac{3}{2}x} \quad \text{整頓シテ } x^2 - 8x = 0.$$

$$\therefore x = 8 \quad \text{或ハ } 0$$

従ツテ $y = 12$ 或ハ 0 トナル。

ソコデ $x=y=0$ チトルト逆數トシテ $\frac{1}{0}$ ト云

フ厄介ノモノガ出来テ無意義ナモノガ入り込ンテ
コレヲノ逆數ガ等差級數ヲシナイカラ捨テナケレ
バナラヌ。次ニ答トシテ調和中項ハ 8 ト 12 デ
ス。

問題 2 a, b ノ間ニ m 個ノ調和中項ヲ挿入
スルトキ逆數ニ於ケル公差ヲ d トスレバ d ハ
 $(a-b) / ab(m+1)$ ナルコトヲ説明セヨ。

$$\begin{aligned} \text{解 } a &= \frac{1}{a'}, \quad b = \frac{1}{a' + (m+2-1)d} \\ &= \frac{1}{a' + (m+1)d} \end{aligned}$$

カラシテこの第二ノ式ノ a' ノ代リニ $\frac{1}{a}$ チ入レ
テ

$$b \left\{ \frac{1}{a} + (m+1)d \right\} = 1$$

トナルノテ分母ヲ拂フテ

$$b \{ 1 + a(m+1)d \} = a$$

この式カラシテ d チ求メルト

$$d = \frac{(a-b)}{ab(m+1)}$$

14. 等差級數ト調和級數

問題 1 $a, b, -2$ ガ等差級數ヲナシ; $-30,$
 a, b ガ調和級數ヲナストキ a, b ノ値如何。

解 $a, b, -2$ ガ等差級數ヲナスコトカラ
 $2b = a - 2 \dots\dots\dots (1)$

次ニ $-30, a, b$ ガ調和級數ヲナスコトカラ

$$\frac{2}{a} = -\frac{1}{30} + \frac{1}{b} \dots\dots\dots (2)$$

(1) カラ $a = 2b + 2$ ガカラ (2) ニ代入シテ

$$\frac{2}{2b+2} = \frac{1}{b} - \frac{1}{30} \quad \therefore b^2 + b - 30 = 0$$

$$(b-5)(b+6) = 0 \quad \therefore b = 5 \text{ 或ハ } -6$$

從ツテ $a = 12$ 或ハ -10 タカラ答ハ

$$\begin{cases} a = 12 \\ b = 5 \end{cases} \quad \begin{cases} a = -10 \\ b = -6 \end{cases}$$

問題 2 二數ノ等差中項ハ 9, 調和中項ハ 8 ナルトキ二數ヲ求メヨ。

解 二數ヲソレゾレ x, y トスルト等差中項ノ

關係カラ $\frac{x+y}{2} = 9 \dots\dots\dots (1)$

又調和中項カラシテ

$$\frac{2xy}{x+y} = 8 \dots\dots\dots (2)$$

(1) カラ (1) ト (2) ト掛ケテ

$$x+y = 18 \dots\dots\dots (1)'$$

$$xy = 72 \dots\dots\dots (3)$$

(1)' ト (3) カラシテ

$$\begin{cases} x = 12 \\ y = 6 \end{cases} \quad \begin{cases} x = 6 \\ y = 12 \end{cases}$$

ソレテ何レニシテモ二數ハ 12 ト 6 テス。

問題 3. 二數ノ等差中項ヲ a, b トシ調和中項ヲ p, q トスレバ $aq = bp$ ナリ。

解 x, y 二數トスルト x, a, b, y ハ等差級數ヲナスカラシテ

$$2a = x + b \dots\dots\dots (1), \quad 2b = a + y \dots\dots\dots (2)$$

又 x, p, q, y ハ調和級數ヲナスノテ

$$\frac{2}{p} = \frac{1}{x} + \frac{1}{q} \dots\dots\dots (3),$$

$$\frac{2}{q} = \frac{1}{p} + \frac{1}{y} \dots\dots\dots (4)$$

ソコテ (1) ト (3) カラシテ x ナ去ルト

$$pq = (2q - p)(2a - b)$$

デアツテ (2) ト (4) カラ y ナトツテ

$$pq = (2p - q)(2b - a)$$

$$\therefore (2q - p)(2a - b) = (2p - q)(2b - a)$$

コノ式ヲ整頓スルト次ノ様ニ簡單ニナリマス。

$$aq = bq$$

問題 4 a, b, c ガ調和級數ヲナストキハ $(b+c-a)^2, (c+a-b)^2, (a+b-c)^2$ ハ等差級數ヲ

ナス。

解 a, b, c が調和級数チナスノテ

$$\frac{2}{b} = \frac{1}{a} + \frac{1}{c} \quad \text{コレカラ} \quad 2ac = b(a+c)$$

トナルコトハ第一番ニ心得テ居ラナケレバナラナイ。

ソレテ

$$\begin{aligned} (c+a-b)^2 - (b+c-a)^2 &= 2c(2a-2b) \\ &= 4c(a-b) \quad \text{又} \quad (a+b-c)^2 - (c+a-b)^2 \\ &= 2a(2b-2c) = 4a(b-c) \end{aligned}$$

コノ前後ノ式ノ最後ヲ今度 $2ac = b(a+c)$ カラシテ變形スルト

$$4ac - 4bc = 2b(a+c) - 4bc = 2ab - 2bc$$

$$\uparrow \quad 4ab - 4ac = 4ab - 2b(a+c) = 2ab - 2bc$$

ソコテ本題ハ證明セラレタワケデス。

問題 5 6 が等差級数チナス三數ニ分チ、各ノ隣レル項ノ調和中項ノ和チ 3 ナラシメヨ。

解 三數チ $x-y, x, x+y$ トスルト三數ノ和ガ 6 ダカラシテ $x-y+x+x+y=6$ …………… (1)

ソレカラ $x-y, x$ ノ調和中項ト $x, x+y$ ノ調

和中項ハソレソレ

$$\frac{2(x-y)x}{x-y+x} \quad \uparrow \quad \frac{2x(x+y)}{x+x+y}$$

デアルカラシテ

$$\frac{2(x^2-y)}{2x-y} + \frac{2(x^2+y)}{2x+y} = 3 \dots\dots (2)$$

少シ面倒臭イガ倦マズ届セズ (1), (2) ノ方程式ヲ解クト三數トシテ次ノ答ニ到達スルノデス。

$$\underline{\underline{2 - \frac{4\sqrt{5}}{5}}}, \quad \underline{\underline{2}}, \quad \underline{\underline{2 + \frac{4\sqrt{5}}{5}}}$$

[練習問題 X]

1. a, b, c が等差級数チナシ b, c, d が調和級数チナストキハ a, b, c, d ハ比例チナス。

2. a, b, c が調和級数チナストキ $2s = a+b+c$ トスレバ

$$(s-a)^2, (s-b)^2, (s-c)^2$$

ハ等差級数チナス。

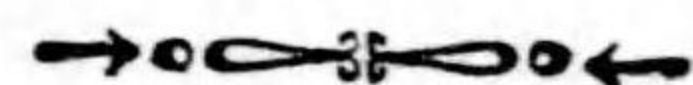
3. ニツノ正數ノ等差中項ト調和中項トノ積

ハ 27 ニシテ等差中項ハ調和中項ヨリ $1\frac{1}{2}$ 大ナルトキ二數ヲ求メヨ。

4. 初項 a , 第二項 b ナル等差級數ト調和級數トノ第 n 項ヲソレゾレ x, y トスレバ $(x-a), (y-a), b, y$ ハ比例ヲナス。

5. a, b, c ガ等差級數ヲナシ a, b, d ガ調和級數ヲナストキハ次ノ式ノ成立スル理由ヲ證明セヨ。

$$\frac{c}{d} = 1 - \frac{2(a-b)^2}{ab}$$



第三編

等 比 級 數

15. 等比級數

級數ノ項ガ順次ニ或ル同シ數ヲ掛ケテ作ラレテ居ル級數即チ後項ノ前項ニ對スル比ガ一定ナ級數ヲ **等比級數** 又ハ **幾何級數** (G. P.) ト云フノテソノ一定ナトコロノ比ヲ **公比** ト云ヒマス。

例ヘテ見ルト

$$3, 6, 12, 24, 48, 96, \dots$$

トカ又ハ

$$a, \frac{a}{b}, \frac{a}{b^2}, \dots$$

ト云フ一郡ノ數ヲ見ルト初メハ

$$6 \div 3 = 2, 12 \div 6 = 2, 24 \div 12 = 2, \dots$$

デアツテ

$$\frac{a}{b} \div a = \frac{1}{b}, \frac{a}{b^2} \div \frac{a}{b} = \frac{1}{b}, \dots$$

テアルカラシテ初メハ初項 3 公比 2 ナ等比級數テ後ハ初項 a テ公比ハ $\frac{1}{b}$ ナ等比級數テス。

ソレテ次ノコトガ出來ルノテス。

「初項、公比ヲ知レバ等比級數ハ定マル」

又公比ノ絶對値ガ 1 ヨリモ大キナ等比級數ノ項ノ絶對値ガ次第ニ増加スルシ、公比ノ絶對値ガ 1 ヨリモ小サナトキニハ項ノ絶對値ハ次第ニ小サクナルモノテス。

問題 1 $\frac{x}{y}, x, xy$ ハ等比級數ナリヤ。

解 第二數ヲ第一數テ割ルト

$$x \div \frac{x}{y} = y$$

デアツテ第三數ヲ第二數テ割ルト

$$xy \div x = y$$

ソコデアコノ三數ハ等比級數ヲナスノテス。

注意 コノ形ハ三數ハ等比級數ヲナストソノ三數ヲ表ハスニ用ヒラル、コトガアリマス。

問題 2 初項 10, 公比 $\frac{1}{2}$ ナル等比級數ヲ第五項マテ書ケ。

解 初項ハ 10 テ公比ハ $\frac{1}{2}$ テアルカラ

初項 第二項 第三項 第四項
10, $10 \times \frac{1}{2} = 5$, $5 \times \frac{1}{2} = \frac{5}{2}$, $\frac{5}{2} \times \frac{1}{2} = \frac{5}{4}$

第五項

$$\frac{5}{4} \times \frac{1}{2} = \frac{5}{8} \quad \text{トナリマス。}$$

問題 3 等比級數ノ初項 3, 第二項 $\frac{3}{2}$ ナルトキ第三項, 第四項ヲ求メヨ。

解 公比ハ第二項ヲ初項テ割ルト判ルカラシテ

$$\frac{3}{2} \div 3 = \frac{1}{2} \quad \text{ト云フコトガ知レタ。ソレ}$$

テ第三項ハ $\frac{3}{2} \times \frac{1}{2} = \frac{3}{4}$ テアツテ

第四項ハ $\frac{3}{4} \times \frac{1}{2} = \frac{3}{8}$ トナルノテス。

16 一般項〔末項〕

等比級数ノ初項ヲ a , 公比ヲ r トスルト第二數ハ $a \times r = ar$, 第三數ハ $ar \times r = ar^2$ トナルノデアアルカラシテ次ノ様ニ追フテ知ルコトが出来ル。

初項 a , 第二項 $a \times r = ar$,
 第三項ハ $ar \times r = ar^2$, 第四項 $ar^2 \times r = ar^3$

.....

即チ 初項 a ,
 第二項 ar ,
 第三項 ar^2 ,
 第四項 ar^3

.....

デアアルカラシテ第 n 項ヲ l テ表ハスト

$$l = ar^{n-1} \quad \text{〔IV〕}$$

デアツテコノ公式ノ n ナ 1 トスルト初項, n ナ 2 トスルト第二項, n ナ 3 トスルト第三項ヲ得ラル、様ニ總テノ項ニ適用セラル、カラコレヲ等比級数ノ一般項ト云フノデス。

問題 1 初項 5, 公比 3 ナル等比級数ヲ第五

項マテ書ケ。又公比 -3 或ハ $\frac{1}{3}$ ナルトキハ如何。

解 一般項 $l = ar^{n-1}$ ナ適用シテ

$a = 5, r = 3$ トシテ n ニソレゾレ 1, 2, 3, ナ代入スルトキニハ

初項 第二項 第三項
 $5,$ $5 \times 3^{2-1} = 15,$ $5 \times 3^{3-1} = 45,$

第四項 第五項
 $5 \times 3^{4-1} = 135,$ $5 \times 3^{5-1} = 435$ トナツテ公比

ガ -3 ノトキニハ

コノ内二項ガ符號ガ變ツテ $5, -15, 45,$

$-135, 435$ トナリマス。又 $\frac{1}{3}$ ノ公比ノトキニハ

初項 第二項 第三項
 5 $5 \times \left(\frac{1}{3}\right)^{2-1} = \frac{5}{3},$ $5 \times \left(\frac{1}{3}\right)^{3-1} = \frac{5}{9},$

第四項 第五項
 $5 \times \left(\frac{1}{3}\right)^{4-1} = \frac{5}{27}$ $5 \times \left(\frac{1}{3}\right)^{5-1} = \frac{5}{81}$

トナリマス。

注意 本問テ第五項マテ書クノニ初項ト公比ガ判ツテ居ルカラシテ初項ニ順次公比ヲ掛ケテ各項ヲ求ムルコトモ出来マス。

問題 2 等比級數ノ各項ニ同ジ數ヲ掛ケテモ亦等比級數ヲナス。

解 等比級數ノ初項ヲ a , 公比ヲ r トスルト級數ハ a, ar, ar^2, ar^3, \dots

テコノ各項ニ今 b ヲ掛ケルト

$$ab, abr, abr^2, abr^3, \dots$$

トナルカラシテ初項ガ ab , 公比 r ナ等比級數トナルノデス。

問題 3 a, b, c ガ等比級數ヲナストキハ

$b^2 = ac$ ナリ。逆モ亦眞ナリ。

解 a, b, c ガ等比級數ヲナスト云フカラ公比ヲ r トスルト $b = ar, c = ar^2$ トナルカラ

$$b^2 = (ar)^2 = a^2r^2 \quad \text{デアツテ}$$

$$ac = a(ar^2) = a^2r^2 \quad \text{トナルカラ } b^2 = ac$$

ト云フ關係ガアリマス。

次ニ逆ヲ證明スルノデアアルガ $b^2 = ac$ ノ兩邊

ヲ ab テ割ルト $\frac{b}{a} = \frac{c}{b}$ デアツテ第二項ヲ初項テ割ルト第三項ヲ第二項テ割ルト等シイノデアアルカラコレハ公比ノ等シイコトヲ表ハスノデアツテ a, b, c ハ等比級數ヲナスコトガ知レマス。

注意 ソレテ a, b, c ノ三數ガ等比級數ヲナス必要ニシテ充分ナル條件、 $b^2 = ac$ デス。

[練習問題 XI]

1. 初項 3, 公比 2 ナル等比級數ノ最初ノ五項ヲ書ケ。又第十二項如何。

2. 初項 10, 公比 $\frac{1}{2}$ ナル等比級數ノ第六項ヲ求メヨ。

3. 第三項ガ 18, 第七項ガ 1458 ナル等比級數ノ初項ト公比ヲ求メヨ。

4. 等比級數ヲナス三數ノ和ハ 35 ニシテソノ平方ノ和ハ 525 ナリ。三數如何。

5. 等比級數ヲナス四數ノ初項ト第二項トノ

和ハ 60, 第三項ト第四項トノ和 240 ナリ。四數ヲ求メヨ。

6. 等比級數ノ第三項ハ 3, 第六項ハ $-\frac{3}{8}$

ナルトキ第七項ヲ求メヨ。

7. 等比級數ヲナス三數ノ和 63 ニシテ初項ト第三項トノ差 45 ナリ。三數如何。

8. a, b, c, d ガ等比級數ヲナストキハ

$bc = ad$ ナリ。一般ニ等比級數ノ首尾兩端ヨリ數ヘテ同シ番號ニ當ル二項ノ積ハ常ニ首尾兩項ノ積ニ等シ。

又 $bc = ad$ ナルトキ a, b, c, d ノ等比級數ヲナスヤ。

17. 等比中項

三ツノ數ガ等比級數ヲナストキニハ中間ノ數ヲ他ノ二ツノ數ノ等比中項 (又ハ幾何平均トカ又ハ根乘平均) ト云ヒマス。

例ヘテ見ルト 3, 6, 12, ト云フ三ツノ數ハ初項ハ 3, 公比ガ 2 テ 6 ハ 3 ト 12 ノ等比中項デス。

一般的ニ a, x, b ガ等比級數ヲナストキニハ等比中項ハ x テアツテ

$$\frac{a}{x} = \frac{x}{b} \quad \text{ト云フ關係ハ} \quad \frac{a}{x} = \frac{x}{b} \quad \text{モ}$$

公比ガカラ出來ルノデアツテソレデ

$$x^2 = ab \quad \therefore \quad x = \pm\sqrt{ab}$$

ソコデ「二數ノ等比中項ハ亦ソノ比例中項ナリ」ト云フコトガ出來マス。

次ニ三ツヨリモ多クノ數ガ等比級數ヲナストキニハソノ初項ト末項 (即チ外項) チ除イタ他ノ數ヲ兩端ノ二數ノ等比中項ト云フノテ例ヘテ見ルト $m+2$ 個ノ數 a, x, y, z, \dots, t, b ガ等比級數ヲナシテ居ルトキ x カラ t マデノ m 個ノ數ヲ a, b ノ m 個ノ等比中項ト云フノデス。

トコロテ初項ガ a , 末項 b ナ $m+2$ 項カラナル等比級數ノ公比ヲ r トスルトキニハ

$$b = ar^{(m+2-1)} = ar^{m+1}$$

$$\text{ソレデ} \quad r^{m+1} = \frac{b}{a} \quad \therefore \quad r \text{ ノ絕對値}$$

$$= \sqrt[m+1]{\frac{b}{a}} \quad \text{ガカラシテ初項} a \text{ ニ順次} r \text{ ナ掛}$$

ルコトカラ

$$x = ar = a^{m+1} \sqrt{\frac{b}{a}} = {}^{m+1}\sqrt{a^m b}$$

$$y = ar^2 = a^{m+1} \sqrt{\frac{b^2}{a^2}} = {}^{m+1}\sqrt{a^{m-1} b^2}$$

$$z = ar^3 = a^{m+1} \sqrt{\frac{b^3}{a^3}} = {}^{m+1}\sqrt{a^{m-2} b^3}$$

ト云フ具合デアルカラシテ等比中項ノ第 n 番目ノ絶対値ハ

$${}^{m+1}\sqrt{a^{m-n+1} b^n}$$

テ表ハサレルコトガ判リマセウ。

注意 等比級數ノ公比 r ハ常ニ實數ヲ取ツテヨイカラ $m+1$ ガ偶數デアラバ正ト負ノ二ツノ値ガ出來、 $m+1$ ガ奇數ナラバ正カ或ハ負ノドレカーツノ値ヲトルノデス。

問題 1 729 ト 64 トノ間ニ五ツノ等比中項ヲ挿入セヨ。

解 公式 $r = \sqrt[m+1]{\frac{b}{a}}$ ニ代入スルニ

$$a = 729, b = 64, m = 5 \text{ ガカラシテ}$$

$m+1$ ハ偶數トナルノテ r ハ正負二ツノ値ヲトツテ

$$\begin{aligned} r &= \pm \sqrt[5+1]{\frac{64}{729}} = \pm \sqrt[6]{\frac{64}{729}} \\ &= \pm \sqrt[6]{\left(\frac{2}{3}\right)^6} = \pm \frac{2}{3} \end{aligned}$$

ツレテ求ムル五ツノ項ハ

$$729 \times \left(\pm \frac{2}{3}\right) = \pm 486, \quad 729 \times \left(\pm \frac{2}{3}\right)^2 = 324,$$

$$729 \times \left(\pm \frac{2}{3}\right)^3 = \pm 216, \quad 729 \times \left(\pm \frac{2}{3}\right)^4 = 144,$$

$$729 \times \left(\pm \frac{2}{3}\right)^5 = \pm 96$$

問題 2 2 ト $2-\sqrt{3}$ トノ等比中項如何。

解 等比中項ハ二數ノ積ヲ平方ニ開ケバヨイノデアルカラ $\pm \sqrt{2(2-\sqrt{3})} = \pm \sqrt{4-2\sqrt{3}}$ コノ二重根號ヲ去ルノニ和ハ 4 テ積ハ 3 ナ二數ヲ見付ケルトヨイノテ 3 ト 1 ナコトガめのこテ判ルカラシテ $\pm \sqrt{2(2-\sqrt{3})} = \pm (\sqrt{3}-1)$ ガ等比中項デス。

問題 3 方程式 $(a^2+b^2)x^2-2b(a+c)x+b^2+c^2=0$ に於て a, b, c 及ビ x が實數ナルトキハ a, b, c ハ x ナ公比トスル等比級數ナルコトヲ證明セヨ。

解 コノ方程式が實根ヲモツタメニハ判別式が負テナイコト即チ

$b^2(a+c)^2-(a^2+b^2)(b^2+c^2) \geq 0$ ノ關係
ガナケレバナリマセン。コノ式ヲ整頓スルト

$$-(b^2-ac)^2 \geq 0$$

トナルノデス。ソコテ $(b^2-ac)^2$ ハ必ズ負テナイカラシテ $-(b^2-ac)^2 \geq 0$ ハ成立スルノハ

$$b^2-ac=0 \quad \therefore \quad b^2=ac$$

ヨリ外ニ道ガアリマセン。因テ a, b, c ハ等比級數ヲナスノデス。コノ場合ハ判別式ハ 0 テ等根ダカラ

$$x = \frac{b(a+c)}{a^2+b^2} = \frac{b(+ac)}{a^2+ac} = \frac{b}{a}$$

ダカラ x ハ a, b, c ナル等比級數ノ公比デス。

18. 各中項ノ關係

a, b ノ二數ノ等差中項 A , 等比中項 G , 調和

中項 H ニ就イテ一寸述べルガ

$$A = \frac{1}{2}(a+b), \quad G^2 = ab, \quad H = \frac{2ab}{a+b}$$

デアルカラシテ

$$AH = \frac{1}{2}(a+b) \times \frac{2ab}{a+b} = ab = G^2$$

ダカラ「 G ハ A ト H 等比中項ナリ」ト云ヘル。

又 a, b ナ相異なる二ツノ正數ト假定スルトキニハ

$$A-G = \frac{a+b}{2} - \sqrt{ab} = \frac{(\sqrt{a}-\sqrt{b})^2}{2} > 0$$

$$G-H = \sqrt{ab} - \frac{2ab}{a+b} = \sqrt{ab} \left(\frac{\sqrt{a}-\sqrt{b}}{a+b} \right)^2$$

> 0

デアルカラシテ $A > G, G > H$ ダカラ

$$A > G > H \quad \text{デス。}$$

問題 1 a, b, c ハ正數ニシテ不等ナルトキ $(a+b)(b+c)(c+a) > 8abc$ ナ證明セヨ。

解 本節デ云フタトコロハ「相異なる二ツノ正

數ニ於テ相加平均ハ相乘平均ヨリ大ナリ」ノ法則
テアルカラシテソレカラ

$$a+b > 2\sqrt{ab}$$

又 $b+c > 2\sqrt{bc}$

$$c+a > 2\sqrt{ac}$$

コノ三式ヲ邊々相乘ズルト

$$(a+b)(b+c)(c+a) > 8\sqrt{a^2b^2c^2}$$

即チ $(a+b)(b+c)(c+a) > 8abc$

問題 2 二數アリテ等差中項ハ等比中項ヨリ
大ナルコト 13, 等比中項ハ調和中項ヨリ 12 大
ナリト云フ。二數如何。

解 二數ヲ x, y トシテ

$$\frac{x+y}{2} - \sqrt{xy} = 13, \quad \sqrt{xy} - \frac{2xy}{x+y} = 12$$

ノ二ツノ方程式ヲ $x+y = s, \quad \sqrt{xy} = t$ トシテ

解クト平易ニ x, y ハ求メラレル。

(答) 104, 234

トナル。コレハ等比中項ハ \sqrt{xy} ノミトシテ
 $\pm\sqrt{xy}$ ノ兩様ヲ取ラザルニヨルノテアルカラ

$\pm\sqrt{xy}$ トシテ他ノ一組ノ答モ出來ルヲケテス。

問題 3 a が b, c ノ等比中項; b が a, c ノ
等比中項ナルトキハ c ハ a, b ノ調和中項ナリ。

解 a が b, c ノ等差中項ダカラ

$$2a = b+c \dots\dots\dots (1)$$

b が a, c ノ等比中項ダカラ

$$b^2 = ac \dots\dots\dots (2)$$

(1)× b $2ab = b^2+bc$ ノ式ニ (2) ヲ代入ス
ルト $2ab = ac+bc$

コノ式ヲ abc ニテ除セバ

$$\frac{2}{c} = \frac{1}{a} + \frac{1}{b} \quad \therefore c = \frac{2ab}{a+b}$$

テアルカラ d ハ a, b ノ調和中項デス。

19. 等比級數ノ和

初項ガ a , 公比 r , 項數 n ナ等比級數ノ總和
ヲ S トスルト

$$S = a + ar + ar^2 + ar^3 + \dots + ar^{n-1}$$

$$rS = ar + ar^2 + ar^3 + \dots + ar^{n-1} + ar^n$$

デアツテ邊々相減ズルト

$$S - rS = S(1-r) = a - ar^n$$

$$\therefore S = \frac{a(1-r^n)}{1-r} = \frac{a(r^n-1)}{r-1} \quad \text{[V]}$$

この公式は $r \neq 1$ トキデアツテ $r = 1$ ナトキニハ $S = a + a + a + \dots + a = na$ トナリマスガ別ニ必要モアリマセン。

ソコテ初項 a , 末項 l , 公比 r ナ知ルトキニハ

$$S = \frac{a - ar^n}{1-r} = \frac{a - (ar^n - 1)r}{1-r} = \frac{a - lr}{1-r}$$

トナルカラコノ公式カラ S ナ求メラレマス。

注意 各項ノ積ヲ P トスルト

$$P = a \times ar \times ar^2 \times ar^3 \times \dots \times ar^{n-1}$$

$$= a^n \times r^{1+2+3+\dots+(n-1)}$$

$$= a^n r^{\frac{1}{2}n(n-1)} \quad \text{トナリマス。}$$

末項ヲ l トスルト

$$P^2 = a^{2n} r^{n(n-1)} = \{a^2 r^{n-1}\}^n$$

$$= \{a \times ar^{n-1}\}^n = (al)^n \quad \text{トナルカラ}$$

$$P = \pm (al)^{\frac{n}{2}} \quad \text{テス}$$

$$\text{又 } S = \frac{a(1-r^n)}{1-r} = \frac{a(r^n-1)}{r-1} \quad \text{ノ公式ヲ初}$$

項ヲ a^{n-1} , 公比ヲ $\pm \frac{b}{a}$ ト置クトキニハ次ノ

重要ナ因数分解ノ公式ヲ得ラレルノテ讀者ハコレヲ試シナサイ。

(i) n ガ任意ノ正ノ整数ナトキニハ

$$a^n - b^n = (a-b)(a^{n-1} + a^{n-2}b + a^{n-3}b^2 + \dots + b^{n-1})$$

(ii) n ガ特ニ偶數ナラバ

$$a^n - b^n = (a+b)(a^{n-1} - a^{n-2}b + a^{n-3}b^2 - \dots - b^{n-1})$$

(iii) n ガ特ニ奇數ナラバ

$$a^n + b^n = (a+b)(a^{n-1} - a^{n-2}b + a^{n-3}b^2 - \dots + b^{n-1})$$

問題 1 次ノ等比級数ノ五項マテノ和ヲ求メヨ。

$$(i) 1 + 4 + 16 + \dots$$

$$(ii) 9 + 3 + 1 + \dots$$

解 (i) $a = 1, r = 4, n = 5$ ダカラシテ

$$S = \frac{1 \times (4^5 - 1)}{4 - 1} = \frac{1024 - 1}{3} = \underline{\underline{341}}$$

(ii) $a=3$, $r=\frac{1}{3}$, $n=5$ ダカラシテ

$$S = \frac{9 \times \left\{ 1 - \left(\frac{1}{3} \right)^5 \right\}}{1 - \frac{1}{3}} = \frac{9 \left(1 - \frac{1}{243} \right)}{\frac{2}{3}} = \underline{\underline{13 \frac{4}{9}}}$$

注意 和ヲ求ムル公式テ分母ガ $1-r$ ノ方ハ r ノ絶対値ガ 1 ヨリモ小ナトキニ使ヒ, 分母ガ $r-1$ ノ方ハ r ノ絶対値ガ 1 ヨリモ大キナトキニ使フト便利ナ場合ガ多イノテス。

問題 2 $2\frac{1}{2} + 4\frac{1}{4} + 8\frac{1}{8} + \dots$

ノ第二十項マデノ和ヲ求メヨ。

解 コノ級數ハ

2, 4, 8, ……

ト $\frac{1}{2}, \frac{1}{4}, \frac{1}{8}, \dots$

トノニツノ部分 (即チ整数ト分數) ニ分ケテ見ルト整数部ノ和 S_1 ハ

$$S_1 = \frac{2 \times (2^{20} - 1)}{2 - 1} = 2 \times (2^{20} - 1)$$

デアツテ分數部ノ和 S_2 ハ

$$S_2 = \frac{\frac{1}{2} \times \left\{ 1 - \left(\frac{1}{2} \right)^{20} \right\}}{1 - \frac{1}{2}} = 1 - \left(\frac{1}{2} \right)^{20}$$

ソコテ求ムル總和ハ

$$\begin{aligned} S_1 + S_2 &= 2 \times 2^{20} - 2 + 1 - \frac{1}{2^{20}} \\ &= 2^{21} - \left(1 + \frac{1}{2^{20}} \right) \end{aligned}$$

問題 3 甲, 乙ニツノ等比級數ニ於テ其ノ項數相等シク初項ハ何レモ 1 ニシテ末項ハ甲, 乙ソレゾレ $p, \frac{1}{p}$ ナルトキ甲ノ和ト乙ノ和トノ比ヲ求メヨ。

解 相等シイ項數ヲ n ; 甲, 乙ノ公比ヲソレゾレ r, r' トスルト

$$p = 1 \times r^{n-1} \quad \text{ダカラ}$$

$$r = {}^{n-1}\sqrt{p} \quad \text{デアツテ}$$

$$\frac{1}{p} = \times r'^{n-1} \quad \text{ダカラ}$$

$$r' = {}^{n-1}\sqrt{\frac{1}{p}} \quad \text{デアルカ}$$

ラシテ甲、乙ノ和ヲソレゾレ S, S' トスレバ

$$\frac{S}{S'} = \frac{\frac{1 - n - \sqrt{p^n}}{1 - n - \sqrt{p}}}{1 - \sqrt{\frac{1}{p^n}}}$$

$$= \frac{1 - n - \sqrt{p^n}}{1 - n - \sqrt{p}} \times \frac{{}^{n-1}\sqrt{p^n} ({}^{n-1}\sqrt{p} - 1)}{{}^{n-1}\sqrt{p} ({}^{n-1}\sqrt{p^n} - 1)}$$

$$= {}^{n-1}\sqrt{p^{n-1}} = p$$

即チ $S : S' = p : 1$ トナリマス。

[練習問題 XII]

1. 等比級数ノ第 n 項ハ 3125, 公比 5, n 項マデノ和 3905 ナルトキ初項ヲ求メヨ。

2. 初項 3, n 項ガ 12288 ナル等比級数ノ n 項マデノ和ガ 9831 ナルトキ公比ヲ求メヨ。

3. 等比級数ノ初メノ四項ノ和ハ 40 ニシテ八項ノ和ハ 3280 ナリ。如何ナル等比級数ナリヤ。

4. 等比級数ノ第三項ハ 2, 第六項ガ $-\frac{1}{4}$ ナルトキ初項ヨリ十項マデノ和ヲ求メヨ。

5. 等比級数 2, $-2\sqrt{3}$, ……ノ幾項ノ和ガ $26 - 8\sqrt{3}$ トナルカ。

6. 初項 3, 第四項ガ $6\sqrt{2}$ ナル等比級数ノ幾項ノ和ガ $21(1 + \sqrt{2})$ トナルカ。

7. 初項 a ナル公比 r ナル等比級数ノ n 項ノ和ヲ S_n ニテ表ハストキ

$S_1 + S_2 + S_3 + \dots + S_n$ ノ和ヲ求メヨ。

8. $\left(a - \frac{1}{a}\right)^2 + \left(a^2 - \frac{1}{a^2}\right)^2 + \dots$

$+ \left(a^n - \frac{1}{a^n} \right)^2$ の和ヲ求メヨ。

9. 級數ヲ次ノ如ク組分ケスルトキ

$1 \mid 2, 4 \mid 8, 16, 32 \mid 64, 128, 256, 512 \mid \dots$

コノ第二十五組ニ於ケル總和如何。

20. 證明問題

問題 1 a, b, c が等比級數ヲナストキ次ノ關係ヲ證明セヨ。

(i) $a^2 + b^2, ab + bc, b^2 + c^2$ も亦等比級數ヲナス。

(ii) $(a+b+c)(a-b+c) = a^2 + b^2 + c^2$

(iii) $a^2 b^2 c^2 \left(\frac{1}{a^3} + \frac{1}{b^3} + \frac{1}{c^3} \right) = a^3 + b^3 + c^3$

解 a, b, c は等比級數ヲナスカラ $b^2 = ac$ デアル。ソレデ

(i) $(a^2 + b^2)(b^2 + c^2) = (a^2 + ac)(ac + c^2)$
 $= ac(a+c)^2 = b^2(a+c)^2 = (ab+bc)^2$

トナツテ $a^2 + b^2, ab + bc, b^2 + c^2$ は等比級數ヲナスコトガ判ル。

(ii) $(a+b+c)(a-b+c) = \{(a+c)+b\}$

$\{(a+c)-b\} = (a+c)^2 - b^2 = a^2 + 2ac + c^2 - b^2$
 $= a^2 + 2b^2 + c^2 - b^2 = a^2 + b^2 + c^2$

(iii) $a^2 b^2 c^2 \left(\frac{1}{a^3} + \frac{1}{b^3} + \frac{1}{c^3} \right)$

$= \frac{a^2 b^2 c^2}{a^3} + \frac{a^2 b^2 c^2}{b^3} + \frac{a^2 b^2 c^2}{c^3}$

$= \frac{b^2 c^2}{a} + \frac{a^2 c^2}{b} + \frac{a^2 b^2}{c}$

$= \frac{ac^3}{a} + \frac{b}{b} + \frac{a^3 c}{c}$

$= c^3 + b^3 + a^3$

問題 2 等比級數ノ n 項ノ積ヲ P, n 項ノ和ヲ S, n 項ノ逆數ノ和ヲ R トスルトキ $P^2 R^n = S^n$ ナルコトヲ證明セヨ。

解 初項ヲ $a, 公比ヲ r トスルト$

$P^2 = a^{2n} r^{n(n-1)}$ デアツテ

$S^n = \frac{a^n (1-r^n)^n}{(1-r)^n},$

$$R^n = \frac{\frac{1}{a^n} \left(1 - \frac{1}{r^n}\right)^n}{\left(1 - \frac{1}{r}\right)^n}$$

テアルカラシテ

$$\begin{aligned} P^2 R^n &= a^{2n} r^{n(n-1)} \times \frac{\frac{1}{a^n} \left(1 - \frac{1}{r^n}\right)^n}{\left(1 - \frac{1}{r}\right)^n} \\ &= a^n r^{n(n-1)} \times \frac{(r^n - 1)^n}{r^n \times n} \times \frac{r^n}{(r-1)^n} \\ &= a^n \times \frac{(r^n - 1)^n}{(r-1)^n} = S^n \end{aligned}$$

問題 3 $a+b+c$, $b+c-a$, $c+a-b$, $a+b-c$
が r ナ公比トスル等比級數ヲナストキハ

$$r^3 + r^2 + r = 1 \quad \text{ナリ。}$$

解 與ヘラレタ四數ハ r ナ公比トスル等比級數
テアルカラシテ

$$b+c-a = (a+b+c)r$$

$$c+a-b = (a+b+c)r^2$$

$$a+b-c = (a+b+c)r^3$$

コノ三ツノ式ヲ邊々相加ヘルト

$$a+b+c = (a+b+c)(r+r^2+r^3)$$

トナルカラ兩邊ヲ $a+b+c$ テ割ルト

$$1 = r+r^2+r^3$$

問題 4 等比級數ノ最初ヨリ n 項, $2n$ 項及ビ
 $3n$ 項ノ和ヲソレゾレ A , B , C トスルト

$$A^2 + B^2 = A(B+C) \quad \text{ナリ。}$$

解 初項ヲ a , 公比ヲ r トスルト

$$A = \frac{a(1-r^n)}{1-r}, \quad B = \frac{a(1-r^{2n})}{1-r},$$

$$C = \frac{a(1-r^{3n})}{1-r} \quad \text{テアルカラシテ}$$

$$A^2 + B^2 = \frac{a^2}{(1-r)^2} \{1 - 2r^n + r^{2n} + 1 - 2r^{2n} + r^{4n}\}$$

$$= \frac{a^2}{(1-r)^2} \{2 - 2r^n - r^{2n} + r^{4n}\}$$

$$A(B+C) = \frac{a^2}{(1-r)^2} (1-r^n) \{1 - r^{2n} + 1 - r^{3n}\}$$

$$= \frac{a^2}{(1-r)^2} \{2 - 2r^n - r^{2n} + r^{4n}\}$$

$$\therefore A^2 + B^2 = A(B+C)$$

〔練習問題 XIII〕

1. a, b, c は相異なる三つの正数ニシテ等比級数ヲナストキハ $a^2 + b^2 + c^2 > (a-b+c)^2$ ナリ。

2. a, b, c, d は等比級数ヲナストキハ次式ヲ證セヨ。

$$(i) (a-b+c-d)^2 = (a-b)^2 + 2(b-c)^2 + (c-d)^2$$

$$(ii) (a-d)^2 = (b-c)^2 + (c-d)^2 + (d-b)^2$$

3. 等比級数ノ第 p 項, 第 q 項, 第 r 項ヲソレゾレ a, b, c トスレバ

$$a^{q-r} b^{r-p} c^{p-q} = 1 \quad \text{ナリ。}$$

4. 四つの正数が等比級数ヲナストキハ初項ト末項トノ差ノ絶対値ハ他ノ二ツノ項ノ差ノ絶対値ノ三倍ヨリ小ナラズ。

5. 三角形ノ三邊ガ等比級数ヲナストキノ公比ヲ r トスレバ

$$\frac{1}{2}(\sqrt{5}+1) > r > \frac{1}{2}(\sqrt{5}-1) \quad \text{ナリ。}$$

6. 等比級数ノ初項ヨリ第 n 項ニ至ル和, 第 $n+1$ 項ヨリ第 $2n$ 項ニ至ル和, 第 $2n+1$ 項ヨリ第 $3n$ 項ニ至ル和, ……ノ如ク順次ニ n 項づゝトリタル和モ亦等比級数ヲナス。

7. a, b, c, d は實数ニシテ且ツ

$$(a^2 + b^2 + c^2)(b^2 + c^2 + d^2) = (ab + bc + cd)^2$$

ナルトキハ a, b, c, d は等比級数ヲナス。

8. 初項 a , 公比 r ナル等比級数ノ $2n$ 項ノ和ガ初項 b , 公比 r^2 ナル等比級数ノ n 項ノ和ニ等シキトキハ b は初メノ級数ノ最初ノ二項ノ和ニ等シキコトヲ示セ。

9. a, ar, ar^2, \dots, l ナル n 項ノ級数ノ和ヲ S トシ $a, ar^{-1}, ar^{-2}, \dots$ ナル n 項ノ級数ノ和ヲ S' トスレバ $aS = lS'$ ナリ。

$$10. \frac{1}{y-x} + \frac{1}{y-z} = \frac{1}{y-a} \quad \text{ナル關係アル}$$

トキハ $x-a, y-a, z-a$ は等比級数ヲナス。

21. 等差級數ト等比級數

コノ等差級數ト等比級數トカ又ハ次節ニ云フコレニ加ヘテ調和級數トカ云フ互ニ聯關シタ問題ハ此頃ヨク試験問題ナドニ出ルノテ然カモ手頃ノモノモ至ツテ多イカラ讀者ハコノ種ノ問題ノ解法ハ何邊ニ着眼シテヨイモノヤ反覆練習シテ其ノ目星トスル點ヲ覺エルノガ大切デス。

問題 1 四數アリ。初メノ三數ハ等比級數ヲナシ、終リノ三數ハ等差級數ヲナス。而シテ第一ト第四トノ和ハ 14、第二ト第三トノ和ハ 12 ナルトキ四數如何。

解 四ツノ數ヲ x, y, z, u トスルト x, y, z ハ等比級數ヲナスカラ

$$xz = y^2 \dots\dots\dots (1)$$

y, z, u ハ等差級數ヲナスカラ

$$y+u = 2z \dots\dots\dots (2)$$

又 $x+u = 14 \dots\dots\dots (3)$

$$y+z = 12 \dots\dots\dots (4)$$

コノ (1), (2), (3), (4) ノ聯立方程式ヲ解イテ

$$2, 4, 8, 12; \frac{25}{2}, \frac{15}{2}, \frac{9}{2}, \frac{3}{2} \text{ト云フ二組}$$

ノ答が出マス。

問題 2 a, b, c ハ等差級數ヲナシ; $a, a-b, c$ ハ等比級數ヲナストキ $a:c$ ノ値如何。

解 a, b, c ハ等差級數ヲナスカラ

$$2b = a+c \dots\dots\dots (1)$$

又 $a, a-b, c$ ハ等比級數ヲナスカラ

$$(a-b)^2 = ac \dots\dots\dots (2)$$

求ムルモノハ $a:c$ デアルカラ (1), (2) カヲシテ b ナ消去スレバヨロシイ。

(1) ヲ (2) ニ代入スルト

$$\left(a - \frac{a+c}{2}\right)^2 = ac \quad \therefore (a-c)^2 = 4ac$$

整頓シテ $a^2 - 6ac + c^2 = 0$

$$\text{コレヲ } c^2 \text{ デ割ルト } \frac{a^2}{c^2} - 6\frac{a}{c} + 1 = 0$$

ダカラ $\frac{a}{c}$ ニ就イテコノ方程式ヲ解ケト

$$\frac{a}{c} = 3 \pm \sqrt{3^2 - 1} = 3 \pm 2\sqrt{2}$$

問題 3 等差級数ノ初メノ十三項ノ和ハ次ノ六項ノ和ヨリ 1 少ク第三項, 第五項, 第八項ノ等比級数ヲナスト云フ。コノ級数ヲ求メヨ。

解 初項ヲ a , 公差ヲ d トスルト初メノ十三項ノ和ハ $\frac{13}{2}(2a+12d) = 13(a+6d)$ テアツテ

$$\text{次ノ六項ノ和ハ } \frac{6}{2}\{2(a+13d)+5d\} = 3(2a$$

+ 31d) トナルカラ次ノ方程式が出来マス。

$$13(a+6d) = 3(2a+31d) - 1 \dots\dots (1)$$

$$\text{又 } (a+4d)^2 = (a+2d)(a+7d) \dots\dots (2)$$

コノ (1), (2) ノ方程式ヲ解クト

$$a=2, \quad d=1$$

トナルカラ初項 2, 公差 1 ナ等差級数デス。

問題 4 二数ノ差ハ 48 ニシテ等差中項ト等比中項トノ差 18 ナルトキ二数如何。

解 二数ヲ x, y トスルト

$$x-y=48 \dots\dots\dots (1)$$

デアツテ等差中項ハ $\frac{x+y}{2}$, 等比中項ハ \sqrt{xy} ガ

$$\text{カラシテ } \frac{x+y}{2} - \sqrt{xy} = 18 \dots\dots\dots (2)$$

コノ方程式ヲ解クノニ便宜的ニ $\sqrt{x} = p, \sqrt{y} = q$

$$= q \text{ トスルト (1) ハ } p^2 - q^2 = 48 \dots\dots\dots (1)'$$

$$(2) \text{ ハ } p^2 - 2pq + q^2 = 36 \dots\dots\dots (2)'$$

トナツテ $x > y$ ト云フ條件ヲツケテ解クト

$$p = 7, q = 1 \text{ トナルカラ } x = 49, y = 1$$

[練習問題 XIV]

1. 4 ト 12 トノ間ニ二数ヲ挿入シテ初メノ三項ガ等比級数ヲナシ, 終リノ三項ヲシテ等差級数ヲナサシムル二数ヲ求メヨ。

2. 十五項ヨリナル等差級数ト等比級数トハ初項, 末項ガツレゾレ相等シク且ツ等差級数ノ第九項ハ等比級数ノ第八項ニ等シ。コノ等比級数ノ公比ヲ求メヨ。

3. 等差級数ヲナス四数アリテ各項ニ順次ニ

1, 1, 3, 9 を加フルトキハ等比級数チナスト云フ。四数ヲ求ム。

4. 三数ハ等差級数チナス。ソノ和ハ 51 ニシテ各項ニ順次ニ 4, -2, 4 を加フルトキハ等比級数チナス。三数如何。

5. 公差 3 ナル等差級数ト公比 2 ナル等比級数トアリ。コノ二ツノ級数ノ第一項ヨリ第五項マデノ和ノ合計ハ 148 ニシテ第一項ヨリ第十項マデノ和ノ合計ハ 3254 ナリ。二級数ノ初項如何。

6. a, b, c 相異ナル正数ニシテ等差級数チナストキ

(i) $a, b-a, c-a$ が等比級数チナサバ

(ii) $c-a, b, c+a$ が等比級数チナサバ

$a:b:c$ 如何。

22. 等差級数ト等比級数ノ證明問題

問題 1 a, b, c ハ等比級数チナストキハ

$$\frac{1}{b-a}, \frac{1}{2b}, \frac{1}{b-c} \text{ ハ等差級数チナス。}$$

逆モ亦真ナリ。

解 a, b, c ハ等比級数チナスカラ $b^2 = ac$ テ

$$\begin{aligned} \text{アツテ } \frac{1}{b-a} + \frac{1}{b-c} &= \frac{2b-a-c}{b^2-(a+c)b+ac} \\ &= \frac{2b-a-c}{b^2-(a+c)b+b^2} = \frac{2b-a-c}{b(2b-a-c)} \\ &= \frac{1}{b} = \frac{2}{2b} \end{aligned}$$

トナルカラ前段ハ證明セラレル。逆モ容易ニ出來ルカニ讀者ハ試ミテ御覽ナサイ。

問題 2 相等シカラザル三数ハ同時ニ等差級数及ビ等比級数チナスヲ得ザル理由ヲ述ベヨ。

解 三数ヲ a, b, c トスルトキニハ等差級数チナスコトカラシテ

$$b = \frac{1}{2}(a+c) \dots\dots\dots (1)$$

トナツテ又等比級数チナスコトカラシテ

$$b = \pm \sqrt{ac} \dots\dots\dots (2)$$

$$\text{ソコテ } \frac{1}{2}(a+c) = (\pm \sqrt{ac})$$

$$= \frac{1}{2}(a+c \mp 2\sqrt{ac})$$

$$= \frac{1}{2}(\sqrt{a} \mp \sqrt{c})^2$$

ナツテ $a \neq c$ ノトキニハ必ズ正トナツテ (1), (2) ノ b ハ等シクナイ。云ハ r 同シ a, c ノ間ニハ等シトコロノ等差中項ト等比中項トヲ置クコトハ出来ナイ。ソレデ a, b, c ハ相等シクナイトキニハ a, b, c ハ等差級數ヲナストキニ等比級數ヲナスコトハ出来ズ, 等比級數ヲナストキニ等差級數ヲナスコトハ出来マセン。

問題 3 a, b, c カ等比級數ヲナストキ x, y チソレゾレ a, b, c ノ等差中項トスレバ

$$\frac{a}{x} + \frac{c}{y} = 2 \text{ ナルコトヲ述ベヨ。}$$

解 等比級數ノ公比ヲ r トスルト $b = ar$, $c = ar^2$ デアルカラシテ

$$x = \frac{1}{2}(a+b) = \frac{1}{2}(a+ar) = \frac{a}{2}(1+r)$$

$$y = \frac{1}{2}(b+c) = \frac{1}{2}(ar+ar^2) = \frac{ar}{2}(1+r)$$

デアアルカラシテ與ヘラレタ式ノ左邊ニ代入シテ

$$\begin{aligned} \frac{a}{x} + \frac{c}{y} &= \frac{\Sigma a}{a(1+r)} + \frac{\Sigma ar^2}{ar(1+r)} \\ &= 2\left(\frac{1}{1+r} + \frac{r}{1+r}\right) = 2\left(\frac{1+r}{1+r}\right) = \underline{\underline{2}} \end{aligned}$$

[練習問題 XV]

1. a, b, c カ等差級數ヲナストキ a, b ト b, c ノ等比中項ヲソレゾレ x, y トスレバ x^2, b^2, y^2 ハ等差級數ヲナス。

2. a, x, y, b ハ等差級數ヲナシ c^3, x, y, d^3 カ等比級數ヲナストキハ $a+b = cd(c+d)$ ナル關係アリ。

3. a, b, c カ等差級數ヲナシ x, y, z カ等比級數ヲナストキハ $x^b y^c z^a = x^c y^a z^b$ ナリ。

4. $a = n^x, b = n^y, c = n^z$ ニシテ a, b, c ハ等比級數ヲナストキハ x, y, z ハ等差級數ヲナス。

5. 次ノ各列ノ三數ハ等差級數ヲナシ各行ノ三

數ハ等比級數ヲナストキハソノ等比級數ノ公比ハ相等シ。

$$x, y, z$$

$$x', y', z'$$

$$x'', y'', z''$$

6. a, b, c ノ三數ニ於テ a, b, c ノ等差中項, 又 $\frac{1}{c}, \frac{1}{a}, \frac{1}{b}$ ノ等差中項ナルトキハ b ハ a, c ノ等比中項ナルコトヲ證明シ且ツ b 及 e c ナ a ノ値ニテ表ハセ。

23. 等差, 等比ト調和ノ各級數

問題 1 a, b, c ガ調和級數ヲナストキハ $2a-b, b, 2c-b$ ハ等比級數ヲナス。

解 a, b, c ハ調和級數ヲナスノデアルカラ

$$\frac{2}{b} = \frac{1}{a} + \frac{1}{c}$$
 簡單ニシテ $2ac = b(a+c)$

アス。ソコテ

$$\begin{aligned} (2a-b)(2c-b) &= 4ac - 2(a+c)b + b^2 \\ &= 4ac - 4ac + b^2 = b^2 \end{aligned}$$

トナルカラ $2a-b, b, 2c-b$ ハ等比級數ヲナスト

云フコトガ判ル。

問題 2 a, b, c ハ等差級數ヲナシ b, c, d ガ等比級數ヲナシ c, d, e ガ調和級數ヲナストキハ a, c, e ハ等比級數ヲナス。

解 題意カラシテ次ノ三式ガ出來マス。

$$\text{等差級數} \dots\dots\dots 2b = a+c \dots\dots\dots (1)$$

$$\text{等比級數} \dots\dots\dots c^2 = bd \dots\dots\dots (2)$$

$$\text{調和級數} \dots\dots\dots \frac{2}{d} = \frac{1}{c} + \frac{1}{e} \dots\dots (3)$$

$$(3) \text{ カラシテ } d = \frac{2ce}{c+e} \text{ ダカラシテ (2) ノ}$$

b, d ニ (1) トコノ値ヲ代入スルト

$$c^2 = \frac{a+c}{2} \times \frac{3ce}{c+e} = \frac{ce(a+c)}{c+e}$$

兩邊ヲ c ニテ除シテ分母ヲ拂ツテ整頓スルト

$c^2 = ac$ トナルカラ a, c, e ハ等比級數ヲナスコトガ判リマス。

問題 3. x, y ノ二ツノ等差中項, 等比中項, 調和中項ヲソレゾレ $a, b; g, h; p, q$ トスルト

$$\frac{gh}{pq} = \frac{a+b}{p+q} \text{ ナリ。}$$

解 x, a, b, y は等差級数となし x, p, q, y が調和級数となすカラシテ $\frac{1}{x}, \frac{1}{p}, \frac{1}{q}, \frac{1}{y}$ が等差級数となすカラコノ各分子ニ xy をかけ

$$\frac{xy}{x}, \frac{xy}{p}, \frac{xy}{q}, \frac{xy}{y} \text{ 即チ } y, \frac{xy}{p}, \frac{xy}{q}, x$$

が等差級数となすノデアラカラシテ

$$a = \frac{xy}{q}, b = \frac{xy}{p} \quad \text{トナル}$$

$$\text{ソレデ } a+b = \frac{xy}{q} + \frac{xy}{p} = \left(\frac{1}{p} + \frac{1}{q}\right) xy$$

トナルガ x, g, h, y が等比級数となすノデアラカラシテ

$$a+b = \left(\frac{p+q}{pq}\right) gh \quad \therefore \frac{gh}{pq} = \frac{a+b}{p+q}$$

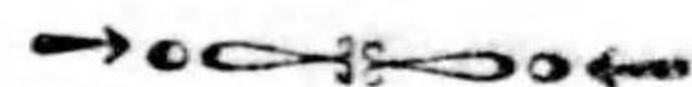
[練習問題 XVI]

1. $x-a, y-a, z-a$ は等比級数となすトキハ $y-x, 2(y-a), y-z$ は調和級数となす。

2. a, b, c は等差級数となし a^2, b^2, c^2 は調和級数となすトキハ $-\frac{a}{2}, b, c$ は等比級数となすカ又ハ a, b, c は悉ク相等シ。

3. p, a, b, q は等差級数となし p, c, d, q は等比級数となし p, e, f, q は調和級数となすトキハ

$$pq = cd = ef = be \quad \text{ナリ。}$$



第四編

無限等比級數

24. 無限等比級數

前ニ述べタ公式〔V〕即チ n 項ノ和ノ等比級數ノ公式ヲ書キ直シテ

$$S = \frac{a}{1-r} - \frac{ar^n}{1-r} \quad \text{トナリマス。}$$

コ、テ公比 r ノ絶対値ガ 1 ヨリモ大キイトキニハ項數 n チ増ストソレニツレテ總和 S ノ絶対値モ次第次第ニ増スコトハ第 15 節テ述ベテ置イタコトテ誰レニモ明カナコトデス。

ソウデアアルガ r ノ絶対値ガ 1 ヨリモ小ナルトキニハコレト異ツテ 1 ヨリモ小ナ正數ハ二乗, 三乗, …… ナド、高イ冪ニスレバスル程ナホナホ小サクナルカラシテ項數 n チ増セバ増ス程

上ノ公式ノ右邊ノ第二項 $\frac{ar^n}{1-r}$ ノ絶対値ハ漸々ト小サクナリマス。ソレダカラシテ n チ十分ト大キクスルナラバ $\frac{ar^n}{1-r}$ ハ十分ニ小サクナツテ

S ハ $\frac{a}{1-r}$ ニ何程デモ近クスルコトが出来マセウ。

コノコトヲ次ノ様ニ云フノデス。

「初項 a , 公比ノ絶対値 1 ヨリ小サイ等比級數ノ和ハ項數 n ガ限リナク大ナルトキ $\frac{a}{1-r}$ ナル極限 (又ハ極限值) チ有ス」

n ガ無限ニ大キイ等比級數ヲ無限等比級數ト云フカラシテ上ノコトヲ

「初項 a , 公比ノ絶対値ガ 1 ヨリモ小サイ無限等比級數ノ和ノ極限ハ $\frac{a}{1-r}$ ナリ」トモ亦云フノデス。コレヲ式テ書クト r ノ絶対値ヲ (r) テ表ハセバ

$$a+ar+ar^2+\dots=\frac{a}{1-r} \quad (|r|<1)$$

$$\text{又ハ } S_{\infty} = \frac{a}{1-r} \quad \text{〔VI〕}$$

トモ略記スルノデス。

例ヘテ見ルト

$$1 + \frac{1}{2} + \frac{1}{4} + \dots = \frac{1}{1 - \frac{1}{2}} = 2$$

デアアルカラシテ 1 寸ノ長サトスルト云フト
 $\frac{1}{2}$ ハ 5 分テ, $\frac{1}{4}$ ハ 2 分 5 厘, …… コノ

級數ヲ無限ニ續ケルト云フトツノ和ハ 2 寸ニ限
 リナク近クコトハ讀者諸君ハ實際ニ物指尺ニ依ツ
 テツノ眞ナルコトモ知ルコトガ出來マス。

問題 1 次ノ無限等比級數ノ和ノ極限ヲ求メ
 。

(i) 初項 3, 公比 $\frac{1}{3}$

(ii) $\frac{\sqrt{2}+1}{\sqrt{2}-1}, \frac{1}{2-\sqrt{2}}, \frac{1}{2}, \dots$

(iii) $2-1\frac{1}{3} + \frac{8}{9} \dots\dots\dots$

解 (i) $a=3, r=\frac{1}{3}$ タカラ 公式 VI 即チ

$$S_{\infty} = \frac{a}{1-r} = \text{代入シテ}$$

$$S_{\infty} = \frac{3}{1 - \frac{1}{3}} = \frac{3}{\frac{2}{3}} = 4\frac{1}{2}$$

(ii) $a = \frac{\sqrt{2}+1}{\sqrt{2}-1} = \frac{(\sqrt{2}+1)^2}{2-1}$

$$= 2 + 2\sqrt{2} + 1 = 3 + 2\sqrt{2}$$

$$r = \frac{1}{2-\sqrt{2}} + \frac{\sqrt{2}+1}{\sqrt{2}-1}$$

$$= \frac{1}{\sqrt{2}(\sqrt{2}-1)} \times \frac{\sqrt{2}-1}{\sqrt{2}+1}$$

$$= \frac{\sqrt{2}-1}{\sqrt{2}(2-1)} = \frac{2-\sqrt{2}}{2} \quad \text{デアアル}$$

カラ

$$S_{\infty} = \frac{3+2\sqrt{2}}{1-\frac{2-\sqrt{2}}{2}} = \frac{3+2\sqrt{2}}{\frac{\sqrt{2}}{2}} \\ = \underline{\underline{3\sqrt{2}+4}}$$

(iii) $a = 2, r = -\frac{4}{3} \div 2 = -\frac{2}{3}$ だから

$$S_{\infty} = \frac{2}{1-\left(-\frac{2}{3}\right)} = \frac{2}{1+\frac{2}{3}} = \underline{\underline{\frac{6}{5}}}$$

問題 2 無限等比級数ノ始メノ二項ノ和ガ第二項ヨリ無限項ニ至ル和ノ k 倍ナルトキ公比ヲ求メヨ。

解 初項ヲ a , 公比ヲ r トスルト次ノ式ガ出来ル。

$$a+ar = k\left(\frac{ar}{1-r}\right) \quad (|r| < 1)$$

コレヲ整理スルト $r^2 + kr - 1 = 0$

$$\therefore r = \frac{1}{2}(-k \pm \sqrt{k^2+4})$$

注意 讀者ハ $|r| < 1$ ナルタメノ k ノ範圍

ヲ研究シテ御覽ナサイ。

問題 3 次ノ級数ノ無限項ニ至ル和ノ極限ヲ求メヨ。

(i) $\frac{2}{5} + \frac{3}{5^2} + \frac{2}{5^3} + \frac{3}{5^4} + \dots$

(ii) $r + 2r^2 + 3r^3 + 4r^4 + \dots \quad (|r| < 1)$

解 (i) コノ級数ハ $\frac{3}{5^2} \div \frac{2}{5} = \frac{3}{10}$,

$$\frac{2}{5^3} \div \frac{3}{5^2} = \frac{2}{15}, \dots$$

トナツテコノマ、デハ等比級数ヲナシテハ居ラナイガ分子ヲ見ルト $2, 3, 2, 3, \dots$ トナツテ居ルカラシテ二組ニ分ケテ

$$\frac{2}{5} + \frac{2}{5^3} + \frac{2}{5^5} + \dots = S_{\infty}$$

$$\frac{3}{5^2} + \frac{3}{5^4} + \dots = S'_{\infty}$$

トスルト初メモ後モ公比ハ $\frac{1}{5^2}$ デアツテ初項ガツ

レゾレ $\frac{2}{5}$ ト $\frac{3}{5^2}$ ノ等比級数デス。ソレデ

$$S_{\infty} = \frac{\frac{2}{5}}{1 - \frac{1}{5^2}} = \frac{5}{12},$$

$$S'_{\infty} = \frac{\frac{3}{5^2}}{1 - \frac{1}{5^2}} = \frac{1}{8},$$

テアルカラ求ムル和ノ極限ハ

$$S_{\infty} + S'_{\infty} = \frac{5}{12} + \frac{1}{8} = \frac{13}{24}$$

(ii) コレハ等比級數デハアリマセン。rニ就イテハ等比級數デ、係數ハ等差級數ヲシテ居リマス。然シコレモヨクアル形テアルカラコトニ述ベルノデス。

$$S = r + 2r^2 + 3r^3 + 4r^4 + \dots$$

トスルト兩邊ニ r ナ掛ケテ

$$rS = r^2 + 2r^3 + 3r^4 + \dots$$

コノ二式ヲ邊々相減ズルト

$$(1-r)S = r + r^2 + r^3 + \dots = \frac{r}{1-r}$$

$$\therefore S_{\infty} = \frac{r}{(1-r)^2}$$

問題 4 初項ガソレゾレ a, b ナル公比ノ相等シキ二ツノ等比級數ニ於テ第一級數ノ和ノ極限ノ平方ハ第二ノ級數ノ和ノ極限ニ等シト云フ。公比ヲ求メヨ。

解 公比ヲ r トシテ第一級數, 第二級數ノ和ノ極限ヲソレゾレ S₁, S₂ トスルトキニハ

$$S_1 = \frac{a}{1-r}, \quad S_2 = \frac{b}{1-r}$$

テアルカラシテ

$$\left(\frac{a}{1-r}\right)^2 = \frac{b}{1-r} \quad (1-r \neq 0) \quad \text{ダカラ}$$

分母ヲ拂ツテ $a^2 = b(1-r)$

$$\therefore r = \frac{1}{b} (b - a^2)$$

問題 5 無限等比級數ノ和ノ極限ハ 4, 第二項ガ -3 ナル級數如何。

解 初項ヲ a, 公比ヲ r トスレバ

$$\frac{a}{1-r} = 4 \dots \dots (1), \quad ar = -3 \dots \dots (2)$$

(1) カラ $a=4(1-r)$ テアツテ (2) ニ代入ス
ルト $4(1-r)r=-3$

整頓シテ $4r^2-4r-3=0$

$$\therefore r = -\frac{1}{2} \text{ 或ハ } \frac{3}{2}$$

トナツタガ $|r| < 1$ ト云フ關係ガナケレバナ

ラナイカラシテ $r = -\frac{1}{2}$ ダケヲ採ツテ $a=6$

トナルカラ求ムル級數ハ

$$6, -3, \frac{3}{2}, -\frac{3}{4}, \dots \text{ デス。}$$

問題 6 無限等比級數ノ和ノ極限ハ p ニシテ
偶數番目ノ各項ノ和ノ極限ハ q ナル級數如何。

解 初項ヲ a , 公比ヲ r トスルハ

$$\frac{a}{1-r} = p \dots \dots \dots (1)$$

デアツテ偶數番目ノ各項ハ

$$ar, ar^3, ar^5, \dots \dots \dots$$

ト云フ具合ニ初項ガ ar テ公比ハ r^2 テアルカラ

$$\frac{ar}{1-r^2} = q \dots \dots \dots (2)$$

$$(2) + (1) \text{ カラ } \frac{r}{1+r} = \frac{q}{p}$$

分母ヲ拂ツテ $rp = q + rq$

$$\therefore r = \frac{q}{p-q}$$

r ノ値ヲ (1) ニ代入シテ a ヲ求メルト

$$a = \frac{p(p-2q)}{p-q} \text{ トナルカラ求ムル級}$$

數ハ次ノヤウニナリマス。

$$\frac{p(p-2q)}{p-q}, \frac{pq(p-2q)}{(p-q)^2}, \frac{pq^2(p-2q)}{(p-q)^3}, \dots$$

問題 7 $a, a+a^2, a+a^2+a^3, a+a^2+a^3+a^4,$
 $\dots \dots \dots$ ナル無限級數ノ和如何。 [$|a| < 1$]

解 コノ級數ハ $a, a^2, a^3, \dots \dots \dots$ ト云フ等比
級數ノ第一項ヲトリ, 次ニハ第一項ト第二項トノ
和ヲトリ, 又ソノ次ハ第一項カラ第三項マテノ和
ヲトリ, $\dots \dots \dots$ 追フテコノ様ニ仕組ンダ級數デ
アルカラシテ

$$\text{第一項ハ } \frac{a}{1-a} (1-a')$$

$$\text{第二項ハ } \frac{a}{1-a} (1-a^2)$$

$$\text{第三項ハ } \frac{a}{1-a} (1-a^3)$$

.....

コレヲ加ヘテ來ルト求ムル和 S ナラ 1 テ

$$S = \frac{a}{1-a} \{n - (a + a^2 + a^3 + \dots)\}$$

$$= \frac{a}{1-a} \left(n - \frac{a}{1-a} \right)$$

$$= \frac{a\{n - (n+1)a\}}{(1-a)^2}$$

トナルノデス。

注意 若シ無限級數トセズニ n 項トスルト

$$\text{容易ニ } S = \frac{a}{(1-a)^2} \{a^{n+1} - (n+1)a + n\} \text{ ナルコ}$$

トモ判リマス。

[練習問題 XVII]

1. 無限等比級數ノ和ノ極限ハ $\frac{2}{3}$ ニシテ第

二項ガ $-\frac{1}{2}$ ナル級數如何。

2. 次ノ無限等比級數ノ和ノ極限ヲ小數第三位マテ求メヨ。

$$(i) 1 + \frac{1}{\sqrt{2}} + \frac{1}{2} + \dots$$

$$(ii) 8\sqrt{2} + 4\sqrt{6} + 6\sqrt{2} + \dots$$

$$(iii) 1 + \frac{1}{\sqrt{3}} + \frac{1}{3} + \dots$$

3. 無限等比級數ノ和ノ極限ハ 4, 初項ト第二項トノ積ハ第四項ノ二十四倍ナリ。コノ級數ヲ求メヨ。

4. 無限等比級數ノ初メノ二項ノ和ハ第三項以下ノ總和ノ三倍ニ等シ。公比如何。

5. 無限等比級數ノ公比ガ $\frac{1}{2}$ ヨリ小ナル正數ナルトキ各項ノ絶對値ハコレニ續ク總テノ項ノ和ノ絶對値ヨリ大ナリ。

6. 無限等比級數ノ任意ノ項ヲシテ次項以後ノ和ノ極限值ノ二倍ナラシムル公比ヲ求メヨ。

7. 第二項ハ 2, 和ノ極限ガ 9 ナル等比級數ノ第四項マテノ和ヲ求メヨ。

8. 初項ガ何レモ 1 ナル二ツノ無限等比級數ノ和ノ極限ヲソレゾレ P, Q トスルトキコノ二ツノ級數ノ對應スル項ノ積ヲ各項トスル級數ノ和ヲ求メヨ。

9. $ar, (a+ab)r^2, (a+ab+ab^2)r^3, \dots$ ナル級數ノ無限項ノ和如何。〔 $|br| < 1, |b| < 1$ 〕

10. P, Q ナ二ツノ無限等比級數

$$P = 1 + r^p + r^{2p} + r^{3p} + \dots$$

$$Q = 1 + r^q + r^{2q} + r^{3q} + \dots$$

トスルトキ次ノ關係アルコトヲ證明セヨ。

$$P^q (Q-1)^p = Q^p (P-1)^q$$

25. 應用問題

問題 1 球ノ體積ハ半徑ノ三乗ニ比例ス。然ラバ半徑 2 尺, 1 尺, $\frac{1}{2}$ 尺, $\frac{1}{4}$ 尺, \dots ノ如キ無數ノ球ノ體積ノ總和何程トナルカ。但シ半徑 $\frac{1}{2}$ 尺ノ球ノ體積ヲ 0.5236 立方尺トス。

解 球ノ體積ハ半徑ノ立方ニ比例スルカラ

$$0.5236 = k \left(\frac{1}{2} \right)^3 \quad \therefore k = 4.1888$$

テス。球ノ體積ノ和ヲ作ルト

$$\begin{aligned} & k \cdot 2^3 + k(1)^3 + k \left(\frac{1}{2} \right)^3 + k \left(\frac{1}{4} \right)^3 + \dots \\ & = 8k + k + \frac{1}{8}k + \frac{1}{64}k + \dots \end{aligned}$$

トナツテ初項ガ $8k$, 公比ガ $\frac{1}{8}$ ナ無限等比級數ノ和ノ極限ヲ求メルコトナノダカラ求ムル體積ノ和 S ハ

$$\begin{aligned} S &= \frac{8k}{1 - \frac{1}{8}} = \frac{64}{7} k = \frac{64}{7} \times 4.1888 \\ &= 38.2976 \text{ (立方尺)} \end{aligned}$$

問題 2 長 a 尺ノ物アリ。初メツノ三分ノ一ヲ取り去リ, 次ニ殘リノ三分ノ一ヲ取り去リ, 次ニ又ソノ殘リノ三分ノ一ヲ取り去リ次第ニ斯クノ如クニ限リナク進ムトキ取り去リタル部分ノ總計幾尺ナルカ。

解 常識ヲ考ヘテモ素人考ヘテモ幾分ノ幾ツツ
ツ取りヤウが限リナク進ムノデアルカラシテ取り
盡シテ a 尺ダケ取り去ルト云フコトハ判ルガコ
レハ嘗テ高等學校ノ入學試験問題ニ出タガ豫想程
ノ好成绩デハナカツタト云フ雑誌ノ記事ニ出タヲ
見ルト易サシキ問題トテモ蔑ルベカラズデスヨ。
ソレデハ解キ始メルト

a 尺ノ中 $\frac{1}{3}$ ダケ取り去ルカラソレハ $\frac{1}{3} a$ 尺

テ残ツテ居ルノハ $a - \frac{1}{3} a = \frac{2}{3} a$ 尺 デス。

次ニ残りノ $\frac{1}{3}$ ダケ取り去ルノテソレハ

$\frac{2}{3} a$ 尺 $\times \frac{1}{3} = \frac{2}{9} a$ 尺テ 残りハ

$\frac{2}{3} a$ 尺 $- \frac{2}{9} a$ 尺 $= \frac{4}{9} a$ 尺デス。又次ニ残り

ノ $\frac{1}{3}$ ダケ取り去ルノテ ソレハ

$\frac{4}{9} a$ 尺 $\times \frac{1}{3} = \frac{4}{27} a$ 尺テ 残りハ

$\frac{4}{9} a$ 尺 $- \frac{4}{27} a$ 尺 $= \frac{8}{27} a$ 尺 デス。追フテ
コノ様ニ取り去ツテ行クノデアルカラ取り去ル分
ハ

$$\frac{1}{3} a, \frac{2}{9} a, \frac{4}{27} a, \dots\dots\dots$$

ト云フ初項ガ $\frac{1}{3} a$, 公比ガ $\frac{2}{3}$ ナ無限等比級數

ノ和ノ極限トシテ求ムルコトが出来ルノデス。

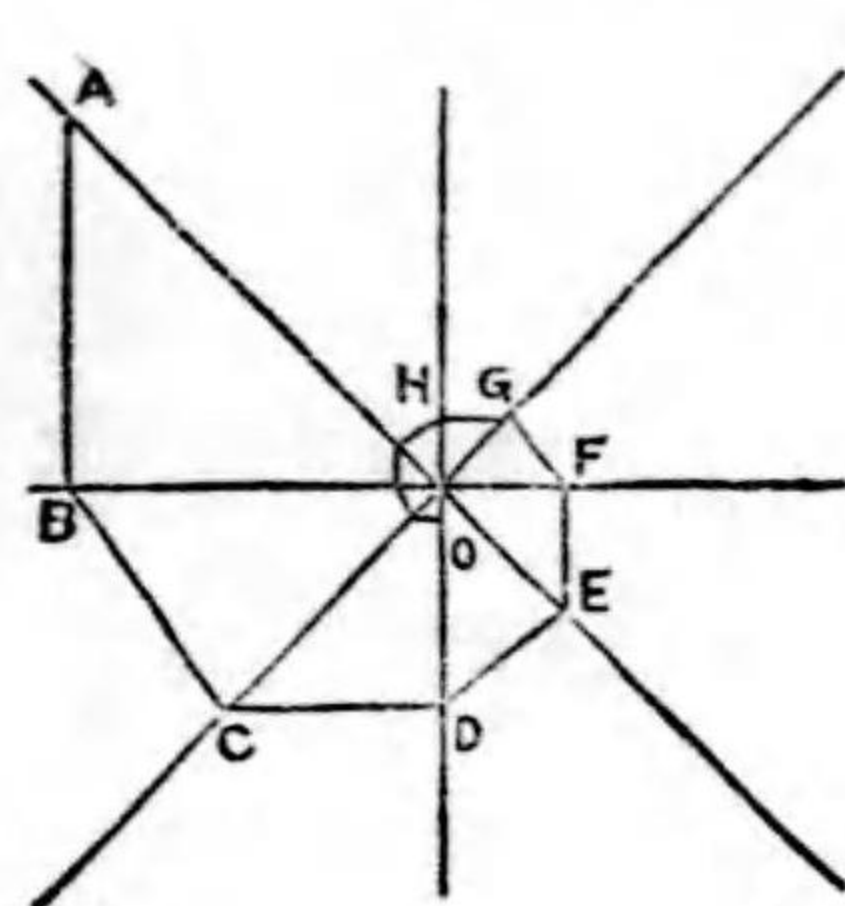
ソレテ求ムル取り去ル分ハ

$$\frac{\frac{1}{3} a}{1 - \frac{2}{3}} = \frac{\frac{1}{3} a}{\frac{1}{3}} = \underline{\underline{a}} \text{ (尺)}$$

問題 3 O 點ニ於テ順ニ 45° ノ角ヲナス入ツ
ノ直線 $OA, OB, OC, OD, \dots\dots\dots$ アリ。今
 OA 上ニ $OA=a$ ナ取り A ヨリ OB へ垂線
 AB ナ下シ, B ヨリ OC へ垂線 BC ナ下シ, 更
ニ C ヨリ OD へ垂線 CD ナ下シ, 追フテ斯ク
ノ如クシテ折線 $ABCDEF \dots\dots\dots$ ナ作ルトキコ
ノ長さ幾許アルヲ。

解 $\triangle ABO$ は 直角二等邊三角形デアルカラ
シテびたごらすノ定理カラシテ

$$\overline{AB}^2 + \overline{BO}^2 = \overline{AO}^2 = a^2 \text{ [但シ } AB=BO\text{]}$$



$$AB = \frac{1}{\sqrt{2}} a = BO$$

テス。然シ

$\triangle ABO \sim \triangle BCO$

$\sim \triangle CDO$

$\sim \triangle DEO \sim \dots$

テ對應スル邊ハ比例ス

ルカラ

$$AB : BC : CD : \dots\dots\dots$$

$$= AO : BO : CO : \dots\dots\dots$$

$$= a : \frac{1}{\sqrt{2}} a : \frac{1}{2} a : \dots\dots\dots$$

$$= 1 : \frac{1}{\sqrt{2}} : \frac{1}{2} : \dots\dots\dots$$

デアルカラシテ

$$AB + BC + CD + \dots\dots\dots$$

$$= \frac{1}{\sqrt{2}} a + \frac{1}{2} a + \frac{1}{2\sqrt{2}} a + \dots\dots\dots$$

$$= \frac{\frac{1}{\sqrt{2}} a}{1 - \frac{1}{\sqrt{2}}} = \underbrace{(\sqrt{2} + 1)a}$$

注意 1 相似形ナコトヲ用井ズニ $AB, BC, CD, \dots\dots\dots$ ナ順次ニびたごらすノ定理ヲ適用シテ $\frac{1}{\sqrt{2}} a, \frac{1}{2} a, \frac{1}{2\sqrt{2}} a, \dots\dots\dots$ デアルコトヲ確メテ解クモヨイ。

注意 2 一般カラ云フテコノ無限等比級數ノ應用ト云フノハ非常ニ六ヶ敷イト云フモノハ至ツテ少ナイガ唯公比ヲ求ムルニコノ様ニ幾何學的ノモノハ計算ガ六ヶ敷ク手数ヲ要スルモノモアルカラ氣ヲ附ケナケレバナラナイ。

[練習問題 XVIII]

1. 人アリ, A ヨリ B ニ向ツテ出發シ第一日

ニハ A ヨリ AB ノ中點 C マテ進ミ第二日ハ C ヨリ CA ノ中點 D マテ退キ第三日ニハ D ヨリ DC ノ中點ナル E マテ進メリ。斯クノ如クシテ止マザルトキハコノ人ハ如何ナル所ニ達スルカ。

2. 球ヲ 6 尺ノ高サヨリ床上ニ落下セシムルトキ躍リ上ルコト 2 尺ニシテ躍リ上ル高サハ常ニ落下ノ高サニ正比例スルモノトスレバ靜止スルマデニ幾尺ノ上下運動ヲナスカ。

3. $\triangle ABC$ ノ各邊ノ中點ヲ結ビツケテ $\triangle DEF$ ナ作りソノ各邊ノ中點ヲ結ビツケテ更ニ $\triangle GHK$ ナ作り追テ斯クノ如ク三角形ヲ作ルトキハ $\triangle DEF, \triangle GHK, \dots\dots$ ノ和ノ極限ト $\triangle ABC$ トノ比ヲ求メヨ。

4. 一邊 a ナル正三角形ヲ u_1 トシ、 u_1 ノ高サヲ一邊トセル正三角形ヲ u_2 トシ、 u_2 ノ高サヲ一邊トセル正三角ヲ u_3 トスル如ク無限ニ正三角形 $u_1, u_2, u_3, \dots\dots$ ナ作ルトキソノ面積ノ和如何。

5. $\triangle ABC$ ニ於イテ $AB=AC=1$ 尺 3 寸、 $BC=1$ 尺ナルトキ B ヨリ AC ニ垂線ヲ立テ又

其ノ足ヨリ AB ニ垂線ヲ立テ追フテ斯クノ如ク無限ニ垂線ヲ引クトキコノ諸多ノ垂線ノ長トノ和如何。

26. 循環小數

循環小數ニ關シテハ十年前マデノ教科書ナラバ算術ニ皆悉シク載セラレタモノダガ今デハ餘リ書カレテアル本モ不足テ代數ノ領分ニ入り込シテカヲシテ蛇足デハアルヲ茲ニ少シク長ク述ベル積デアル。サテ

或分數ヲ小數ニ直スニハ分子ヲ分母デ割レバヨイノデアアルガ分數ニヨツテハ割算ヲ如何程續ケテモ割リ切レナイコトガアル。例ヘテ見ルト

$$\frac{2}{3} = 0.666\dots\dots, \frac{5}{33} = 0.1515\dots\dots$$

ナドモソレデアリマス。コノトキニ $\frac{2}{3}$ デハ小數ノ 6 ト云フモノガ循環シテ表ハレテ來テ、 $\frac{5}{33}$ デハ 15 ト云フモノガ循環シテ來ル。ソレ

ハ割算ヲ行フ度毎ニ出來ル残リハ何時デモ除數
(即チ分數ノ分母)ヨリハ小サイ筭デアラカラシテ
何時マデモ割算ヲヤツテル中ニハ(多クトモ分母
ノ數ヨリ小サイ回數)遂ニハ同ジ残リガ表ハレテ
クルコトガアル筭テ同ジ残リガ表ハレルト商ノ數
字ハ循環シ始ムルカラデス。

ソレダカラシテ分數ヲ小數ニ直セバ割リ切ラレ
(所謂 **有限小數**)ルカ、又ハ循環シタ小數ガ出來
ルカ唯二道ヨリ外ニナイノデス。

ソレテ有限小數ハ 10 即チ 2×5 ノ或器ヲ分母
トスル分數ニ等シイノデアラカラシテ有限小數ニ
等シイ分數ハコレヲ既約分數ニスルト 2 ト 5 ヨ
リ外ノ素因數ヲモタナイ。ソコテ次ノ二ツノコ
トガ云ハレマス。

「分母ニ 2 ト 5 ヨリ外ノ素因數ヲモツテ居ル
既約分數ヲ小數ニ直セバ **循環小數** トナリマス。」

「分母ニ 2 ト 5 ヨリ外ノ素因數ヲモツテ居ナイ
既約分數ヲ小數ニ直セバ有限小數トナリマス。」

コノ後ノ法則ハ分數ノ分母、分子ニ 2 又ハ 5
ノ適當ナ器ヲ掛ケテ分母ヲ丁度 10 ノ器ニ直スコ

トガ出來ルカラデス。

例ヘテ見ルト次ノ様ナモノデス。

$$\frac{5}{33} = \frac{5}{3 \times 11} = 0.1515 \dots \dots \text{(循環小數)}$$

$$\frac{9}{20} = \frac{9}{2^2 \times 5} = \frac{9 \times 5}{2^2 \times 5^2} = \frac{45}{10^2} = 0.45$$

(有限小數)

サテ循環小數ヲ表ハスノニハ

0.777 ハ $0.\dot{7}$ ト書キ, 0.081717.....
ハ $0.08\dot{1}7$ ナドノ様ニ循環小數ノ節ガ一ツ例ノ
7 ナラバ $\dot{7}$ ト 7 ノ上ニ星ヲ附ケ又二桁ナラバ例
ノ 17 ト云フナラバ $\dot{1}7$ ノ様ニ節ノ首尾ニ星ヲ附
ケルノデコレハ云ハナクとも大方ハ知ツテルデセ
ウ。

27. 循環小數ヲ分數ニ直スコト

無限等比級數ノ和ノ極限ヲ求ムル算法ヲ適用シ
テ前節ニ述ベタ循環小數ヲ分數ニ直スコトニ使フ
ノデ中學校ナドノ算術テハ理由モナク無茶苦茶ニ
ソノ演算ダケヲヤルガ級數ノ力ニ因ツテ初メテ理

由モ判ルノデス。

例ヘバ $0.\dot{3}$ ナ分數ニ直スニハ

$$\begin{aligned} 0.\dot{3} &= 0.3333 \dots\dots\dots \\ &= 0.3 + 0.03 + 0.003 + \dots\dots\dots \\ &= \frac{3}{10} + \frac{3}{10} \times \frac{1}{10} + \frac{3}{10} \times \left(\frac{1}{10}\right)^2 + \dots\dots\dots \end{aligned}$$

デアアルカラシテ初項ガ $\frac{3}{10}$ 、公比ガ $\frac{1}{10}$ ナ無限等比級數デアアルカラシテ

$$0.\dot{3} = \frac{\frac{3}{10}}{1 - \frac{1}{10}} = \frac{3}{9} = \frac{1}{3} \quad \text{トナリマス。}$$

又 $0.\dot{17}$ ナ分數ニ直スニハ

$$\begin{aligned} 0.\dot{17} &= 0.171717 \dots\dots\dots \\ &= 0.17 + 0.0017 + 0.000017 + \dots\dots\dots \\ &= \frac{17}{100} + \frac{17}{100} \times \frac{1}{100} + \frac{17}{100} \times \left(\frac{1}{100}\right)^2 + \dots\dots\dots \end{aligned}$$

デアアルカラシテ初項ガ $\frac{17}{100}$ 、公比ガ $\frac{1}{100}$ ナ無限等比級數デアアルカラシテ

$$0.\dot{17} = \frac{\frac{17}{100}}{1 - \frac{1}{100}} = \frac{17}{99} \quad \text{トナリマス。}$$

ソレデ一般ニ小數第一位ヨリ直チニ循環部ノ始マル小數 (即チ 純循環小數) ナ分數ニ直スニハ循環部ノ表ハス數ヲソノマ、分子トシテ循環部ノ位數ダケ 9 ナ列記シタル數ヲ分母トスル分數ヲ作レバヨイ」ト云フコトガ判リマス。

コノ法則ガアルト直グニ次ノ様ニ計算ガ出來マス。便利ナコトデスネ。

$$0.\dot{15} = \frac{15}{99} = \frac{5}{33}, \quad 0.\dot{243} = \frac{243}{999} = \frac{9}{37}$$

$$3.\dot{1416} = 3 \frac{1416}{999} = 3 \frac{472}{333} \quad \text{ナドデス。}$$

次ニ $0.5\dot{173}$ ナ分數ニ直スニハ

$$0.5\dot{173} = 5.\dot{173} \div 10$$

$$\begin{aligned}
 &= 5 \frac{173}{999} \div 10 = \frac{5 \times 999 + 173}{999} \div 1 \\
 &= \frac{5 \times (1000 - 1) + 173}{9990} = \frac{5000 + 173 - 5}{9990} \\
 &= \frac{5173 - 5}{9990} = \frac{5168}{9990} = \frac{2584}{4995}
 \end{aligned}$$

ソレテ循環セナイ小數位ヲ含ント循環小數 (其チ混純環小數) ナ分數ニ直スニハ「循環セナイ部分ト循環部トナ一通リ並ベテ書イタ整數カラ循環セナイ部分ヲ引イタ残りヲ分子トシ、循環部ノ位數ダケ 9 ナ列記シコレニ循環セナイ小數點以下ノ位數ダケ 0 ナ添ヘタ數ヲ分母トスル分數ヲ作レバヨイ」コトが判ルノデス。

例ヘテ見ルト

$$\begin{aligned}
 3.2\dot{5}1 &= \frac{3251 - 32}{990} = \frac{3219}{990} = 3 \frac{83}{330} \\
 0.5\dot{6}\dot{3} &= \frac{563 - 5}{990} = \frac{558}{990} = \frac{31}{55}
 \end{aligned}$$

ナドヲ見テ上ノ法則カラシテ混循環小數モ亦手數ヲ掛ケルコトが割合ニ少ナクトモ分數ニ直スコト

が出来マス。

注意 1 上ノ諸例ニ照シテ見テモ「既約分數ノ分母ヲ素因數ニ分解シタトキソノ因數ノ中ニ 2 又ハ 5 ガ一ツモ含マレテ居ナイトキハ純循環小數トナツテ然ラザル場合ニハ混循環小數トナル」ノデス。

注意 2 循環小數 0.9 即チ 0.999 …… ハ 1 ニ等シクテ一般ニ 9 ノ循環ヲ許ストスルナラバスベテ整數デモ小數デモ循環小數ノ形ヲ表ハスコトが出来マス。例ヘテ云フト

$$8 = 7.\dot{9} = 7.999 \dots\dots$$

$$0.47 = 0.36\dot{9} = 0.36999 \dots\dots \text{ナドデス。}$$

極端ニ $1.5 = 1.5\dot{0}$ ナド云フ人モアリマス。

注意 3 循環小數ハ分數ニ直スコトノ出来ルモノテ有理數デアアルカラ不盡數トハ別デアアルカラ良ク區別シテ覺エテ置クベキコトデス。例ヘテ見ルト不盡根數ノ $\sqrt{2} = 1.4142 \dots\dots$ ハ如何程開法ヲ續ケテモ決シテ循環セナイ。又圓周率ノ $\pi = 3.14159 \dots\dots$ モ如何程續ケテモ循環セナ

イノテアルカラ全ク別性質ノモノデス。スベテ不盡數ハ不循環ノ無限小數デス。

循環小數ナ丈ケニ話モ廻リ廻リニアツテ盡キナイ不盡數マデ出タカラコレテ止メテ問題ニカ、リマス。

問題 1 次ノ各數ヲ小數ニテ答ヘヨ。

$$(i) 0.\dot{4} + 0.\dot{5} + 0.\dot{7}$$

$$(ii) 1.\dot{7}\dot{5}\dot{3} \div 7.\dot{5}\dot{1}$$

$$(iii) (1.\dot{2}\dot{1}\dot{5} + 5.\dot{2}\dot{6}) \div (5.\dot{2}\dot{4} - 2.\dot{0}\dot{0}\dot{3})$$

解 (i) $0.\dot{4} + 0.\dot{5} + 0.\dot{7}$

$$= \frac{4}{9} + \frac{5}{9} + \frac{7}{9} = 1\frac{7}{9} = \underline{\underline{1.\dot{7}}}$$

(ii) 循環小數ノ乗除法ハ分數ニ直シテヤルノガ早道デス。

$$1.\dot{7}\dot{5}\dot{3} \div 7.\dot{5}\dot{1} = \frac{1753-17}{990} \div \frac{751-7}{90}$$

$$= \frac{1736}{990} \div \frac{744}{99} = \frac{1736}{990} \times \frac{99}{744}$$

$$= \frac{7}{10} \times \frac{1}{3} = \frac{7}{30} = 0.233\cdots$$

$$= \underline{\underline{0.\dot{2}\dot{3}}}$$

(iii) 循環小數ノ加減ハ分數ニ直スト手數ヲ要スルトキモアルカラ今度ハ次ノ様ニ計算シテ見ル。サテ加減スルモノノ循環部ノ首尾ヲ同ジク直シテ

$$1.\dot{2}\dot{1}\dot{5} = 1.\dot{2}\dot{1}\dot{5}\dot{5}, \quad 5.\dot{2}\dot{6} = 5.\dot{2}\dot{6}\dot{2}\dot{6} \quad \text{トシテ}$$

$$1.\dot{2}\dot{1}\dot{5} + 5.\dot{2}\dot{6} = 1.\dot{2}\dot{1}\dot{5}\dot{5} + 5.\dot{2}\dot{6}\dot{2}\dot{6} = 6.478\dot{1}$$

$$\text{今度} \quad 5.\dot{2}\dot{4} = 5.242\dot{4}, \quad 2.\dot{0}\dot{0}\dot{3} = 2.00\dot{3}\dot{3}$$

$$\text{ダカラ} \quad 5.\dot{2}\dot{4} - 2.\dot{0}\dot{0}\dot{3} = 5.242\dot{4} - 2.00\dot{3}\dot{3} = 3.239\dot{0}$$

テアルカラシテ與ヘラレタ式ハ

$$6.478\dot{1} \div 3.239\dot{0} = \frac{64781-47}{9900}$$

$$\div \frac{32390-23}{9900} = \frac{64734}{9900} \times \frac{9900}{32367} = \underline{\underline{2}}$$

問題 2 次ノ循環小數ノ計算ヲ分數ニ表ハセ。

$$(i) 2.\dot{3}\dot{1} \times 0.456\dot{2} \quad (ii) 0.\dot{4}\dot{7}\dot{5} \div 0.375\dot{3}$$

$$\text{(答)} \quad \frac{117442}{111375}, \quad \underline{\underline{1\frac{4}{15}}}$$

問題 3 $\frac{a}{10^n b}$ ナル式ニ於テ a, b ハ公約數ヲ有セザル整数 (即チ **互ニ素** ナル二數) ニシテ a ガ 10 ノ倍数ナラザレバコノ分數ヲ小數ニ直ストキ循環小數トナラバソハ混循環小數トナル。但シ n ハ正ノ整数

解 c ナ正ノ整数トシテコレヲ例ヘバ次ノ様ナ純循環小數トナルベキ分數トス。

$$\frac{a}{10^n b} = \frac{c}{999}$$

分母ヲ拂フテ

$$999a = 10^n bc$$

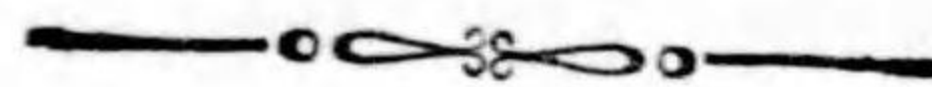
然ルニ 999 ハ 10 ニテ整除セラレズ。又 a ハ 10 ノ倍数デナイカラシテ左邊ハ 10 テ整除セラレズ右邊ハ整除サレルト云フノダカラコノ等式ハ成立セナイノデス。ソレテ題言ノ理由ガ判ルデセウ。

問題 4 次ノ式ヲ計算セヨ。

$$(i) 0.3125 \times 7.\dot{3}159 \div 0.01\dot{2}\dot{6}$$

$$(ii) (0.\dot{2}\dot{3} + 0.1\dot{4}) \div (0.\dot{2}\dot{3} + 0.\dot{1}\dot{4})$$

$$(答) \frac{18288}{101}, \underline{1.0\dot{1}0\dot{8}}$$



第五編

雜級數

28. 雜級數ノ諸例解

中學校等テ學ブ級數ノ主要ノ眼目トスル點ハ級數ノ總和ヲ求ムルニアルコトハ誰レモ異論ハアリマセン。本編テ別ニ編ヲ設ケテ雜級數トシテ程ノモノデナイモノモ本編中ニアルガ便宜上一編ヲ作ツタノデス。ソレテ茲ニ謂フ雜級數トハ等差デモ等比デモナイ別ナ種々ノ級數ノテハアルガ何レモ總和法ハ今マデノ範圍テアルコトハ勿論等差級數ヤ等比級數ノ力ニヨツテ知ルコトノ出來ルモノニ就イテ云フノテ本編前テモ二三其ノ例、掲ゲラレテアリマス。

例題 1 $1^2 + 2^2 + 3^2 + \dots + n^2$ ノ和 S ナ求メヨ。

解 二項式ノ和ノ立方公式カラ

$$(n+1)^3 = n^3 + 3n^2 + 3n + 1^3$$

ト云フコトガ知レマス。ソレテ $3n^2 + 3n + 1 = (n+1)^3 - n^3$ ト云フコトガ判ルテセウ。

コノ公式ノ n ノ代リニ $1, 2, 3, \dots$ ナ順次ニ代入スルト

$$3 \cdot 1^2 + 3 \cdot 1 + 1 = 2^3 - 1^3$$

$$3 \cdot 2^2 + 3 \cdot 2 + 1 = 3^3 - 2^3$$

$$3 \cdot 3^2 + 3 \cdot 3 + 1 = 4^3 - 3^3$$

$$\dots = \dots$$

$$3 \cdot n^2 + 3 \cdot n + 1 = (n+1)^3 - n^3$$

ダカラシテコノ諸式ヲ邊々相加ヘルト

$$3S + 3(1+2+3+\dots+n) + n$$

$$= (n+1)^3 - 1^3$$

$$\text{即チ } 3S + 3 \times \frac{1}{2} n(n+1) + n = (n+1)^3 - 1$$

デアアルカラシテコノ式カラ S ナ求メテ

$$S = \frac{1}{6} n(n+1)(2n+1)$$

注意 コレハ彈丸ノヤウナ又ハ團子ノヤウナモノヲ底ヲ正方形ニ堆積スルトキノ總和ヲ求ムル公

式デアツテ頗ル大切ナモノデス。又以後澤山ニ用ニ足レル公式デス。

例題 2 $1^3 + 2^3 + \dots + n^3$ ノ和 S
ヲ求メヨ。

解 前例カラシテコノ様ナ形ノモノガ表ハレテ
來ルトハ代數ヲ學ンダリ又ハ受験向キノ人ニハ誰
レモ豫想サレルモノデス。トコロガ公式ノ作り方
モ何ニモカモ似テ居ルノデス。

サテ二項式ノ四乗式ヲ變形シタ公式

$4n^3 + 6n^2 + 4n + 1 = (n+1)^4 - n^4$ ノ n ノ代リニ
1, 2, 3, ……ヲ入レルト

$$4 \cdot 1^3 + 6 \cdot 1^2 + 4 \cdot 1 + 1 = 2^4 - 1^4$$

$$4 \cdot 2^3 + 6 \cdot 2^2 + 4 \cdot 2 + 1 = 3^4 - 2^4$$

$$4 \cdot 3^3 + 6 \cdot 3^2 + 4 \cdot 3 + 1 = 4^4 - 3^4$$

$$\dots\dots\dots = \dots\dots\dots$$

$$4 \cdot n^3 + 6 \cdot n^2 + 4 \cdot n + 1 = (n+1)^4 - n^4$$

コノ諸式ヲ邊々相加ヘテ

$$4S + 6(1^2 + 2^2 + 3^2 + \dots + n^2)$$

$$+ 4(1+2+\dots+n) + n = (n+1)^4 - 1$$

$$\text{即チ } 4S + 6 \times \frac{1}{6} n(n+1)(2n+1)$$

$$+ 4 \times \frac{1}{2} n(n+1) + n = (n+1)^4 - 1$$

コレカラ S ヲ出シテ

$$S = \left\{ \frac{1}{2} n(n+1) \right\}^2 = (1+2+3+\dots+n)^2$$

注意 ソレデ自然數ノ平方ノ和、立方ノ和ヲ知
ツタワケデアルガ尙同様ノ方法テ四乗デモ五乗デ
モノ和ヲ作ルコトガ出來ルカ手數多クシテ効少ナ
イカラ止メマス。和算デハ方槩ト云フテ大變ニコ
ノ種ノ研究ハ進歩シテ流行シタノデス。

例題 3 $1 \cdot 2 + 2 \cdot 3 + 3 \cdot 4 + \dots$ ノ級數
ノ n 項ノ和 S ヲ求メヨ。

解 第 n 項ハ $n(n+1)$ デ n^2+n アルカラシ
テ

$$\text{第一項ハ } 1^2 + 1$$

$$\text{第二項ハ } 2^2 + 2$$

$$\text{數三項ハ } 3^2 + 3$$

$$\dots\dots\dots$$

第 n 項ハ $n^2 + n$
 デアルカラシテ S ト云フモノハ

$$S = (1^2 + 2^2 + 3^2 + \dots + n^2) + (1 + 2 + 3 + \dots + n)$$

$$= \frac{1}{6}n(n+1)(2n+1) + \frac{1}{2}n(n+1)$$

$$= \frac{1}{3}n(n+1)(n+2)$$

注意 コノ様ニ級數ノ總和ヲ來ルノニ第 n 項ノ形ヲ見テ而シテ適宜ニ數ヲ排列スルコトカラ解答ニ到着スル場合ハ少ナクアリマセン。注意スベキコトデアリマス。

例題 4 $1 \cdot 3 + 3 \cdot 5 + 5 \cdot 7 + \dots$ ノ n 項ノ和 S ヲ求メヨ。

解 第 n 項ヲ求メルニコレハ $1, 3, 5, \dots$ ト $3, 5, 7, \dots$ ノ二種ノ等差級數ノ對應スル項ノ積ヲ作ラレテ居ルコトニ氣ヲ附ケルト
 $(2n-1)(2n+1) = 4n^2 - 1$ デアルカラ

第一項ハ $4 \cdot 1^2 - 1$

第二項ハ $4 \cdot 2^2 - 1$

第三項ハ $4 \cdot 3^2 - 1$

 第 n 項ハ $4 \cdot n^2 - 1$
 デアルカラシテ S ト云フモノハ

$$S = 4(1^2 + 2^2 + 3^2 + \dots + n^2) - n$$

$$= 4 \times \frac{1}{6}n(n+1)(2n+1) - n$$

$$= \frac{1}{3}n(4n^2 + 6n - 1)$$

問題 1 次ノ二級數ノ各 n 項ノ和ヲ求メヨ。

(i) $1 \cdot 3 + 2 \cdot 4 + 3 \cdot 5 + \dots$

(ii) $1 \cdot 3 + 2 \cdot 5 + 3 \cdot 7 + \dots$

注意 前例ト同様ニシテ第 n 項ヲ求メテ着手スルト出來ルノデス。

(答) $\frac{1}{6}n(n+1)(2n+7), \frac{1}{6}n(n+1)(4n+5)$

問題 2 $1 \cdot 2 \cdot 3 + 2 \cdot 3 \cdot 4 + 3 \cdot 4 \cdot 5 + \dots$ ノ n 項ノ和ヲ求メヨ。

解 第 n 項ハ $n(n+1)(n+2) = n^3 + 3n^2 + 2n$
 デアルカラシテ

$$\text{第一項ハ } 1^3+3 \cdot 1^2+1$$

$$\text{第二項ハ } 2^3+3 \cdot 2^2+2$$

$$\text{第三項ハ } 3^3+3 \cdot 3^2+3$$

$$\dots\dots\dots$$

$$\text{第 } n \text{ 項ハ } n^3+3 \cdot n^2+n$$

デアアルカラシテ求ムル S ハ

$$\begin{aligned} S &= (1^3+2^3+3^3+\dots\dots\dots+n^3) \\ &\quad +3(1^2+2^2+3^2+\dots\dots\dots+n^2) \\ &\quad + (1+2+3+\dots\dots\dots+n) \\ &= \frac{1}{4}n^2(n+1)^2 + \frac{1}{2}n(n+1)(2n+1) \\ &\quad + \frac{1}{2}n(n+1) \end{aligned}$$

$$= \frac{1}{4}n(n+1)(n+2)(n+3)$$

例問 5 7, 77, 777, $\dots\dots\dots$ ノ n 項ノ和 S ヲ求メヨ。

解 コノ級數ハ

$$7, 77 = 7+70 = 7+7 \cdot 10$$

$$777 = 7+70+700 = 7+7 \cdot 10+7 \cdot 10^2$$

ノヤウナ形ヲシテ居ルカラシテ第 n 項ハ

$$\begin{aligned} &7+7 \cdot 10+7 \cdot 10^2+7 \cdot 10^3+\dots\dots\dots+7 \cdot 10^{n-1} \\ &= \frac{7(10^n-1)}{10-1} = \frac{7}{9}(10^n-1) \end{aligned}$$

デアアルカラシテ n ノ代リニ 1, 2, 3, $\dots\dots\dots$ ナ

$$\text{入レルコトカラ 第一項ハ } \frac{7}{9}(10^1-1)$$

$$\text{第二項ハ } \frac{7}{9}(10^2-1)$$

$$\text{第三項ハ } \frac{7}{9}(10^3-1)$$

$$\dots\dots\dots$$

$$\text{第 } n \text{ 項ハ } \frac{7}{9}(10^n-1)$$

コレヲ加ヘテ求ムル S ハ

$$\begin{aligned} S &= \frac{7}{9} \{ (10^1+10^2+10^3+\dots\dots\dots+10^n) - n \} \\ &= \frac{7}{9} \left\{ \frac{10(10^n-1)}{10-1} - n \right\} \\ &= \frac{7}{81} (10^{n+1} - 9n - 10) \quad \text{トナリマス。} \end{aligned}$$

問題 3 次ノ級數ノ n 項ノ和ヲ求メヨ。

(i) $5 + 55 + 555 + \dots$

(ii) $3 + 33 + 333 + \dots$

(iii) $0.3 + 0.33 + 0.333 + \dots$

注意 コレトテモ矢張り前例ニ習フテ解クト良
ロシイノデス。

(答)
$$\frac{5}{81} (10^{n+1} - 9n - 10),$$

$$\frac{1}{27} (10^{n+1} - 9n - 10),$$

$$\frac{1}{27} (10^{-n} + 9n - 1).$$

例 6 $1^2 + 3^2 + 5^2 + \dots$ ノ n 項ノ和 S
ヲ求メヨ。

解 自然數ノ平方ノ和ヲ習フタノダカラ必然ニ
出テ來ル筈ノ問題ハコノ例ノ奇數ノ平方ノ和ヲ求
メルノデスネ。

ソコテ第 n 項ハ n 番目ノ奇數 $2n-1$ ノ平方
ダカラシテ $4n^2 - 4n + 1$ テアルカラ

第一項ハ $4 \cdot 1^2 - 4 \cdot 1 + 1$

第二項ハ $4 \cdot 2^2 - 4 \cdot 2 + 1$

第三項ハ $4 \cdot 3^2 - 4 \cdot 3 + 1$

.....

第 n 項ハ $4 \cdot n^2 - 4 \cdot n + 1$

コレテアルカラシテ求ムル S ハ

$$S = 4(1^2 + 2^2 + 3^2 + \dots + n^2)$$

$$- 4(1 + 2 + 3 + \dots + n) + n$$

$$= 4 \times \frac{1}{6} n(n+1)(2n+1)$$

$$- 4 \times \frac{1}{2} n(n+1) + n$$

$$= \frac{1}{3} n(2n-1)(2n+1) \quad \text{トナリマス。}$$

問題 4 $1^2 - 2^2 + 3^2 - 4^2 + \dots$ ノ n 項ノ和
 S ヲ求メヨ。

注意 コレハ n ノ偶數ナトキト奇數ナトキニ

分ケテ答ハ $-\frac{1}{2}n(n+1), \quad \frac{1}{2}n(n+1)$ トナ

リマス。讀者ハ一ツ奮發シテ解イテ御覽ナサイ。

例題 7 次ノ級數ノ和ヲ求メヨ。

$$(i) 1 - \frac{5}{7} + \frac{3}{7^2} + \frac{1}{7^3} - \frac{5}{7^4} + \frac{3}{7^5} + \dots \text{無限}$$

$$(ii) 1 + \frac{2}{2} + \frac{3}{2^2} + \frac{4}{2^3} + \frac{5}{2^4} + \dots \text{ } n \text{ 項}$$

解 (i) コレハ三ツノ級數ニ分ケテ

$$1 + \frac{1}{7^3} + \frac{1}{7^6} + \dots = \frac{1}{1 - \frac{1}{7^3}}$$

$$-\frac{5}{7} - \frac{5}{7^4} - \frac{5}{7^7} - \dots = -\frac{\frac{5}{7}}{1 - \frac{1}{7^3}}$$

$$\frac{3}{7^2} + \frac{3}{7^5} + \frac{3}{7^8} + \dots = \frac{\frac{3}{7^2}}{1 - \frac{1}{7^3}}$$

デアルカラ求ムル和ノ極限 S ハ

$$S = \left(1 - \frac{5}{7} + \frac{3}{7^2}\right) \left(\frac{7^3}{7^3 - 1}\right) = \frac{329}{342}$$

(ii) コレハ $1, 2, 3, \dots$ ト云フ等差級數

ト $1, \frac{1}{2}, \frac{1}{2^2}, \dots$ ト云フ等比級數トノ對
應項ノ積カラナツテ居ルノデアリマス。ソレデ n
項ノ和ヲ S テ表ハスト

$$S = 1 + \frac{2}{2} + \frac{3}{2^2} + \frac{4}{2^3} + \dots + \frac{n}{2^{n-1}}$$

$$\frac{1}{2}S = \frac{1}{2} + \frac{2}{2^2} + \frac{3}{2^3} + \dots + \frac{n-1}{2^{n-1}} + \frac{n}{2^n}$$

コノ二式ノ差ヲ作ルト

$$\frac{1}{2}S = 1 + \frac{1}{2} + \frac{1}{2^2} + \frac{1}{2^3} + \dots + \frac{1}{2^{n-1}} - \frac{n}{2^n}$$

$$= \frac{1\left(1 - \frac{1}{2^n}\right)}{1 - \frac{1}{2}} - \frac{n}{2^n}$$

$$= 2\left(1 - \frac{1}{2^n}\right) - \frac{n}{2^n}$$

$$\therefore S = \frac{2^2(2^n - 1)}{2^n} - \frac{2n}{2^n}$$

$$= \frac{2(2^n - 1) - n}{2^{n-1}} = \frac{1}{2^{n-1}}(2^{n+1} - 2 - n)$$

注意 コノ種類ニハナカナカ混雜シテ居ルモノモ澤山アリマス。ソレハコノ例ノ様ニ等差級數ト等比級數トノ對應項ノ積カラ出來ル級數ハ n 項ノ和ヲ S トスルトキニ等比級數ノ公比 r ヲ求メテ $S - rS = (1-r)S$ ヲ作ツテ見ルガヨイ。

問題 5 次ノ級數ノ和ヲ求メヨ。

$$(i) \frac{1}{7} + \frac{2}{7^2} + \frac{3}{7^3} + \frac{1}{7^4} + \dots \text{無限}$$

$$(ii) -3 \cdot 2 + 4 \cdot 2^2 - 5 \cdot 2^3 + 6 \cdot 2^4 - \dots \text{三十項}$$

注意 コレハ前例ノソレゾレ (i), (ii) ニ做テ解クト大方ハ出來ルモノデス。(ii) ハ級數

$$3, 4, 5, 6, \dots$$

$$-2, 2^2, -2^3, 2^4, \dots$$

ノ對應項ノ積テアルコトニ着目シナサイ。

$$(答) \frac{11}{57}, \frac{97}{3} \times 2^{31} - \frac{14}{3}$$

例題 8 $\frac{1}{1.2} + \frac{1}{2.3} + \frac{1}{3.4} + \dots$ ノ n 項

ノ和ヲ求メヨ。

解 第 n 項ヲ求メルト。

$$\frac{1}{n(n+1)} = \frac{1}{n} - \frac{1}{n+1}$$

アアルカラシテ

$$\text{第一項ハ } \frac{1}{1} - \frac{1}{2}$$

$$\text{第二項ハ } \frac{1}{2} - \frac{1}{3}$$

$$\text{第三項ハ } \frac{1}{3} - \frac{1}{4}$$

.....

$$\text{第 } n \text{ 項ハ } \frac{1}{n} - \frac{1}{n+1}$$

トナルカラ求ムル和 S ト云フモノハ

$$S = 1 - \frac{1}{n+1} = \frac{n}{n+1} \text{ トナリマス。}$$

注意 若シ $n = \infty$ トスルトキ即チ和ノ極限ハ $S_{\infty} = 1$ トナリマス。

コノ様ナ形ノ級數ノ總和法ノ多クハコノ例ニ做テ出來マス。

例題 9 $\frac{1}{1.3} + \frac{1}{3.5} + \frac{1}{5.7} + \dots$

$$+ \frac{1}{(2n-1)(2n+1)} \text{ノ和ヲ求メヨ。}$$

解 矢張り前例ノ如クニ第 n 項ニ目星ヲツケテ

$$\frac{1}{(2n-1)(2n+1)} = \frac{1}{2} \left(\frac{1}{2n-1} - \frac{1}{2n+1} \right)$$

トナルカラシテ

$$\text{第一項ハ } \frac{1}{2} \left(\frac{1}{1} - \frac{1}{3} \right)$$

$$\text{第二項ハ } \frac{1}{2} \left(\frac{1}{3} - \frac{1}{5} \right)$$

$$\text{第三項ハ } \frac{1}{2} \left(\frac{1}{5} - \frac{1}{7} \right)$$

.....

$$\text{第 } n \text{ 項ハ } \frac{1}{2} \left(\frac{1}{2n-1} - \frac{1}{2n+1} \right)$$

トナルカラ求ムル n 項ノ和 S ト云フモノハ

$$S = \frac{1}{2} \left(1 - \frac{1}{2n+1} \right) = \frac{n}{2n+1}$$

コレモ和ノ極限ヲトルトキニハ

$$S^\infty = \frac{1}{2} \text{ トナリマス。}$$

問題 6 次ノ級數ノ n 項ノ和ヲ求メヨ。

$$(i) \quad \frac{1}{1.2.3} + \frac{1}{2.3.4} + \frac{1}{3.4.5} + \dots$$

$$(ii) \quad \frac{4}{1.2.3} + \frac{5}{2.3.4} + \frac{6}{3.4.5} + \dots$$

注意 (i), (ii) トモ第 n 項ヲ作ツテ見ルノ
ガ例ノ様ニ大切デス。ソレデ

(i) ノ第 n 項ハ

$$\begin{aligned} & \frac{1}{n(n+1)(n+2)} \\ &= \frac{1}{2} \left\{ \frac{1}{n(n+1)} - \frac{1}{(n+1)(n+2)} \right\} \end{aligned}$$

トナルコトカラ $\frac{n(n+3)}{4(n+1)(n+2)}$ ト云フ答ニ

到着スルノデ $S^\infty = \frac{1}{4}$ デス。

(ii) ノ第 n 項ハ變形モ少シ六ヶ敷イ

$$\begin{aligned} \frac{n+3}{n(n+1)(n+2)} &= \frac{n+2+1}{n(n+1)(n+2)} \\ &= \frac{1}{n(n+1)} + \frac{1}{n(n+1)(n+2)} \end{aligned}$$

トナルノデコレハ例題 8 ト本問題ノ (i) トナ併
用シタモノデアルコトが判リマセウ。ソレデ (ii)
ノ答ハ

$$\frac{n(5n+11)}{4(n+1)(n+2)} \quad \text{トナリマス。}$$

—————(終)—————

附 録

練習問題解答

I. (1) 偶数ハ初項 2, 公差 2 テアルカラ
シテ第 n 項ハ $2+(n-1)2 = 2n$ テアツテ奇数
ノトキニハ $1+(2n-1)2 = 2n-1$ トナル。
(2) コレハ n ノ一次式ダカラ等差級数テ $n=1,$
 $2, 3, \dots$ トスルコトカラ $1, 5, 9, 13, \dots$
トナル。(3) $a+2d = 10, a+9d = 3$ カラ
 $a = 12, d = -1$ (4) 初項ヲ b , 公差ヲ d
トスルト無理式ノ分母ヲ有理シテ

$$b = \frac{5a}{3+\sqrt{7}} = \frac{5}{2}(3-\sqrt{7})a$$

デアツテ $b+3d = \frac{4}{3}(2\sqrt{7}+5)a$ トナル
コトカラシテ前者ノ 2 倍ヲ後者ノ 3 倍カラトル
ト求ムル答ハ $(5+13\sqrt{7})a$ トナルコトが判ル。

(5) 求ムル項数ヲ n トスルト $100000 = 5+$

$(n-1) \times 5$ トナツテコレヲ解イテ $n = 20000$

II. (1) $a + (n-1) \frac{b-a}{m+1}$ 即チ

$\frac{(m-n+2)a + (n-1)b}{m+1}$ (2) 前ノ公式カラ

$10 + (7-1) \times \frac{x-10}{13+1} = 0$ トナルカラコレヲ解イ

テ $x = -\frac{40}{3}$ トナツテ末項が判ル。 (3) 初

項ヲ a , 末項ヲ l , 公差ヲ d トスルトキニハ初項
カラ第 m 番目ノ項 p ハ $p = a + (m-1)d$ テア
ルガ更メテ末項 l ナ初項ト考ヘルト公差ハ $-d$ ト
ナルノテ末項カラ第 m 番目ノ項ヲ q トスルト云
フト $q = l + (m-1)(-d)$ テアルカラシテ兩式
ヲ邊々相加ヘテ $p+q = a+l + (m-1)d + (m-1)$
 $(-d) = a+l$ テス。 (4) a

III. (1) 70336 (2) 187500 (3) コ

ニアル七問ハ何レモ $S = \frac{n}{2} \{2a + (n-1)d\}$ ノ

公式ニヨルモノテ (i) 93 (ii) 150 (iii)

122 (iv) 公差ガ $-\sqrt{2}$ トナルコトヲ第一ニ

計算シテ初項ガ $\sqrt{2}-1$ テアルカラ $S = \frac{12}{2}$

$\{2(\sqrt{2}-1) + (12-1)(-\sqrt{2})\}$ ト置イテ

$S = -6(2+9\sqrt{2})$ (v) $12p-78$ (vi) $\frac{11}{2}$

(vii) $72 \frac{(2a-b)}{(a+b)}$ (4) 17511 (5) 第

n 項ガ n ニ關スル一次式ダカラシテコレハ等差
級數デアルコトガ確カメラレル。ソレテ $n=1$

トシテ初項ガ $-\frac{1}{2}$, $n=20$ トシテ末項ガ

$-\frac{115}{2}$ ナコトガ判ルカラシテ求ムル和 S ハ

$\frac{20}{2} \left(-\frac{1}{2} - \frac{115}{2} \right) = -580$ (6) (i) 公式

$l = a + (n-1)d$ カラシテ n ナ去リ又公式

$S = \frac{n}{2} (a+l)$ カラ n ナ去ルト公差 d ハ $l, a,$

S テ表ハサル、コトニ目ヲ附ケテ $n = \frac{2S}{a+l}$

テアルカラシテ l ノ式ニ代入スルト $l = a + \left(\frac{2S}{a+l} - 1\right)d$ コレヲ整頓シテ $d = (l^2 - a^2) / (2S - a - l)$ トナル。(ii) コノ最後ノ式ノ變化カラ S ナ a, d, l テ表ハスト出來ル。(7) 公差ハ 2 ダカラ求ムル和 $S = \frac{n}{2} \{2 \times 1 + (n-1) \times 2\} = n \{1 + (n-1)\} = n^2$ トナル。(8) 公差ハ 8 テアルカラ今 n 項ノ和ニ 1 ナ加ヘテ $S+1 = \frac{n}{2} \{2 \times 8 + (n-1)8\} + 1 = n \{8 + (n-1)4\} + 1 = n \{4n + 4\} + 1 = 4n^2 + 4n + 1 = (2n+1)^2$ トナルカラ $2n+1$ ハ奇數ヲ表ハスノテ題言ノヤウデアアルコトヲ知ルノデス。(9) 100 (10) 初項ナ a , 公差ナ d トスルトキニハ m 項ノ和 S_m ト, n 項ノ和 S_n トガソレゾレ

$$S_m = \frac{m}{2} \{2a + (m-1)d\} = n, \quad S_n = \frac{n}{2}$$

$\{2a + (n-1)d\} = m$ ト云フ關係カラシテ a ト d ノ値ヲ求ムルト云フト第 $m \pm n$ 項ノ値ハ

$-(m+n)$ ト $(m-n) \left(1 + \frac{2n}{m}\right)$ トノ答ヲ得ルニ容易デス。(11) 初項ナ a , 公差ナ d トスルトキニハ $\frac{p}{2} \{2a + (p-1)d\} = \frac{q}{2} \{2a + (q-1)d\}$ 然カモコレヲ整頓シテ $p-q \neq 0$ ダカラ割ルト云フト $2a + (n+q-1)d = 0$ トナルカラ第 $p+q$ 項マテノ和デアアル $\frac{p+q}{2} \{2a + (p+q-1)d\} = 0$ トナルコトガ判ル。(12) $n=1$ トスルトキハ初項ノ値トシテ 1 ガ出來ル。 $n=2$ トスルトキニハ第二項マテノ和トシテ 12 トナルカラ公差ハ $12-1 = 11$ (13) 初項ナ x , 公差ナ y トスルト題意カラシテ $x + (p+q-1)y = a \dots\dots (1)$, $x + (p-q-1)y = b \dots\dots (2)$ テアツテ求ムル式ハ $x + (p-1)y$ ト $x + (q-1)y$ テアルカラシテ (1)-(2) カラ $y = \frac{a-b}{2q}$ トナリ (1) カラ $x = a - (p+q-1)y$ ダカラ y ノ値ヲ代入スルト $x = \frac{1}{2q} \{(a+b)q - (a-b)(p-1)\}$ ソレデ x, y

が a, b, p, q テ表ハサレルカラシテ第 n 項ハ
 $\frac{1}{2}(a+b)$, 第 q 項ハ $\frac{1}{2q}(2aq-ap+bp)$ テス。

(14) 初項ヲ a , 公差ヲ d トスルト和ノ公式カ
 $\frac{10}{2}\{2a+(10-1)d\} = \frac{5}{2}\{2(a+10d)+(5-1)d\}$
 テアツテコレカラ $a=3d$ トナルカラシテ第二
 項, 第四項, 第七項ハソレゾレ $a+d=3d+d$
 $=4d$, $a+3d=3d+3d=6d$, $a+6d=3d+6d$
 $=9d$ トナルカラシテ $4d:6d=2:3$, $6d:9d$
 $=2:3$ テ第二項, 第四項, 第七項ハ連比例スル
 コトヲ知ルヲ得マス。

$$\text{IV. (1) } 15 - 3(n-1) = l, 45 = \frac{1}{2}n$$

(15+l) カラ n ナ出シテ $n=5$ 或ハ 6 (2)

$$a=8, d=3, S=253 \text{ ダカラ } \frac{n}{2}\{2 \times 8 + (n-1) \times 3\}$$

$$= 253 \text{ ヲ解イテ } n=11 \text{ ト } -\frac{46}{3} \text{ トナルカラ}$$

項数ハ 11 ノミテス。 (3) 初項ヲ a , 公差ヲ
 d トスルト $a=200$, $a+11d=163$ カラシテ

$$d = -\frac{37}{11} \text{ トナルカラ末項ノ } a+(n-1)d > 0 \text{ ニ}$$

$$\text{代入シテ } 200+(n-1) \times \left(-\frac{37}{11}\right) > 0 \text{ コノ不等}$$

$$\text{式ヲ解クト } n < 60\frac{17}{37} \text{ トナルカラシテ } n \text{ ガ } 60$$

トナルマデハ各項ハ正ダカラ答ハ 60 項 テス。

(2) 前者ト後者トソレゾレ n 項ノ和ハ

$$\frac{n}{2}\{2 \times 1 + (n-1) \times 4\} \text{ ト } \frac{n}{2}\{2 \times 10 + (n-1) \times 3\}$$

$$\text{デアルカラシテ題意カラ不等式 } \frac{n}{2}\{2+4(n-1)\}$$

$$-\frac{n}{2}\{20+3(n-1)\} > 30 \text{ ナ立テ、コレヲ解クノ}$$

ニ整頓シテ $n^2-19n-60 > 0$ 因数分解シテ

$$\left\{n - \frac{1}{2}(19 + \sqrt{601})\right\} \left\{n - \frac{1}{2}(19 - \sqrt{601})\right\} > 0$$

$$\text{ソコテ } n \text{ ノ正值ヲトツテ } n > \frac{1}{2}(19 + \sqrt{601})$$

$= 21.7\cdots\cdots$ ダカラ答ハ 22 項 テス。

V. (1) 等差級數ノ各項ニ同一ノ數ヲ加減スルモ亦等差級數ヲナスカラ a^2, b^2, c^2 ノ各項ニ加フルニ $bc+ca+ab$ ヲ以テスルト云フト

$$a^2 + (bc + ca + ab) = (c + a)(a + b),$$

$$b^2 + (bc + ca + ab) = (a + b)(b + c)$$

$c^2 + (bc + ca + ab) = (b + c)(c + a)$ テコレモ等差級數ヲナス。ソレテ各項ヲ $(b+c)(c+a)(a+b)$

テ割ルト $\frac{1}{b+c}, \frac{1}{c+a}, \frac{1}{a+b}$ ガ等差級數

ヲナスコトガ判ル。逆ハ $\frac{1}{b+c}, \frac{1}{c+a}, \frac{1}{a+b}$

ヲ同分母ニ直シテ分子ダケテ等差級數ヲナスコトモ當然ダカラシテ各項ノ分子カラ $bc+ca+ab$ ヲ引クコトカラ出來ル。(2) 題意カラ

$$2y = \frac{x+y}{1-xy} + \frac{y+z}{1-yz} \text{ テアツテ分母ヲ去ルト}$$

$$2y(1-xy)(1-yz) = (x+y)(1-yz) + (y+z)(1-xy)$$

$$\text{コレヲ整頓シテ } 2xyz(1+y^2) = (x+z)(1+y^2) \text{ ト}$$

$$\text{ナルカラシテ } 2xyz = x+z \quad \therefore 2y = \frac{1}{x} + \frac{1}{z} \text{ ト}$$

ナル。(3) $a=a, b=a+d, c=a+2d$ トスルト $a(b^2 - c^2) = -d(2a^2 + 3ad)$ トナリ

$$b(a^2 - b^2) = d(4a^2 + 8ad + 4d^2), \quad c(a^2 - b^2)$$

$= -d(2a^2 + 5ad + 2d^2)$ トナルカラコノ三式ヲ加フルコトカラシテ $2d^3$ トナルコトヲ知リマス。

$$(4) \frac{b}{c+a} - \frac{a}{b+c} = \frac{c}{a+b} - \frac{b}{c+a} \text{ ノ分母}$$

ヲ拂フテ整頓スルトキニハ $(a+b+c)(b^2 - a^2) = (a+b+c)(c^2 - a^2)$ トナルカラシテ $2b^2 = a^2 + c^2$ トナツテ a^2, b^2, c^2 ガ等差級數ヲナスコトガ判

ル。(5) $\frac{1}{a}, \frac{1}{b}, \frac{1}{c}, \frac{1}{d}$ ガ等差級數ヲ

ナスカラソレゾレ $x-3y, x-y, x+y, x+3y$ テ

$$\text{表ハストキニ } a = \frac{1}{x-3y}, \quad b = \frac{1}{x-y}$$

$$c = \frac{1}{x+y}, \quad d = \frac{1}{x+3y} \text{ トナツテコレヲ代入シテ}$$

$$(b-c)(a-d) \text{ ト } 3(a-b)(c-d) \text{ トガ何レモ}$$

$$12y^2 / (x-y)(x+y)(x-3y)(x+3y) \text{ トナルコトヲ}$$

確カメルトヨロシイ。(6) $\frac{1}{a}, \frac{1}{b}, \frac{1}{c}$ ヲ

ソレゾレ $x-y, x, x+y$ テ表ハスト $a = \frac{1}{x-y}$,
 $b = \frac{1}{x}$, $c = \frac{1}{x+y}$ トナツテ $\frac{b+a}{b-a} + \frac{b+c}{b-c}$
 ニ代入シテ 0 トナルコトヲ云ヘバヨイ。注意
 四ツノ數ガ等差級數ヲナストキニハ $x-3y, x-y,$
 $x+y, x+3y$ ト置キ, 三數ガ等差級數ヲナスト
 キニハ $x+y, x, x-y$ ト置イテ其ノ證明ニ用ヒラ
 ルコトガ多イト云フコトハ (5) ヤ (6) カヲ判
 リマセウ。尤モコノ方法ニ因ラナクモ出來ルガ
 多ク使用セラレテ居マス。(7) 公差ヲ k ト
 スルト $b=a+k, c=a+2k, d=a+3k$ トナツテ
 $(a^2+b^2)-(c^2+d^2) = 4k^2$ トナツテ正ナコト及ビ
 $ad-bc = -2k^2$ トナツテ負ナコトカラシテ二ツノ
 不等式ノ成立スルコトガ判ル。

VI. (1) $x-y, x, x+y$ ナ三數トシテ和
 ト積ノ方程式ヲ作ルトヨイ。答ハ 8, 10, 12

(2) 6, 10, 14 或ハ -6, -10, -14 (3)
 次ノ三組ノ答トナリマス。 $-3, -1, 1, 3$;

$$\pm\sqrt{10}-3, \pm\sqrt{10}-1, \pm\sqrt{10}+1, \\ \pm\sqrt{10}+3 \text{ [複號同順]} \quad (4) \quad 2, 4, 6, 8$$

(5) $x-3y+x-y+x+y+x+3y=20$ ト
 $3(x-3y)(x+3y)=2(x-y)(x+y)$ トノ二ツノ方
 程式カラ $x=5, y=\pm 1$ トナルカラシテ四數
 $x-3y, x-y, x+y, x+3y$ ノ四數ヲ求メラレル。

(6) 1, 2, 3, 4, 5 (7) 初メノ三數ヲ $a,$
 $a+d, a+2d$ トシ後ノ初項ヲ a' トスルト後ノ三
 數ト云フノハ $a', a'+d-1, a'+d-2$ トナルカ
 ラシテ次ノ三元聯立方程式ガ出來ル。

$$a+a+d+a+2d=15 \dots\dots\dots (1),$$

$$a'+a'+d-1+a'+2d-1=15 \dots\dots\dots (2),$$

$$a(a+d)(a+2d):a'(a'+d-1)(a'+2d-1)=7:8 \dots\dots (3)$$

コノ方程式ヲ解イテ a, d, a' ガ判ツテ答トシテ
3, 5, 7 ト 4, 5, 6 或ハ 21, 5, -11 ト
22, 5, -12

VII. (1) 求ムル月數ヲ x 月トスルト次
 ノ方程式カラ出來ル $5x = \frac{x}{2} \{2 \times 1 + (x-1) \times 1\}$

9ヶ月 (2) 初日ノ行程ヲ a 里, 毎日増加スル行程ヲ b 里トスレバ 10 日間ノ行程ハ $15a = \frac{10}{2} \{2a + (10-1)d\}$ テアツテ $a = 9d$ トナ

ルカラシテ第十日間ノ行程ハ $a + 9d = 2a$ トナルカラシテ求ムル答ハ $\frac{15a}{2a} = 7.5$ (日)

(3) 14 里 (4) 甲が出發シテカラ n 日目ニ乙が甲ニ追ヒ付イタトスレバ乙ノ歩ンダ日數ハ

$n-4$ テス, ソレテ $\frac{n}{2} \left\{ 2 \times 1 + (n-1) \times \frac{1}{2} \right\} = 6(n-4)$ ト云フ n ニ關スル方程式ヲ解クト

$n = 6.7 \dots\dots$ 或ハ $14.2 \dots\dots$ ト云フニツノ整數デナイ n ノ値が出タノデス。コレデ乙ハ甲ニハ 6 日目ノ終リニ追ヒ付カズニ 7 日目ノ終リニ追ヒ越スノテ甲が出發シテ 7 日目即チ乙が出發シテ 3 日目ノ途中テ追ヒ付クラケデス。次ニ $n = 14.2 \dots\dots$ ノ方ヲ研究シテ見ルト初メニ乙ハ甲ヨリモ速サが大イカラシテ乙ハ甲ヲ甲出發後 7 日目ニ追ヒ越スケレドモソノ後ハ甲ハ乙

ヨリモ速サが大イカラシテ反對ニ甲が乙ヲ甲出發後 15 日目ニ追ヒ越スコト、ナルノデス。ソレテ結局答トシテ 3 日目ダケデス。 (5) 135

VIII. (1) (i) 幾何學ノ定理ニヨレバ直角三角形ノ内接圓ノ半徑ハ直角ヲ夾ム二邊ノ和、斜邊トノ差ノ半ニ等シト云フカラ直角ヲ夾ム二邊ヲ $x-y$, x トスレバ斜邊ハ $x+y$ テアツテ内接圓ノ半徑ヲ r トスレバ $r = \frac{1}{2} \{(x-y) + x - (x+y)\}$

$= \frac{x}{2} - y$ トナリ又 $(x-y)^2 + x^2 = (x+y)^2$ ト云

フ關係カラハ $x=4y$ テアツテ r ハ公差 y ト等シクナル。 (ii) 9 寸, 12 寸, 15 寸

(iii) $(x-y)^2 + x^2 = (x+y)^2$, $(x+y) - (x-y) = 24$ ノ二方程式カラ 36 種, 48 種, 60 種 (iv)

直角三角形ノ面積ハ直角ヲ夾ム二邊ノ積ノ半分テ表ハサレルカラシテ $\frac{1}{2}(x-y)x = 24$, 又 $(x-y)^2 + x^2 = (x+y)^2$ ノ二方程式カラ 6 寸, 8 寸, 1 尺

(2) 1寸, 2寸, 3寸 三稜ノ長サヲ a, b, c
トスレバ對角線ノ長サハ $\sqrt{a^2+b^2+c^2}$, 全表面
積ハ $2(ab+bc+ca)$ ニテ表ハサル。 (3)

3寸, 5寸, 7寸 三角形ノ三邊ヲ a, b, c トシ
 $S = \frac{1}{2}(a+b+c)$ トスルトキヘルノ公式カラ
面積ハ $\sqrt{S(S-a)(S-b)(S-c)}$ テアルコトヲ用
ウルトヨロシイ。 (4) 12 角形

IX. (1) $\frac{1}{a} = \frac{2}{7}, \frac{1}{a+d} = \frac{3}{10}$ カラ
シテ $d = -\frac{1}{6}$ テアツテ求ムル第二十項ハ 3

(2) (i) $b = \frac{2ac}{a+c}$ タカラ

$$\begin{aligned} \text{右邊} &= \frac{1}{a - \frac{2ac}{a+c}} + \frac{1}{\frac{2ac}{a+c} - c} + \frac{4}{c-a} \\ &= \frac{a+c}{a(a+c) - 2ac} + \frac{a+c}{2ac - c(a+c)} + \frac{4}{c-a} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} &= \frac{a+c}{c(a-c)} + \frac{a+c}{c(a-c)} - \frac{4}{a-c} = \frac{(a-c)^2}{ac(a-c)} \\ &= \frac{a-c}{ac} = \frac{1}{c} - \frac{1}{a} \quad (\text{ii}) \text{ 左邊} = \text{直シテ} \\ &\left(\frac{1}{b}\right)^2 - \left(\frac{1}{a} - \frac{1}{c}\right)^2 = \frac{1}{b^2} - \frac{(c-a)^2}{a^2c^2} \\ &= \frac{1}{b^2} - \frac{c^2 - 2ca + a^2}{a^2c^2} = \frac{1}{b^2} - \frac{(c+a)^2 - 4ca}{(ac)^2} \\ &= \frac{1}{b^2} + \frac{4}{ca} - \left(\frac{c+a}{ac}\right)^2 = \frac{1}{b^2} + \frac{4}{ca} - \frac{4}{b^2} \\ &= \frac{4}{ca} - \frac{3}{b^2} \quad (3) \text{ 調和級數ノ逆數ノ初項ヲ } a, \end{aligned}$$

公差ヲ d トスルト 第 p 項ハ $a + (p-1)d = \frac{1}{p}$,

第 q 項ハ $a + (q-1)d = \frac{1}{q}$, 第 r 項ハ

$a + (r-1)d = \frac{1}{r}$ タカラシテ與式ニ代入シテ

$$PQ(p-q) + QR(q-r) + RI(r-p) = IQR$$

$$\left(\frac{p-q}{R} + \frac{q-r}{I} + \frac{r-p}{Q}\right) = PQR \times 0 = 0$$

(4) a, b, c, d の逆数が等差級数チナスコトカ

$$\frac{1}{c} = \frac{2a-b}{ab} \quad \therefore c = \frac{ab}{2a-b} \quad \text{又}$$

$$\frac{1}{d} = \frac{3a-2b}{ab} \quad \therefore d = \frac{ab}{3a-2b} \quad \text{ダカラシテ}$$

$$(a+d) - (b+c) = \frac{(a-b)^2(3a-b)}{(3a-2b)(2a-b)} \quad \text{デアツテ}$$

c, d が正ダカラ $2a-b, 3a-2b$ ハ正テ從ツテ
 $3a-b$ モ亦正ダカラ $a+d > b+c$ 又

$$ad - bc = a \frac{ab}{3a-2b} - b \frac{ab}{2a-b} \quad \text{ノトキモ同様}$$

$$= \text{出來ル。 (5) } \frac{1}{x-y}, \frac{1}{x}, \frac{1}{x+y} \quad \text{チ三ツ}$$

ノ調和級數 a, b, c チ表ハスモノトスルト

$$a - \frac{b}{2} = \frac{1}{x-y} - \frac{1}{2x} = \frac{x+y}{2x(x-y)},$$

$$b - \frac{b}{2} = \frac{1}{2x} \quad \text{デアツテ} \quad c - \frac{b}{2} = \frac{1}{x+y}$$

$$- \frac{1}{2x} = \frac{x-y}{2x(x+y)} \quad \text{トナルカラシテ}$$

$$a - \frac{b}{2} : b - \frac{b}{2} = \frac{x+y}{2x(x-y)} : \frac{1}{2x} = \frac{(x+y)}{x-y}$$

$$\text{トナル。又 } \frac{b}{2} : c - \frac{b}{2} = \frac{1}{2x} : \frac{x-y}{2x(x+y)}$$

$$= \frac{x+y}{x-y} \quad \text{トナルカラデス。 (6) 三ツノ數チ}$$

$$x, y, z \quad \text{トスルト云フト} \quad \frac{1}{x} + \frac{1}{z} = \frac{2}{y},$$

$$x + y + z = 3a^2 - b^2, \quad x^2 + y^2 + z^2 = 3a^4 + b^4$$

ト云フ方程式カラシテ x, y, z チ求ムレバヨイ。

(7) 調和級數チナス三數チ a, b, c トシテ a
チ最大トスレバ $a = bc, a+1 = b+1+c+1,$

$$\frac{1}{a} + \frac{1}{c} = \frac{2}{b} \quad \text{カラ出來ル。}$$

X. (1) 公差チ x トスレバ $a = b - x \dots (1),$

$$c = b + x \dots \dots (2). \quad \frac{1}{c} - \frac{1}{b} = \frac{1}{d} - \frac{1}{c} \dots \dots (3)$$

ソコテ (1), (2) チ (3) ニ代入スルト

$$\frac{1}{b+x} - \frac{1}{b} = \frac{1}{d} - \frac{1}{b+x}, \quad c = b+x,$$

$$d = \frac{b(b+x)}{b-x} \quad \text{コレカラ} \quad \frac{c}{d} = \frac{b-x}{b} :$$

$\frac{a}{b} = \frac{b-x}{b}$ トナツテ a, b, c, d ハ比例スル

コトガ判ル。(2) a, b, c ガ調和級數ヲナスカ

ヲ $\frac{1}{b} - \frac{1}{a} = \frac{1}{c} - \frac{1}{b}$ コノ分母ヲトルト

$c(a-b) = a(b-c)$ 次ニ

$$(S-b)^2 - (S-a)^2 = c(a-b),$$

$$(S-c)^2 - (S-b)^2 = a(b-c) \quad \text{トナルカラ等}$$

差級數ヲナスコトヲ知ルノテス。

(3) 二數ヲ x, y トスルト

$$\frac{x+y}{2} \times \frac{2xy}{x+y} = 27 \quad \text{トソレカラ} \quad \frac{x+y}{2} = \frac{2x}{x+y}$$

+ $1\frac{1}{2}$ ノニツノ方程式ガ出來ル。コレヲ解イテ

二數ハ 3 ト 9 トナル。(4) 等差級數

ノ第 n 項ヲ x , 調和級數ノ第 n 項ハ y ダカラ

便宜的ニコノ調和級數ヲ初項 $\frac{1}{a}$, 第二項 $\frac{1}{b}$,

第 n 項 $\frac{1}{y}$ ノ等差級數ト考へ前者, 後者ノ等差

級數ヲソレゾレ A, B ト名ヲ着ケルト A 級數
ニ於イテ 公差ハ $b-a$ テアツテ第 n 項デアル
 $x = a + (n-1)(b-a) = bn - an - b + 2a$ 次ニ B 級

數デア 公差ハ $\frac{1}{b} - \frac{1}{a} = \frac{a-b}{ab}$ 第 n 項ハ $\frac{1}{y}$
 $= \frac{1}{a} + (n-1) \times \frac{a-b}{ab}$

$\therefore y = ab / (a - (n-1)(b-a) + 2b)$ トナルカラシテ

$$\frac{x-a}{y-a} = \frac{(n-1)(b-a)}{\frac{a(n-1)(b-a)}{an-bn-a+2b}} = \frac{an-bn-a+2b}{a}$$

$$\text{トナツテ又} \frac{b}{y} = \frac{b}{\frac{ab}{an-bn-a+2b}} = \frac{an-bn-a+2b}{a}$$

ソコテ $x-a, y-a, b, y$ ハ比例ヲナスノテス。

(5) $c = 2b-a, d = \frac{ab}{2a-b}$ ダカラシテ

$$\frac{c}{d} = \frac{2b-a}{\frac{ab}{2a-b}} = \frac{ab - 2(a-b)^2}{ab} = 1 - \frac{2(a-b)^2}{ab}$$

XI. (1) 最初ノ五項ハ 3, 6, 12, 24,

48 テアツテ第十二項ハ $ar^{n-1} = 3 \times 2^{12-1}$
 $= 3 \times 2^{11} = 6144$ (2) $ar^{n-1} = 10 \times \left(\frac{1}{2}\right)^{6-1}$

$= \frac{5}{16}$ (3) $ar^2 = 18, ar^6 = 1458$ ダカラ

前式ヲ後式ヲ割ルト $r^4 = 81 \therefore r^2 = \pm 9$ テア
 ルガ負ヲトルト虚數ガ出来ルノテコレハ普通級數
 テ公比ハ實數ダケトルカラ負ノ方ハ棄テ、 $r^2 = 9$
 カラ $r = \pm 3$ トナリ $a = 2$ (4) x, y, z

ガ等比級數チナストキニハ $y^2 = xz$ ト云フコト
 チ良ク覺エテ居イテ貫ハナケレバナラヌ。ソノ外
 ニ $x+y+z=35, x^2+y^2+z^2=525$ ダカラコノ三
 方程式カラ答ハ 5, 10, 20 トナルコトガ判ル。

(5) $a+ar=60, ar^2+ar^3=240$ ノ方程式ヲ解
 クニ後式ヲ前式ヲ割ルト $r^2=4 \therefore r=\pm 2$
 ソレテ a ハ 20 或ハ -60 ダカラ 20, 40,

80, 160; -60, 120, -240, 480 ノ二組トナ

ル。 (6) $ar^2=3, ar^5=-\frac{3}{8}$ 後式ヲ前式テ

割ルト $r^3 = -\frac{1}{8} \therefore r = -\frac{1}{2}$ トナルカ

ラ $a = 12$ トナルカラ第七項ハ ar^{n-1}

$= 12 \times \left(-\frac{1}{2}\right)^{7-1} = \frac{3}{16}$ (7) $x+y+z=63,$

$z-x=45, y^2=zx$ カラシテ次ノ二組ノ答トナル。

3, 12, 48; 36, -54, 81 (8) $\frac{b}{a}$ ト

$\frac{d}{c}$ トハ公比ヲアツテ等シイカラ $\frac{b}{a} = \frac{d}{c}$ ヲ

レテ $bc=ad$ トナリマス。逆ニ $bc=ad$ ダカ

ラシテ ac テ割ルト $\frac{b}{a} = \frac{d}{c}$ トナル。然シ $a, b,$

c, d ガ等比級數チナスニハ $\frac{b}{a} = \frac{c}{b} = \frac{d}{c}$ ト云

フ關係アルベキ筈テハアルガ $al=bc$ ダケテハ

$\frac{c}{b}$ ガ $\frac{b}{a}$ ト等シイト云フ關係ガナイカラ $a, b,$

c, d ハ等比級數チナストハ限リアリマセン。次

ニ $a, ar, ar^2, ar^3, \dots, ar^{n-2}, ar^{n-1}$ ト云フ

個ノ等比級數テ首尾兩項ノ積ハ $a^2 r^{n-1}$ テアツ

テ首カラ p 番目ハ初項 a , 公比 r ダカラ ar^{p-1}
 テアツテ尾カラ p 番目ハ初項ハ ar^{n-1} 公比
 が $\frac{1}{r}$ ダカラ $(ar^{n-1}) \times \left(\frac{1}{r}\right)^{p-1}$ トナルカラ

ソノ積ハ $(ar^{p-1}) \times (ar^{n-1}) \times \frac{1}{r^{p-1}} = ar^{n-1}$

トナルカラ首尾兩項ノ積ハ首尾兩項カラ數ヘテ同
 シ番目ノ數ノ積ニ等シイ。

XII. (1) $S = \frac{a-r}{1-r}$ ト云フ公式ニ代入シ

テ $3905 = \frac{a-3125 \times 5}{1-5}$ コレカラ $a = \underline{5}$ ト

ナル。 (2) 又モヤ (1) ノ公式ニ代入シテ

$9831 = \frac{3-12288r}{1-r}$ コレカラシテ $r = \underline{-4}$

(3) $\frac{a(1-r^4)}{1-r} = 40$ ト $\frac{a(1-r^8)}{1-r} = 3280$

ノ二ツノ方程式カラシテ $\begin{cases} a = -2 \\ r = 3 \end{cases}$ $\begin{cases} a = 1 \\ r = -3 \end{cases}$ トナル

カラ初項 -2 , 公比 3 ト 初項 1 , 公比 -3 ノ二

組ノ級數が得ラレル。 (4) $ar^2 = 2, ar^5 = -\frac{1}{4}$

カラシテ $r = -\frac{1}{2}$ トナルノテ $a = 8$ テス。ソ

コテ求ムル十項ノ和ハ $\frac{8\left\{1 - \left(-\frac{1}{2}\right)^{10}\right\}}{1 - \left(-\frac{1}{2}\right)}$

$= \frac{16}{3} \left(1 - \frac{1}{2^{10}}\right)$ テス。

(5) 公比ハ $-2\sqrt{3} \div 2 = -\sqrt{3}$ ダカラ

$S = \frac{a(1-r^n)}{1-r}$ ニ代入シテ

$25 - 8\sqrt{3} = \frac{2\{1 - (-\sqrt{3})^n\}}{1 + \sqrt{3}}$ 分母ヲ拂フ

テ整頓スルニ $2 + 18\sqrt{3} = 2 - 2(-\sqrt{3})^n$

ダカラ $(-\sqrt{3})^n = -3^2 \times \sqrt{3} \therefore n = \underline{5}$

(6) 公比ハ $\sqrt[3]{6\sqrt{2}} \div 3 = \sqrt{2}$ ダカ

ラシテ矢張

$$21(1+\sqrt{2}) = \frac{3\{1-(\sqrt{2})^n\}}{1-\sqrt{2}} \quad \text{カラ}$$

$$21 \times (1-2) = 3 - 3(\sqrt{2})^n \quad \text{トナツテ}$$

$$(\sqrt{2})^n = 8 = (\sqrt{2})^6 \quad \therefore n = 6$$

(7) 公式カラシテ公比ヲ r トスルト

$$S_1 = \frac{a(1-r)}{1-r}, \quad S_2 = \frac{a(1-r^2)}{1-r},$$

$$S_3 = \frac{a(1-r^3)}{1-r}, \quad \dots \dots S_n = \frac{a(1-r^n)}{1-r}$$

テアルカラシテ求ムル和ハ

$$\frac{a}{1-r} \{1-r+1-r^2+1-r^3+\dots\dots+1-r^n\}$$

$$= \frac{a}{1-r} \left\{ n - \frac{r(1-r^n)}{1-r} \right\} \quad (8) \quad \left(a - \frac{1}{a} \right)^2$$

$$= a^2 - 2 + \frac{1}{a^2}, \quad \left(a^2 - \frac{1}{a^2} \right)^2 = a^4 - 2 + \frac{1}{a^4}, \quad \dots\dots$$

$$\left(a^n - \frac{1}{a^n} \right)^2 = a^{2n} - 2 + \frac{1}{a^{2n}} \quad \text{トナルカラシテ}$$

$$\text{求ムル和ハ } (a^2 + a^4 + \dots + a^{2n}) + \left(\frac{1}{a^2} + \frac{1}{a^4} + \dots \right)$$

$$\dots\dots + \frac{1}{a^n} - 2n = \frac{a^2(1-a^{2n})}{1-a^2} + \frac{1}{a^2} \left(1 - \frac{1}{a^{2n}} \right)$$

$$-2n = \frac{1-a^{2n}}{1-a^2} \left(a^2 + \frac{1}{a^{2n}} \right) - 2n \quad (9) \quad \text{第二十}$$

五組ノ最後マテノ項數ハ $1+2+3+\dots\dots+25$

$$= \frac{25}{2} (1+25) = 325 \quad \text{デアツテコノ最後ノ數ハ}$$

$$1 \times 2^{325-1} = 2^{324} \quad \text{ダカラコノ最後ノ數ヲ等比級數}$$

ノ初項ト見テ反對ニ逆ツテ公比 $\frac{1}{2}$ ナ 25 項ノ

和ヲ作ルト

$$2^{324} \times \frac{1 - \frac{1}{2^{25}}}{1 - \frac{1}{2}} = \frac{2^{300}(2^{25}-1)}{1}$$

XIII. (1) $b^2 = ac$ テアルカラシテ

$$a^2 + b^2 + c^2 - (a-b+c)^2 = a^2 + b^2 + c^2$$

$$- (a^2 + b^2 + c^2 - 2ab + 2ac - 2bc) = 2ab - 2ac + 2bc$$

$$= 2\{b(a+c) - ac\} = 2\{b(a+c) - b^2\} = 2b(a+c-b)$$

然ルニ $\frac{a+c}{2} > \sqrt{ac}$ テアルカラシテ

$$2b(a+c-b) > 2b(2\sqrt{ac} - b) = 2b(2b-b) = 2b^2 >$$

0 ダカラテス。(2) (i) 公比ヲ r トスルト

$$b = ar, c = ar^2, d = ar^3 \text{ テアルカラ}$$

$$(a-b+c-d)^2 = a^2(1-r+r^2-r^3)^2 = a^2(1-r)^2$$

$$(1+r^2)^2 \text{ 又 } (a-b)^2 = a^2(1-r)^2, (b-c)^2 = a^2$$

$$(r-r^2)^2 = a^2r^2(1-r)^2(c-d)^2 = a^2r^4(1-r)^2 \text{ テアル}$$

$$\text{カラシテ右邊ノ式ハ } a^2(1-r)^2(1+2r^2+r^4) = a^2$$

$$(1-r)^2(1+r^2)^2 \text{ トナルカラテス。 (ii) } (a-d)^2$$

$$= a^2(1-r^3)^2 \text{ テアツテ } (b-c)^2 = a^2r^2(1-r)^2,$$

$$(c-a)^2 = a^2(r^2-1)^2, (d-b)^2 = a^2r^2(r^2-1)^2 \text{ ダカラ}$$

$$\text{右邊ノ式ハ } a^2(1-r)^2\{r^2+r^2+2r+1+r^4+2r^3+r^2\}$$

$$= a^2(1-r)^2\{r^4+2r^3+3r^2+2r+1\} = a^2(1-r)^2$$

$$(1+r+r^2) \text{ ダカラテス。 (3) 初項ヲ } x, \text{ 公}$$

$$\text{比ヲ } y \text{ トスルト云フト } a = xy^{q-1}, b = xy^{q-1},$$

$$c = xy^{r-1} \text{ テアルカラ } a^{q-r} = x^{q-r}y^{(p-1)(q-r)},$$

$$b^{r-p} = x^{r-p}y^{(q-1)(r-p)}, c = x^{p-q}y^{(r-1)(r-q)} \text{ コ}$$

ノ三式ノ積ヲ作ルト x ト y ノ指數ハ 0 トナルカ

ラ x, y ハ各 1 トナツテ積モ 1 トナルワケデス。

(4) 初項ヲ a , 公比ヲ r トスルト初項ト末項

トノ差ハ $ar^3 - a = a(r^3 - 1)$ テ第二項ト第三項ト

ノ差ハ $ar^2 - ar = a(r^2 - r)$ テアル。ソレテ

$r^3 - 1 \geq 3(r^2 - r)$ ナ云ヘバヨイ。今 $r > 1$ トス

ルト $r^3 - 3r^2 + 3r - 1 = (r-1)^3$ テ正テアルカラ

コノ不等式ハ成立チ見ルニ容易テアル。 $r=1$ ノ

トキハ等式トナル。(5) 三邊ヲ a, ar, ar^2

トシテ 1 ヨリ大トスルト ar^2 ハ最長ノ邊トナ

リマス。三角形ノ二邊ノ和ハ他ノ邊ヨリ大ダカラ

$a^2 < a+ar \therefore r^2 - r - 1 < 0$ コノ不等式ヲ解

$$\text{イテ } \frac{1}{2}(\sqrt{5} + 1) > r > \frac{1}{2}(\sqrt{5} - 1) \text{ トナ}$$

ル。(6) 初項ヲ a , 公比ヲ r トスルト各數ハ

$$\frac{a(1-r^n)}{1-r}, \frac{ar^n(1-r^n)}{1-r}, \frac{a^{2n}(1-r^n)}{1-r}, \dots$$

トナルカラ初項ハ $\frac{a(1-r^n)}{1-r}$ テアツテ公比ハ

r^n ナ新シイ等比級數が出来ル。(7) 右邊

ヲ左邊ニ移シテ整頓スレバ $(b^2 - ac)^2 + (c^2 - bd)^2$

$+(bc-ad)^2 = 0$ トナツテコレが成立スルニ

$b^2 = ac, c^2 = bd, bc = ad$ トナルカラ $a, b, c,$

d ハ等比級数ヲナス。 (8) $\frac{a(1-r^{2n})}{1-r}$

$= \frac{b(1-r^{2n})}{1-r^2}$ トナルカラシテ $b = a(1+r)$

$= a+ar^2$ トナツテ證明が出来ルノデス。

$$(9) \quad S = \frac{a(1-r^n)}{1-r}, \quad S' = \frac{a\left(1-\frac{1}{r^n}\right)}{1-\frac{1}{r}}$$

トナルカラ $aS = \frac{a^2(1-r^n)}{1-r}, \quad lS' = a^{n-1}$

$$\times \frac{a(r-1)}{r^n(r-1)} = \frac{a^2(1-r^n)}{1-r} \quad \therefore aS = lS'$$

(10) 分母ヲ拂フテ整頓スルト $(y-a)(2y-x-z)$

$= (y-z)(y-x)$ テ $2y^2 - (x+z)y - a(2y-x-z)$

$= y^2 - (x+z)y + zx$ トナツテ $y^2 - 2ay + a^2 = zx -$

$(x+z)a + a^2 \quad \therefore (y-a)^2 = (x-a)(z-a)$ トナ

ルカラテス。

XIV. (1) 公比ヲ r トセバ級数ハ $4, 4r,$

$4r^2, 12$ トナツテ後ノ三数ハ等比級数ヲナスカラ

シテ $8r^2 = 4r + 12$ コノ方程式カラ $r = \frac{3}{2},$

-1 トナルカラ挿入スル二数ハ $-4, 4; 6, 9$

(2) 初項ヲ $a,$ 公比ヲ $r,$ 公差ヲ d トスルト

$ar^{14} = a + 14d \dots\dots (1), \quad ar^7 = a + 8d \dots\dots (2)$

コノ (2) カラシテ $d = \frac{a}{8}(r^7 - 1)$ トナルカラ

(1) = 代入シテ $r^{14} = 1 + \frac{7}{4}(r^7 - 1)$ コレヲ解

イテ $r = 1$ 或ハ $7\sqrt{\frac{3}{4}}$ トナルガ $r = 1$ ハ

適セナイカラ $r = 7\sqrt{\frac{3}{4}}$ (3) 等差級数ヲ

ナス四数ヲ $a, a+d, a+2d, a+3d$ トスルト各項

$= 1, 1, 3, 9$ ヲ加ヘテ等比級数ヲナスカラシテ

次ノ二ツノ方程式 $(a+d+1)^2 = (a+1)(a+2d+1),$

$(a+2d+3)^2 = (a+d+1)(a+3d+9)$ トナルカラ

コレヲ解イテ $a = 1, d = \pm 2$ トナルガ d ノ負

ノ方ハ適セズシテ求ムル四數ハ 1, 3, 5, 7

$$(4) \quad a+(a+d)+(a+2d) = 51, \quad (a+d-2)^2 \\ = (a+4)(a+2d+4) \quad \text{ノ二方程式ヲ解イテ}$$

$a = 17 \mp 6\sqrt{3}, \quad d = \pm 6\sqrt{3}$ トナルノテ求
ムル三數ハ $17+6\sqrt{3}, 17, 17-6\sqrt{3}$ トナル。

$$(5) \quad \text{等比級數, 等差級數ノ初項ヲソレゾレ } b, a \\ \text{トスルト } \frac{5}{2} \{2a+(5-1) \times 3\} + \frac{b(2^5-1)}{2-1}$$

$$= 148 \quad \text{ト } \frac{10}{2} \{2a+(10-1) \times 3\} + \frac{b(2^{10}-1)}{2-1}$$

$= 3254$ トノ二式カラシテ $b = 3, a = 5$ トナル。

$$(6) \quad (i) \quad 1:3:5 \quad (ii) \quad 3:4:5$$

$$\text{XV. (1) } 2b = a+c \quad \text{デアツテ } x^2 = ab,$$

$$y^2 = bc \quad \text{ダカ } a = \frac{x^2}{b}, c = \frac{y^2}{b} \quad \text{デアルカラ初}$$

$$\text{メノ式ニ代入シテ } 2b = \frac{x^2}{b} + \frac{y^2}{b} \quad \therefore b^2 = x^2 + y^2$$

デアツテ x^2, b^2, y^2 ハ等差級數チナスノテス。

$$(2) \quad \text{公差ハ } \frac{1}{3}(b-a) \quad \text{トナルカラシテ}$$

$$x = a + \frac{1}{3}(b-a) = \frac{1}{3}(2a+b), \quad y = a + \frac{2}{3}$$

$$(b-a) = \frac{1}{3}(a+2b) \quad \text{デアル。又公比ハ } \frac{d}{c} \quad \text{テ}$$

アルカラシテ $x = c^2d, y = cd^2$ デアルカラ

$$x+y = a+b = cd(c+d) \quad \text{トナル。 (3) } x, y,$$

$$z \quad \text{ハ等比級數チナスカラ } \frac{x}{y} = \frac{y}{z} \quad \text{デアル。}$$

ソウシテ公差チ d トスルハ $a = b-d, c = b+d$

$$\text{トナルノテ } x^b y^c z^d = x^b y^{b+d} z^{b-d} = (xyz)^b$$

$$\left(\frac{y}{z}\right)^d \quad \text{デアルカラシテ } x^c y^a z^b = x^{b-1} y^{b-d} z^b$$

$$= (xyz)^b \left(\frac{x}{y}\right)^d \quad \text{トナルカラシテ } x^b y^c z^a$$

$$= x^c y^a z^b \quad \text{トナリマス。 (4) } a, b, c \quad \text{ハ等比}$$

級數チナスカラ $b^2 = ac$ デアツテ $(nb)^2 = n^c n^a$

$$= (n)^{x+z} \quad \therefore 2y = x+n \quad \text{トナルカラ } x, y, z$$

ハ等差級數チナス。

(5) 第一, 第二, 第三行ノ等比級數ノ公比チソ
レゾレ a, b, c トスルトキニハコノ數列

x, y, z トナツテ各列ハ等差
 $x' = ax, y' = by, z' = cz$ 級數ヲナスコトカラ
 $x'' = a^2x, y'' = b^2y, z'' = c^2z$

$$x+z = 2y, ax+cz = 2by, a^2x+c^2z = 2b^2y$$

★カラヨノ三式カラ x, y, z ナ消去スルト

$$a^2(b-c) + b^2(c-a) + c^2(a-b) = -(b-c)(c-a)$$

$(a-b) = 0$ トナルカラ $b-c = 0$ 又ハ $c-a = 0$

又ハ $a-b = 0$ テアルカラシテ $a = b = c$ トナ

ル。(6) $\therefore a = b+c, \frac{2}{c} = \frac{1}{a} + \frac{1}{b}$ テア

ルカラ $2ab = c(a+b)$ ソレテ $(b+c)b = c(a+b)$

$\therefore b^2 = ac$ トナルカラ b ハ ac ノ等比中項テ
 ス b ナ a ノ値テ表ハスニハ $b^2 = a(2a-b)$ テ
 アルカラ $b^2 + ab - 2a^2 = 0$ トナツテ $b = \underline{a}$ 或ハ
 $\underline{-2a}$ トナル。從ツテ $c = \underline{a}$ 或ハ $\underline{4a}$

XVI. (1) $x-a = p, y-a = pq, z-a$
 $= pq^2$ トスルト $x = p+a, y = pq+a, z = pq^2+a$

トナツテ $\frac{1}{y-x} + \frac{1}{y-z} = \frac{1}{pq}$ トナツテ

又 $\frac{2}{2(y-a)} = \frac{1}{pq}$ トナルカラテス。(2)

公差ナ d トスル $\frac{2}{b^2} = \frac{a^2+c^2}{a^2c^2} = a, c$ ノ代リ

$= b-d, b+d$ ナ代入シテ來ルト $\frac{1}{b^2} = \frac{b^2+d^2}{(b^2-d^2)^2}$

トナツテ $d = \pm\sqrt{3}b$ 或ハ 0 トナリマス。

$d = \pm\sqrt{3}b$ ノトキニハ $a = (1 \mp \sqrt{3})b,$

$c = (1 \pm \sqrt{3})b$ テアツテ $-b/\frac{a}{2} = 1 \pm \sqrt{3}$

$= \frac{c}{b}$ テアルカラシテ $-\frac{a}{2}, b, c$ ハ等比級數

ヲナスノテス。 $d = 0$ ノトキニハ $a = b = c$

トナリマス。(3) $\therefore a = p+b, 2b = q+a$ カ

ラシテ $a = \frac{1}{3}(2p+q), b = \frac{1}{3}(2q+p)$ ト

云フ關係ガアル。 $e = \frac{3pq}{p+2q}, f = \frac{3pq}{q+2p}$

カラシテ $af = pq = be$ ナルコトガ判ル。然ルニ

$p:c = c:d = d:q$ カラ $pq = cd$ ★カラ

$pq = cd = af = be$

$$\text{XVII. (1)} \quad \frac{a}{1-r} = \frac{2}{3}, ar = -\frac{1}{2}$$

カラシテ $a=1$ テ $r = -\frac{1}{2}$ トナルカラ

$$1, -\frac{1}{2}, \frac{1}{4}, -\frac{1}{8}, \dots \quad \text{(2) (i)}$$

3.414 (ii) 84.444 (iii) 2.366 (3) 題

意カラ $\frac{a}{1-r} = 4, a+ar = 24ar^3$ トナツテコレ

ヲ解クト $a = \frac{8}{3}, r = \frac{1}{3}$ 或ハ $-\frac{1}{2}$ トナ

ルカラコノ級數ハ判ル。 (4) $a(1+r)$

$= \frac{2ar^2}{1-r}$ カラ $r = \pm \frac{1}{2}$ トナル。 (5) 初項

ノ絶對値ヲ a トシ公比 r ヲ $\frac{1}{2} > r > 0$ トス

ルト第 n 項 ar^{n-1} ヲトツテコレニ續ク各項ノ和

ハ $ar^n + ar^{n+1} + \dots = \frac{ar^n}{1-r}$ テス。ソコ

テ差ヲ作ツテ $ar^{n-1} - \frac{ar^n}{1-r} = ar^{n-1} \left(1 - \frac{r}{1-r}\right)$

$$= \frac{ar^{n-1}(1-2r)}{1-r} \quad \text{ソコテ } r < \frac{1}{2} \text{ ナノダカラ}$$

$1-r > 0, 1-2r > 0$ テアルカラシテ

$$\frac{ar^{n-1}(1-2r)}{1-r} > 0 \text{ テス。} \therefore ar^{n-1} > \frac{ar^n}{1-r}$$

(6) $\frac{1}{2}$ (7) $8\frac{8}{9}, 7\frac{2}{9}$ (8) ニツノ級數ノ公比

ヲ r, r' トスルト $P = \frac{1}{1-r}, Q = \frac{1}{1-r'}$

デアツテ求ムル級數ハ $1 \times 1 + r \times r' + r^2 \times r'^2 + \dots$

デアルカラ $\frac{1}{1-rr'}$ テアル。然ルトコロ

$$r = \frac{P-1}{P}, r' = \frac{Q-1}{Q} \text{ テアルカラ代入シテ}$$

$$1 \div \left(1 - \frac{P-1}{P} \times \frac{Q-1}{Q}\right) = \frac{PQ}{P+Q-1} \text{ テ}$$

ス。 (9) 第 n 項ヲ作ツテ見ルト

$$(a+ab+ab^2+\dots+ab^{n-1})r^n$$

$$= \frac{a(1-b^n)}{1-b} r^n \text{ トナルカラニツニ分ケテ}$$